

# 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に関する 市民意識調査

【調査結果報告書】

平成25年3月

志布志市役所・志布志市社会福祉協議会



## 第1章 調査の概要

1 調査の目的	3
2 調査の方法	3
3 回収結果	3
4 集計上の留意点	3

## 第2章 調査結果報告

### 回答者の属性

問1 調査回答者の性別	7
問2 調査回答者の年齢	7
問3 調査回答者の世帯構成	8
問4 調査回答者の地域	9
問5 調査回答者の職業	10

### 地域とのかかわりについて

問6 住んでいる地域や周辺の環境について	11
問7 暮らしの中での悩みや不安について	14
問8 悩みや福祉サービスの相談先について	15
問9 手助けしてほしいこと	17
問10 手助けできること	18

### ボランティアについて

問11 ボランティア活動経験	19
問11-① ボランティア活動参加のきっかけ	20
問11-② ボランティア活動の内容	21
問11-③ ボランティア活動に参加してしていない理由	23
問12 ボランティア活動の輪を広げるために必要なこと	25

### 「高齢者福祉」について

問13 「高齢期」の過ごし方について	27
問14 高齢者が地域で生活する上で大切だと思うこと	28
問15 高齢者が安心して暮らせるように地域でできること	30
問16 援護を必要とする世帯への安否確認や見守り活動について	31

### 「児童福祉（子育て）」について

問17 子育てしやすい地域づくりのために大切だと思うこと	32
問18 子育ての悩みの相談先について	34
問19 子どもを通じた保護者同士や近隣との付き合いについて	36
問20 子育ての一番の悩みについて	37
問21 子どもに対する福祉教育への取り組みについて	38

## 「障がい福祉」について

問22	障がいのある方とのかかわりの有無について	39
問23	障がいのある方が地域で生活する上で大切だと思うこと	40
問24	障がいのある方が安心して暮らせるように地域でできること	42

## 災害時の備えについて

問25	災害発生時の非常持ち出し品等の準備状況	43
問26	災害発生時の避難場所の認知度	44
問27	災害発生時の一人での避難の可否について	45
問27-①	援助者の有無	46
問28	災害発生時の備えとして行政に期待する役割について	47

## 志布志市の福祉行政について

問29	福祉や健康に関する情報の入手先について	48
問30	福祉や健康について知りたい情報	50
問31	地域福祉を充実させる上での住民と行政の関係について	52
問32	安心して暮らせるまちづくりに向けて市の福祉施策として必要なこと	53

## 志布志市社会福祉協議会の活動について

問33	志布志市社会福祉協議会の認知度	55
問33-①	志布志市社会福祉協議会の活動状況について	56
問34	会費の認知度	57
問34-①	会費や寄付金の活用について期待すること	58
問35	志布志市社会福祉協議会の各活動の認知度	59
問36	志布志市社会福祉協議会の活動・支援として充実してほしいこと	62

## 意見・要望

問37	地域づくりへの意見・要望	63
-----	--------------	----

## 資料編 集計表

## 第1章

# 調査の概要



# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

本調査は、「志布志市地域福祉計画」及び「志布志市地域福祉活動計画」策定に係る基礎資料として、市民の地域福祉に関する実態や要望・意見等を把握することを目的に実施した。

## 2. 調査の方法

- (1) 調査地域  
志布志市全域
- (2) 調査対象者  
志布志市在住の20歳以上の男女2,000人
- (3) 抽出方法  
住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査期間  
平成24年11月21日～平成24年12月18日
- (5) 調査方法  
調査票による本人記入方式（郵送配布・郵送回収による郵送調査法）  
お願い状1回・お礼状1回

## 3. 回収結果

調査件数	回収件数	有効回答数	無効回答数	回収率	有効回収率
2,000件	1,220件	1,202件	18件	61.0%	60.1%

## 4. 集計上の留意点

- ① 集計結果は百分率で算出し、小数点第二位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合がある。
- ② 複数回答の場合は、選択肢ごとの有効回答者数に対して、それぞれの割合を示している。そのため、合計が100%を超える場合がある。
- ③ 本文中、設問や選択肢、グラフ内のラベル等、ページのレイアウトの都合上、省略して表記している場合がある。



## 第2章

# 調査結果報告



## 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に関する市民意識調査

【問1】 あなたの性別をお答えください。（○は1つだけ）

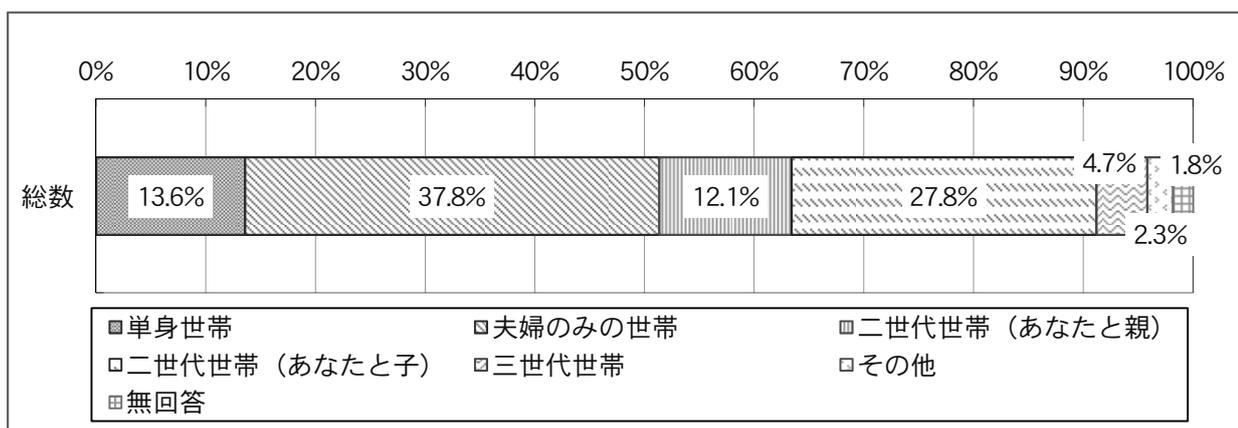
属性	区分	サンプル数	1	2	性別 無回答
			男性	女性	
総数	-	100.0%	44.0%	54.8%	1.1%
		1,220	537	669	14

【問2】 あなたの年齢をお答えください。（平成24年11月1日現在）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	年齢 無回答
			20～29 歳	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70歳以上	
総数	-	100.0%	8.0%	11.0%	12.4%	21.1%	23.4%	23.1%	1.0%
		1,220	98	134	151	257	286	282	12
性別	男性	100.0%	8.8%	10.2%	13.0%	20.3%	25.1%	22.3%	0.2%
		537	47	55	70	109	135	120	1
	女性	100.0%	7.6%	11.8%	12.0%	22.0%	22.3%	23.9%	0.4%
		669	51	79	80	147	149	160	3
無回答	100.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	14.3%	14.3%	57.1%	
		14	0	0	1	1	2	2	8

【問3】 あなたの世帯構成をお答えください。（○は1つだけ）

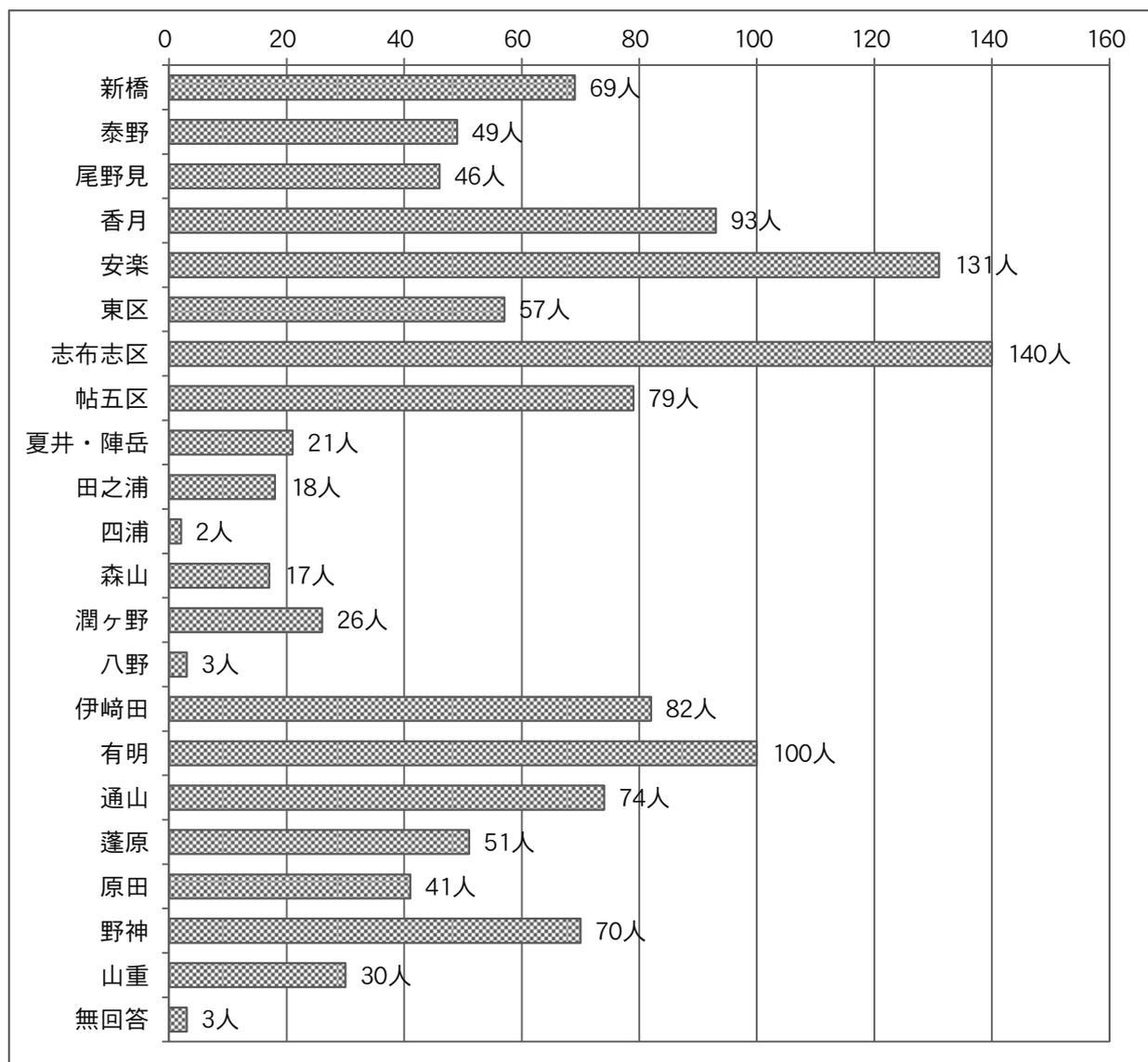
総数では、「夫婦のみの世帯」が37.8%と最も高く、男女の総数も高くなっています。20代は男女とも二世帯世帯（親と）、30代、40代は二世帯世帯（子と）の割合が高く、50代からは夫婦のみの世帯の割合が高くなっています。70代以上の単身世帯は男性10.0%に対して女性34.4%と高い割合となっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	無回答
			単身世帯	夫婦のみの世帯	二世帯世帯（あなたと親）	二世帯世帯（あなたと子）	三世帯世帯	その他	
総数		100.0%	13.6%	37.8%	12.1%	27.8%	4.7%	2.3%	1.8%
		1,202	163	454	145	334	56	28	22
性別	男性	100.0%	11.4%	39.4%	15.7%	26.7%	4.1%	1.9%	0.9%
		536	61	211	84	143	22	10	5
女性	100.0%	15.3%	36.5%	9.2%	28.7%	5.1%	2.7%	2.6%	
		666	102	243	61	191	34	18	17

(詳細資料：88ページ)

【問4】 あなたのお住まいの地域（校区）はどこですか。（○は1つだけ）



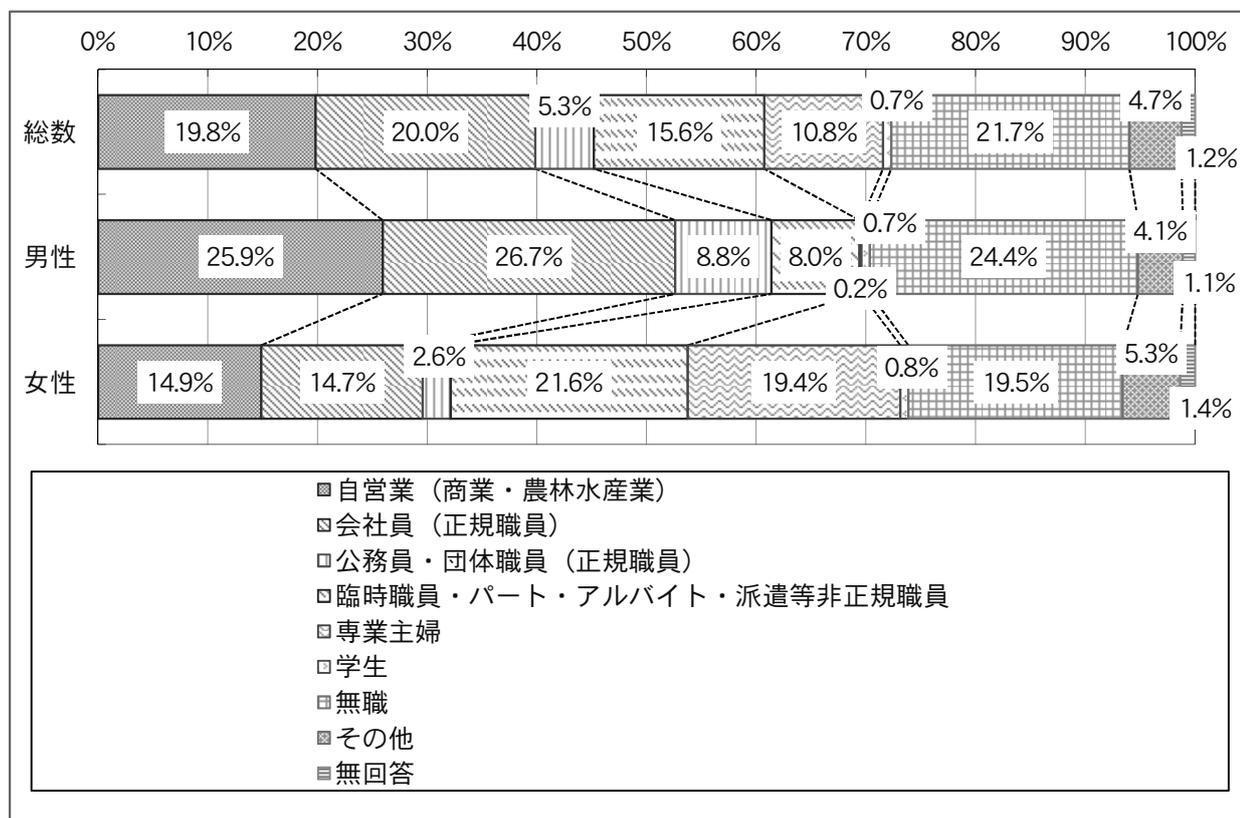
属性	区分	サンプル数	1 新橋	2 泰野	3 尾野見	4 香月	5 安楽	6 東区	7 区志布志	8 帖五区	9 陣夏岳井・	10 田之浦	11 四浦
総数	-	100.0%	5.7%	4.1%	3.8%	7.7%	10.9%	4.7%	11.6%	6.6%	1.7%	1.5%	0.2%
		1,202	69	49	46	93	131	57	140	79	21	18	2

属性	区分	サンプル数	12 森山	13 潤ヶ野	14 八野	15 伊崎田	16 有明	17 通山	18 蓬原	19 原田	20 野神	21 山重	無回答
総数	-	100.0%	1.4%	2.2%	0.2%	6.8%	8.3%	6.2%	4.2%	3.4%	5.8%	2.5%	0.2%
		1,202	17	26	3	82	100	74	51	41	70	30	3

(詳細資料：89ページ)

【問5】 あなたの職業は何ですか。（○は1つだけ）

総数では、「会社員（正規職員）」20%と「自営業（商業・農林水産業）」19.8%の順となっています。年代別には、男性は20代から60代までは、「会社員（正規職員）」が最も多く、女性は30代から60代までは、「臨時職員・パート・アルバイト・派遣等非正規職員」の割合が高く、70代以上は「無職」が男性59.2%、女性53.8%となっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
			自営業 (商業・農林水産業)	会社員 (正規職員)	(公務員・団体職員)	非正規職員・パート・アルバイト・派遣等	専業主婦	学生	無職	その他	
性別	総数	1,202	238	241	64	187	130	9	261	57	15
	男性	536	139	143	47	43	1	4	131	22	6
	女性	666	99	98	17	144	129	5	130	35	9

(詳細資料：91ページ)

---

**【問6】** あなたがお住まいの地域や周辺の環境について、どのように思いますか。それぞれの項目について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

---

**A 住んでいる地域に愛着を感じている**

総数では、「そう思う」が45.7%と最も高く、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると78.5%となっています。

年代別にみると年齢が高くなるにつれて愛着がある回答が高い傾向にあります。一方で、30代では「そう思う」と答えた割合が、男性25.5%、女性17.7%と他の年代に比べ低くなっています。

**B 子どもがいきいきと育つための環境が充実している**

総数では、「どちらかといえばそう思う」が31.2%と最も高く、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると45.8%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせると34.4%となっており、「思う」と回答した人が多いです。

年代別にみると「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせると30代男性56.3%、40代女性では50.1%と答えた割合が半数を超えています。

**C 高齢者に対する福祉サービスが充実している**

総数では、「どちらかといえばそう思う」が32.8%と最も高く、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせると43.9%となっています。

年代別では、「わからない」と答えた20代及び30代割合が他の年代に比べ高く、30代男性29.1%、女性40.5%と30代では最も高いです。

**D 障がいのある人に対する福祉サービスが充実している**

総数では、「わからない」が33.3%と最も高く、次に「どちらかといえばそう思う」が20.6%となっています。

男女別には、「わからない」が30代40%、女性20代51.0%を最高に各年代で高い回答率であるが、男女ともに年代が上がるにつれて徐々に割合が低下しています。一方、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、70代以上男性が最も高く41.7%が回答しています。

**E 高齢者や障がいのある人にとって暮らしやすい都市環境が充実している**

総数では、「そう思わない」が23.4%、「わからない」が22.8%、「どちらかといえばそう思わない」が22.5%となっています。

総数では、「そう思う」と答えた割合が5.9%と低く、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答は、男性は30代7.3%、女性は20代9.8%と低い割合になっています。

**F 近所づきあいや助け合いなどの近隣関係が良好である**

総数では、「どちらかといえばそう思う」が39.2%と最も高いです。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答が62.4%となっています。

年代別では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答が50代女性で70.0%と最も高いが、20代女性では39.2%と最も低いです。「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」については20代女性は43.1%と高い割合です。

### **G 福祉施設や福祉作業所が整備されている**

総数では、「わからない」が25.8%、次いで「どちらかといえばそう思う」が25.2%の順となっています。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の回答は総数では33.2%となっているが、「わからない」の回答が女性20代41.2%、30代41.8%と高い回答率となっています。

障がいに係る設問については、他の設問と比較して「思う」と答えた割合が低く、「わからない」と答えた割合が高くなっています。

### **H 市民の福祉活動が活発に行われている**

総数では、「わからない」が28.6%、次いで「どちらかといえばそう思う」が24.5%、「どちらかといえばそう思わない」が20.4%の順となっています。

総数では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答が31.1%であるのに対し、男女別・年代別では、70代以上男性が40.0%、一方、30代女性では21.5%と低くなっています。

また、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた回答については総数では、33.3%となっているが、50代男性では44.1%、40代女性では41.3%と高くなっています。

### **I 急な病気やケガに対する救急医療体制が整備されている**

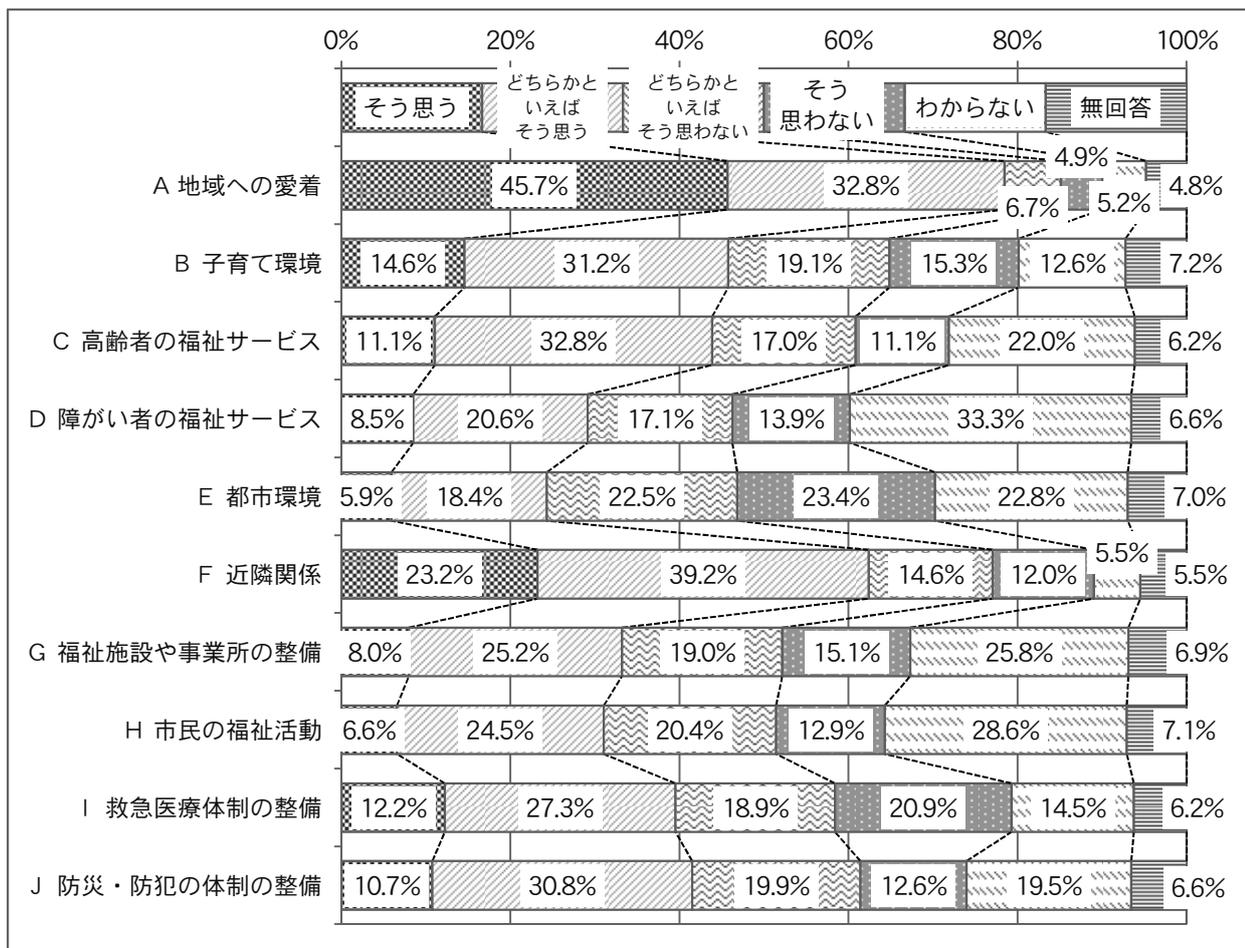
総数では「どちらかといえばそう思う」が27.3%と最も高く、次に「そう思わない」が20.9%、「どちらかといえばそう思わない」18.9%の順となっています。

総数では、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答が39.5%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」39.8%と大きな違いはないが、男女別・年代別にみると、20代男性では、27.7%と53.2%、30代男性では、21.8%と61.8%、20代女性では、11.8%と54.9%、30代女性では19.0%と49.4%となっています。

### **J 防災や防犯に対する支援や組織の体制が整備されている**

総数では、「どちらかといえばそう思う」が30.8%と最も高く、次に「どちらかといえばそう思わない」19.9%となっています。年代別には「そう思わない」が男性30代で27.3%、「わからない」が女性20代37.3%、30代27.8%と若い年代での回答が高いです。

「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた回答は、男性総数の37.9%に対して女性総数28.1%と9.8ポイント低い割合となっています。



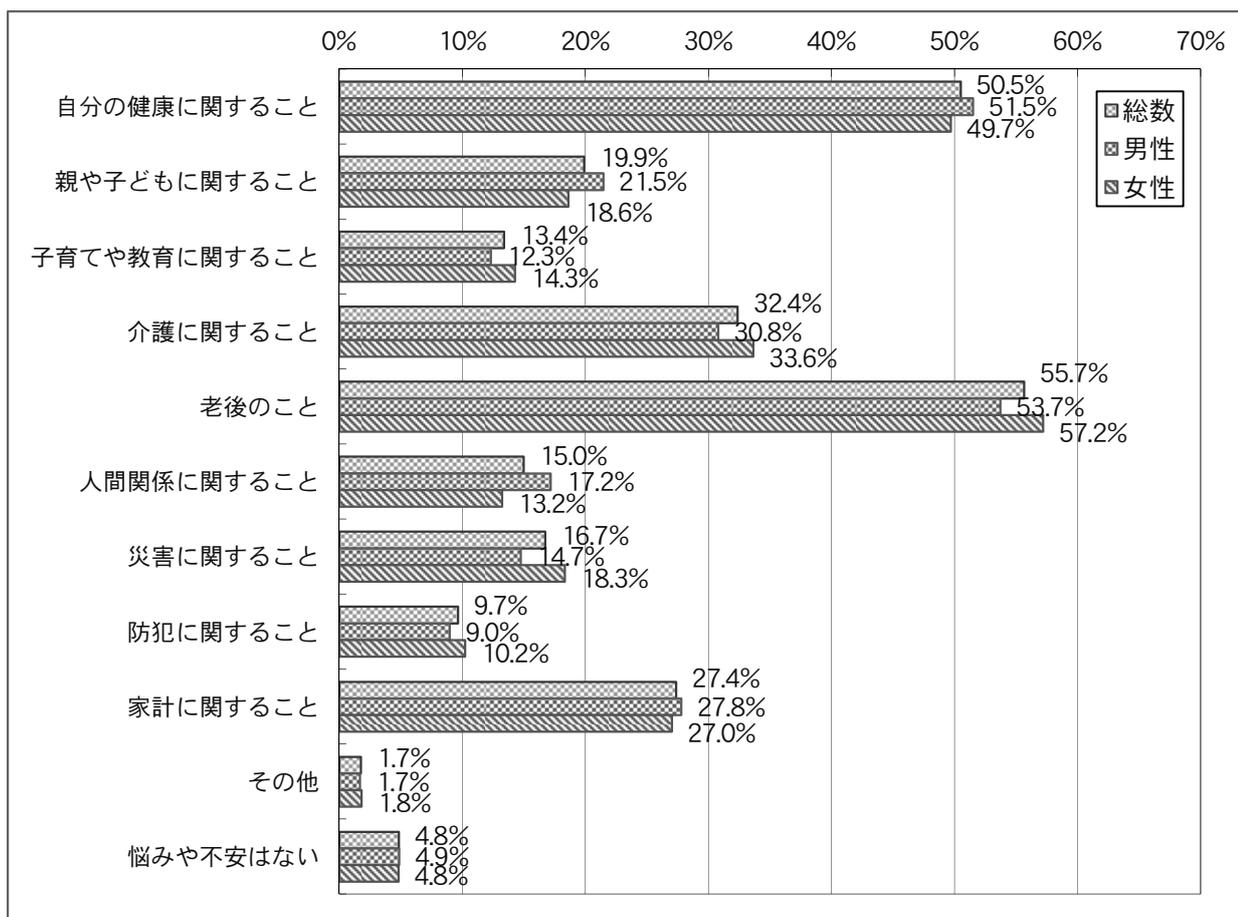
	サンプル数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
A 住んでいる地域に愛着を感じている	1,202	549	394	80	59	62	58
B 子どもがいきいきと育つための環境が充実している	1,202	175	375	229	184	152	87
C 高齢者に対する福祉サービスが充実している	1,202	133	394	204	133	264	74
D 障がいのある人に対する福祉サービスが充実している	1,202	102	248	206	167	400	79
E 高齢者や障がいのある人にとって暮らしやすい都市環境が充実している	1,202	71	221	271	281	274	84
F 近所づきあいや助け合いなどの近隣関係が良好である	1,202	279	471	176	144	66	66
G 福祉施設や福祉事業所が整備されている	1,202	96	303	228	182	310	83
H 市民の福祉活動が活発に行われている	1,202	79	294	245	155	344	85
I 急な病気やケガに対する救急医療体制が整備されている	1,202	147	328	227	251	174	75
J 防災や防犯に対する支援や組織の体制が整備されている	1,202	129	370	239	151	234	79

(詳細資料：92～101ページ)

【問7】 あなたは毎日の暮らしの中でどのような悩みや不安を感じていますか。  
(〇は3つまで)

毎日の暮らしの中での悩みや不安については、総数では、「老後のこと」が55.7%と最も高く、次いで「自分の健康に関すること」が50.5%、「介護に関すること」32.4%の順となっています。

年代別にみると、20代男性では「人間関係に関すること」、30代男女では「子育てや教育に関すること」、70代以上男性では「自分の健康に関すること」が他の年代に比べ割合が高いです。「家計に関すること」は男性20代40.4%、女性20代33.3%を最高に、男女とも50代までは回答は高いです。



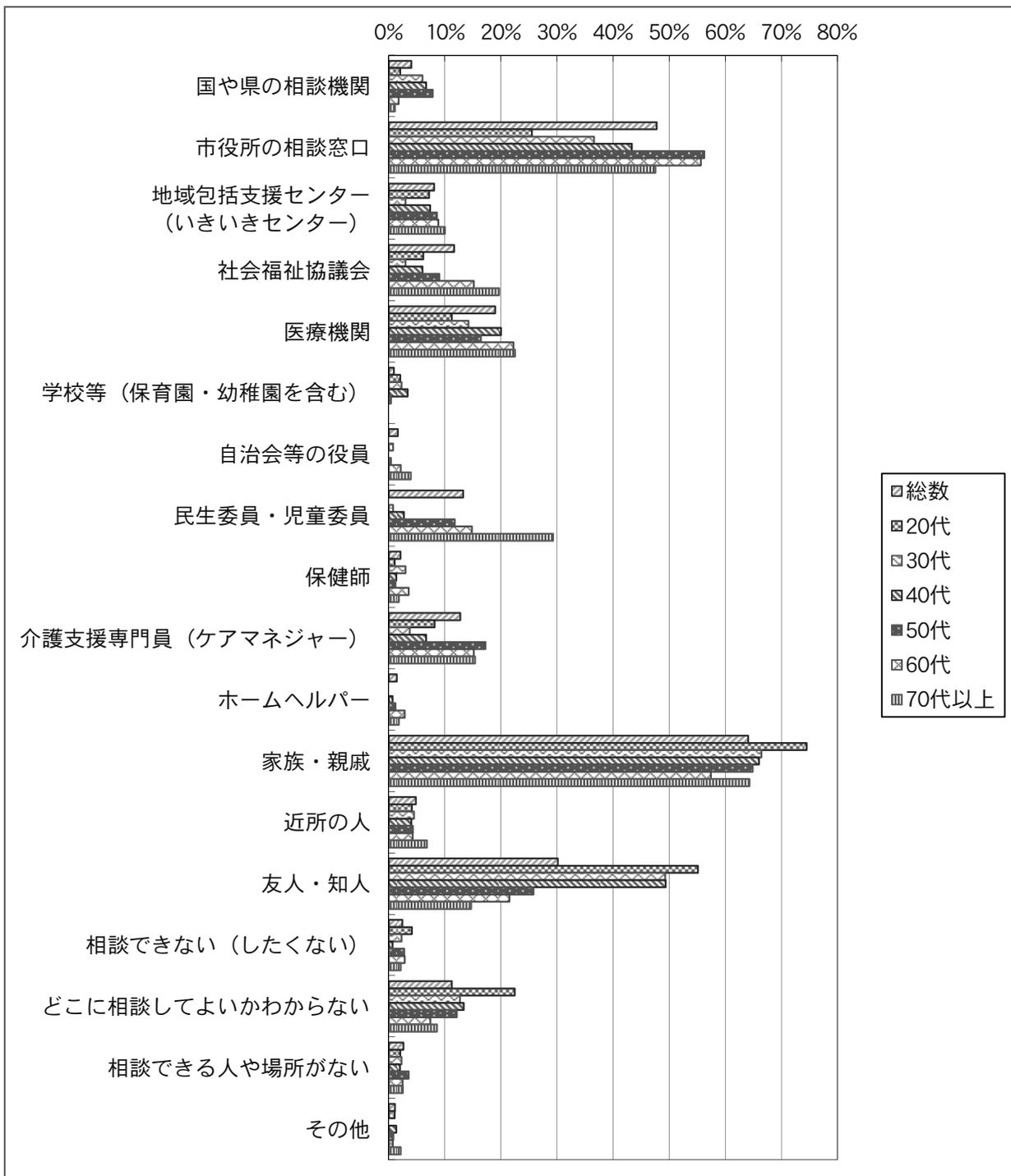
属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			自分の健康に関すること	親や子どもに関すること	子育てや教育に関すること	介護に関すること	老後のこと	人間関係に関すること	災害に関すること	防犯に関すること	家計に関すること	その他	悩みや不安はない
総数	-	-	50.5%	19.9%	13.4%	32.4%	55.7%	15.0%	16.7%	9.7%	27.4%	1.7%	4.8%
	1,202	607	239	161	389	669	180	201	116	329	21	58	
性別	男性	-	51.5%	21.5%	12.3%	30.8%	53.7%	17.2%	14.7%	9.0%	27.8%	1.7%	4.9%
	536	276	115	66	165	288	92	79	48	149	9	26	
女性	-	49.7%	18.6%	14.3%	33.6%	57.2%	13.2%	18.3%	10.2%	27.0%	1.8%	4.8%	
	666	331	124	95	224	381	88	122	68	180	12	32	

(詳細資料：102ページ)

【問 8】 あなたが生活上の悩みを抱えたり、福祉サービスが必要になった時、誰（どこ）に相談しますか。（〇は3つまで）

生活上の悩みや福祉サービスの相談先として、総数では、「家族・親戚」が64.1%と最も高く、次いで「市役所の相談窓口」が47.8%、「友人・知人」が30.1%の順となっており、身近な人や身近な行政機関への割合が高いです。一方、国や県の相談機関は4.0%にとどまっています。

男女ともに各年代では「家族・親戚」「市役所の相談窓口」は高い回答率で、60代からは「医療機関」の回答が高くなっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			国や県の相談機関	市役所の相談窓口	地域包括支援センター (いきいきセンター)	社会福祉協議会	医療機関	学校等(保育園・幼稚園を含む)	自治会等の役員	民生委員・児童委員	保健師	介護支援専門員(ケアマネジャー)	ホームヘルパー
総数		-	4.0%	47.8%	8.1%	11.6%	19.0%	0.9%	1.6%	13.2%	2.1%	12.7%	1.4%
		1,202	48	574	97	140	228	11	19	159	25	153	17
年代別	20～29歳	-	2.0%	25.5%	7.1%	6.1%	11.2%	2.0%	0.0%	0.0%	1.0%	8.2%	0.0%
		98	2	25	7	6	11	2	0	0	1	8	0
	30～39歳	-	6.0%	36.6%	3.0%	3.0%	14.2%	2.2%	0.7%	0.7%	3.0%	3.7%	0.0%
		134	8	49	4	4	19	3	1	1	4	5	0
	40～49歳	-	6.7%	43.3%	7.3%	6.0%	20.0%	3.3%	0.0%	2.7%	1.3%	6.7%	0.7%
		150	10	65	11	9	30	5	0	4	2	10	1
	50～59歳	-	7.8%	56.3%	8.6%	9.0%	16.4%	0.4%	0.4%	11.7%	1.2%	17.2%	1.2%
		256	20	144	22	23	42	1	1	30	3	44	3
	60～69歳	-	1.8%	55.6%	8.8%	15.1%	22.2%	0.0%	2.1%	14.8%	3.5%	15.1%	2.8%
		284	5	158	25	43	63	0	6	42	10	43	8
	70歳以上	-	1.1%	47.5%	10.0%	19.6%	22.5%	0.0%	3.9%	29.3%	1.8%	15.4%	1.8%
		280	3	133	28	55	63	0	11	82	5	43	5

属性	区分	サンプル数	12	13	14	15	16	17	18
			家族・親戚	近所の人	友人・知人	相談できない(したくない)	どこに相談してよいかわからない	相談できる人や場所がない	その他
総数		-	64.1%	4.8%	30.1%	2.4%	11.2%	2.6%	1.1%
		1,202	770	58	362	29	135	31	13
年代別	20代	-	74.5%	4.1%	55.1%	4.1%	22.4%	2.0%	1.0%
		98	73	4	54	4	22	2	1
	30代	-	66.4%	4.5%	49.3%	2.2%	12.7%	2.2%	0.0%
		134	89	6	66	3	17	3	0
	40代	-	66.0%	4.0%	49.3%	0.7%	13.3%	2.0%	1.3%
		150	99	6	74	1	20	3	2
	50代	-	64.8%	4.3%	25.8%	2.7%	12.1%	3.5%	0.8%
		256	166	11	66	7	31	9	2
	60代	-	57.4%	4.2%	21.5%	2.8%	7.4%	2.5%	0.7%
		284	163	12	61	8	21	7	2
	70代以上	-	64.3%	6.8%	14.6%	2.1%	8.6%	2.5%	2.1%
		280	180	19	41	6	24	7	6

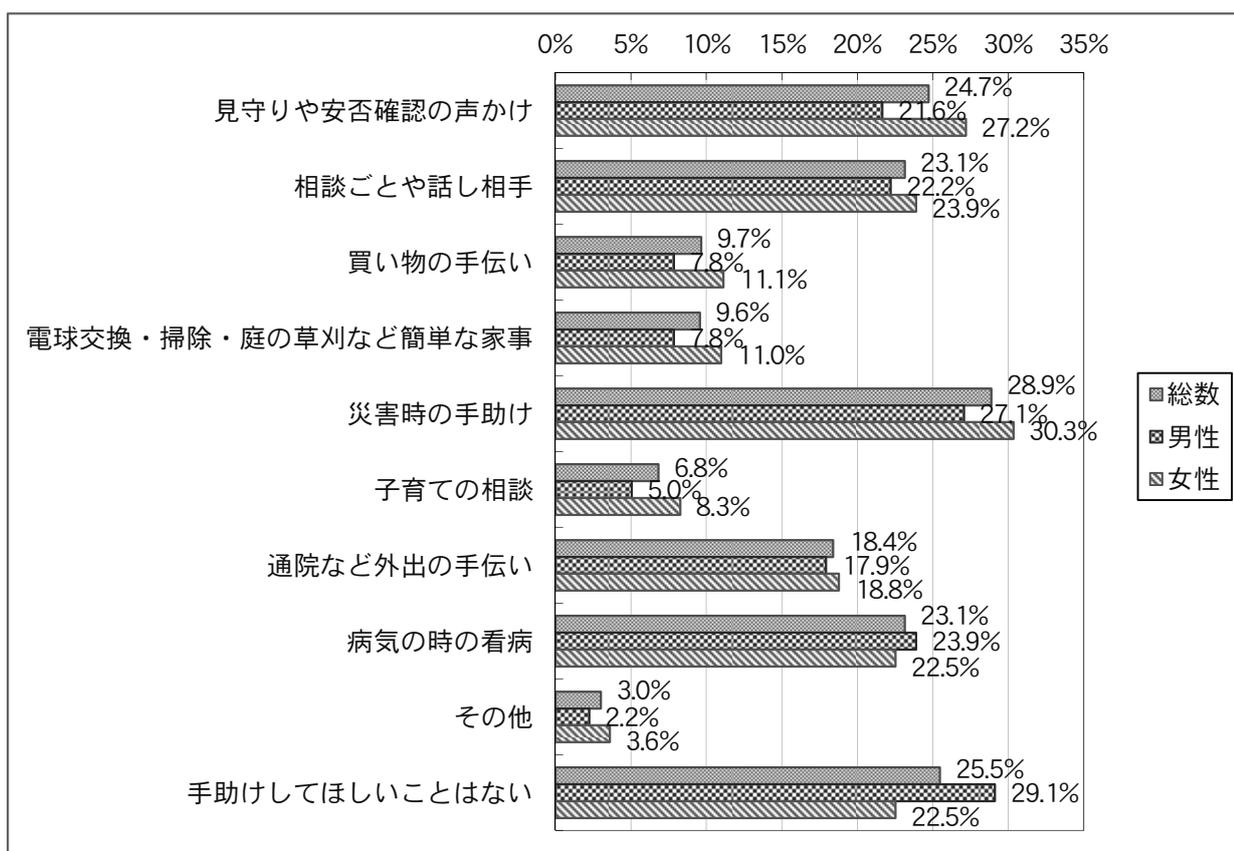
(詳細資料：103～104ページ)

【問9】 あなたやあなたの家族が困っていることで、手助けをしてほしいと思うことには、どのようなものがありますか。（〇はあてはまるものすべて）

家族が困っていることで手助けしてほしいことは、総数では、「災害時の手助け」が28.9%と最も高く、次いで「手助けしてほしいことはない」が25.5%、「見守りや安否確認の声かけ」が24.7%と順となっています。

男女別にみると、男性では「手助けしてほしいことはない」29.1%、女性では「災害時の手助け」30.3%の割合が高いです。「手助けしてほしくない」は、女性の70代以上を除いて、男女ともに各年代で高い回答です。また、「心配ごとや話し相手」は男女とも60代、70代以上に多く、「病気のときの看病」は40代の男性、70代以上の男女の回答が高いです。

また「子育ての相談」が女性30代で21.5%、40代20.0%と回答が高くなっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			見守りや安否確認の声かけ	相談ごとや話し相手	買い物の手伝い	電球交換・掃除・庭の草刈など簡単な家事	災害時の手助け	子育ての相談	通院など外出の手伝い	病気の時の看病	その他	手助けしてほしいことはない
総数	—	—	24.7%	23.1%	9.7%	9.6%	28.9%	6.8%	18.4%	23.1%	3.0%	25.5%
	1,202	—	297	278	116	115	347	82	221	278	36	306
性別	男性	—	21.6%	22.2%	7.8%	7.8%	27.1%	5.0%	17.9%	23.9%	2.2%	29.1%
	536	—	116	119	42	42	145	27	96	128	12	156
女性	—	—	27.2%	23.9%	11.1%	11.0%	30.3%	8.3%	18.8%	22.5%	3.6%	22.5%
	666	—	181	159	74	73	202	55	125	150	24	150

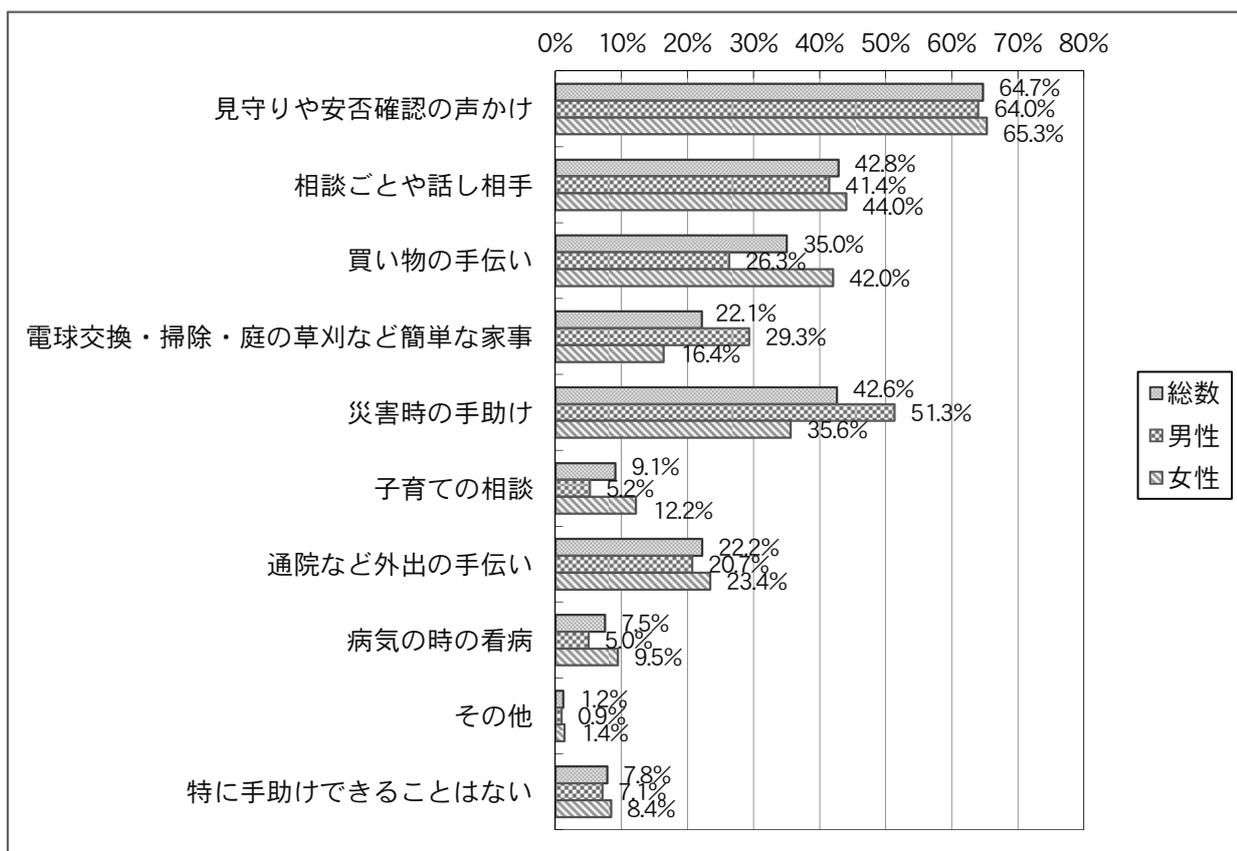
(詳細資料：105ページ)

【問10】 隣近所で困っている人がいたとき、あなたができる手助けとして、どのようなものがありますか。（〇はあてはまるものすべて）

隣近所で困っている人へ手助けできることの種類については、総数では、「見守りや安否確認の声かけ」が64.7%と最も高く、次いで「相談ごとや話し相手」が42.8%、「災害時の手助け」が42.6%の順となっています。

男女別では、男性40代、50代に「電球交換・掃除・庭の草刈など簡単な家事」と答えた人が多く、女性は「買い物の手伝い」で50代が44.9%、60代で56.4%と高い回答となっています。「災害時の手助け」「子育ての相談」の項目でも男女の違いがみられます。

また、男女別・年代別では、70代以上男性及び60代女性で「通院などの外出の手伝い」の割合が他の年代に比べ高いです。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			見守りや安否確認の声かけ	相談ごとや話し相手	買い物の手伝い	電球交換・掃除・庭の草刈など簡単な家事	災害時の手助け	子育ての相談	通院など外出の手伝い	病気の時の看病	その他	特に手助けできることはない
総数	-	-	64.7%	42.8%	35.0%	22.1%	42.6%	9.1%	22.2%	7.5%	1.2%	7.8%
	1,202	778	515	421	266	512	109	267	90	14	94	
性別	男性	-	64.0%	41.4%	26.3%	29.3%	51.3%	5.2%	20.7%	5.0%	0.9%	7.1%
	536	343	222	141	157	275	28	111	27	5	38	
女性	-	65.3%	44.0%	42.0%	16.4%	35.6%	12.2%	23.4%	9.5%	1.4%	8.4%	
	666	435	293	280	109	237	81	156	63	9	56	

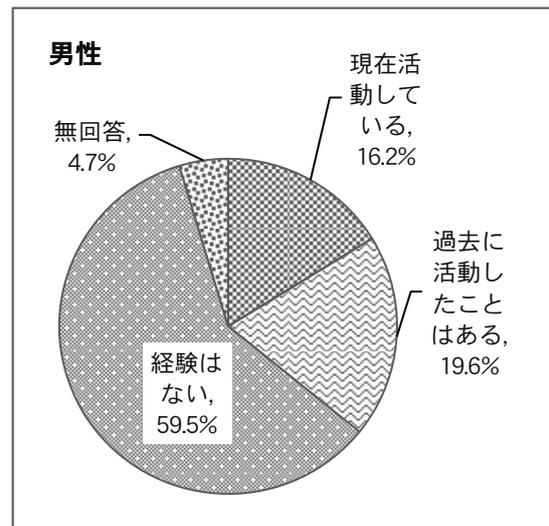
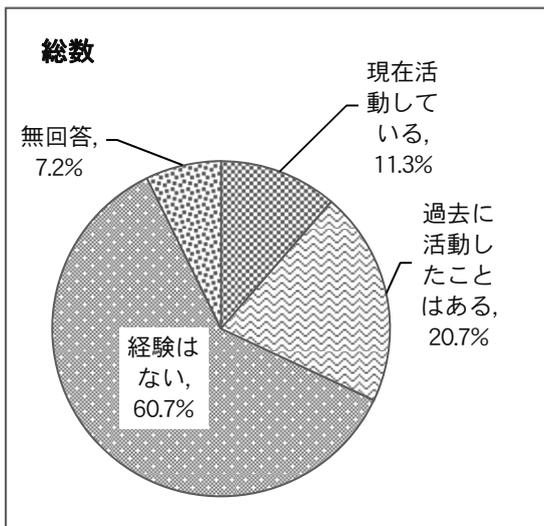
(詳細資料：106ページ)

【問11】 あなたのボランティア活動経験についてお答えください。(○は1つだけ)

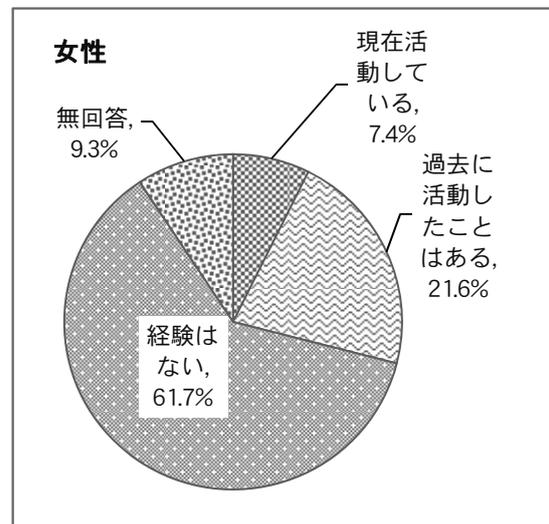
ボランティア活動経験の有無については、総数では、「経験はない」が60.7%と最も高いです。

年代別では、男女とも20代が「過去に活動したことはあるが、現在していない」の割合が他の年代に比べ高いです。男女別・年代別にみると、「現在活動している」では50代男性が21.1%と最も高いです。

「現在活動している」「過去に活動したことはあるが現在はない」を合わせた回答は総数で32.0%、男女別総数では男性のほうが6.8ポイント高いです。各年代も男性の回答が多く、男性が女性よりボランティア活動への関心の高さが見られます。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	無回答
			現在活動している	過去に活動したことはあるが、現在活動していません	経験はない	
総数		1,202	11.3%	20.7%	60.7%	7.2%
		1,202	136	249	730	87
性別	男性	536	16.2%	19.6%	59.5%	4.7%
	女性	666	7.4%	21.6%	61.7%	9.3%



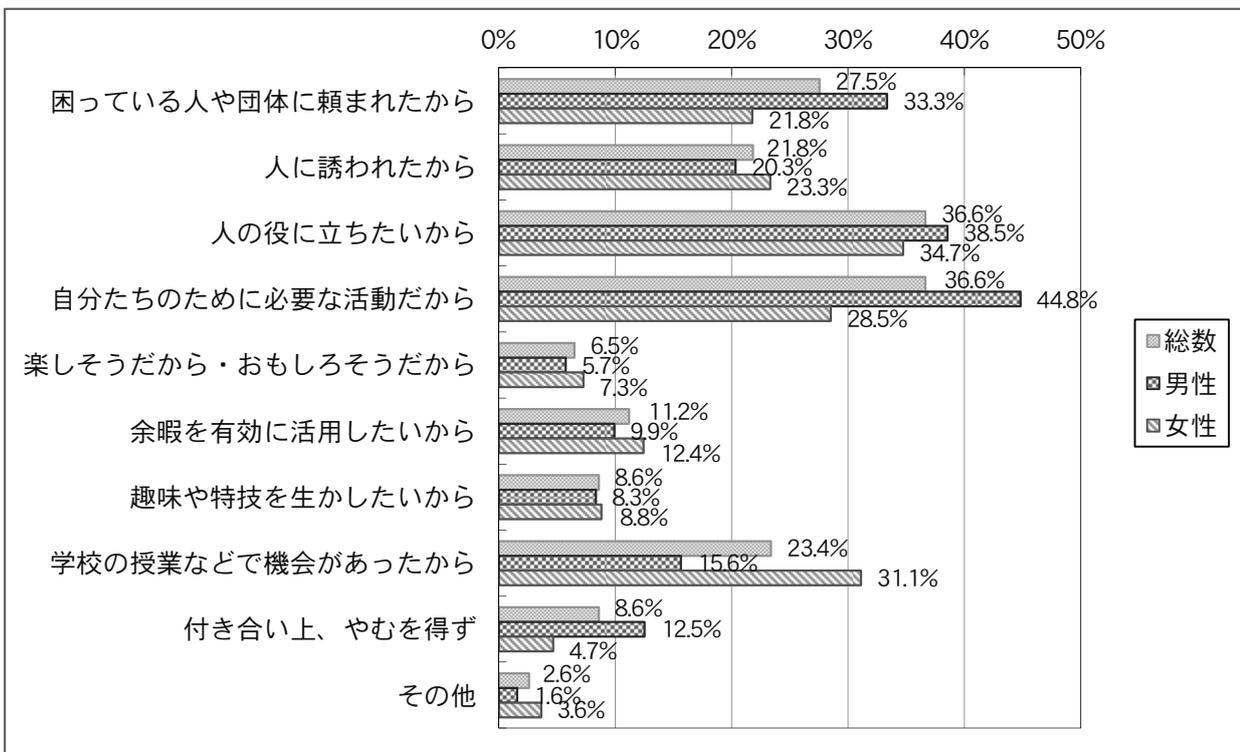
(詳細資料：107ページ)

問11で「1 現在活動している」、「2 過去に活動したことはあるが、現在していない」と答えた方にお聞きします。  
 【問11-①】あなたがボランティア活動に参加したきっかけは何ですか。（〇は3つまで）

ボランティア活動へのきっかけとして、総数では、「人の役に立ちたいから」「自分たちのために必要な活動だから」が36.6%と最も高く、次いで「困っている人や団体に頼まれたから」が27.5%となっています。

男女別にみると、男性では「自分たちのために必要な活動だから」、女性では「人の役に立ちたいから」が最も高いです。

男女別・年代別にみると、20代男女及び30代女性では「学校の授業などで機会があったから」と答えた割合が他の年代に比べ高く、20代女性では77.3%です。また、「人の役に立ちたいから」「自分のために必要な活動だから」や「困っている人や団体に頼まれたから」「人に誘われたから」が各年代で高い回答です。



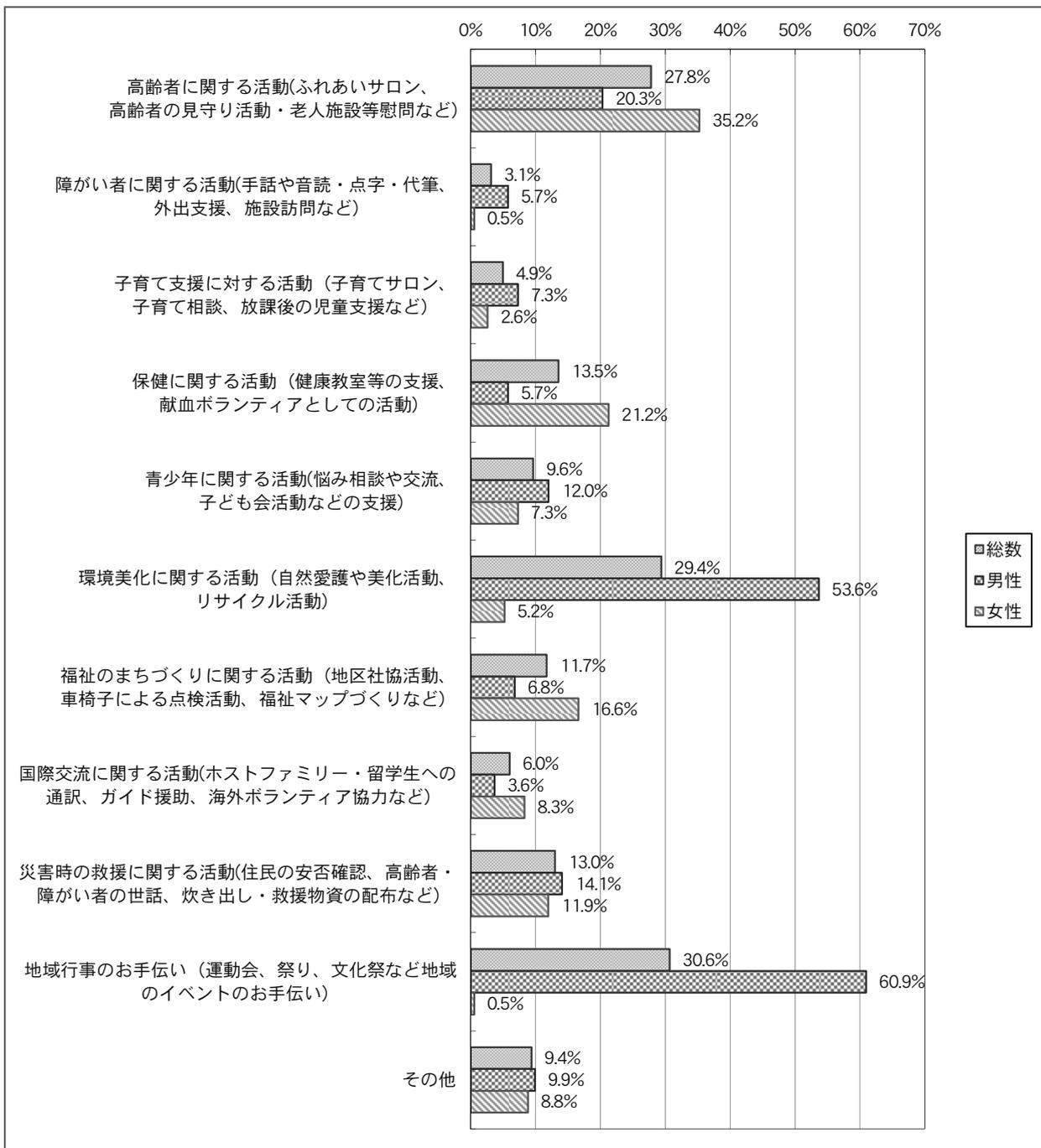
属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			頼まれたから 困っている人や団体に	人に誘われたから	人の役に立ちたいから	自分のために必要な活動だから	楽しそうだから・おもしろそうだから	余暇を有効に活用したいから	趣味や特技を生かしたいから	学校の授業などで機会があったから	付き合い上、やむを得ず	その他
総数	-	-	27.5%	21.8%	36.6%	36.6%	6.5%	11.2%	8.6%	23.4%	8.6%	2.6%
	385	106	84	141	141	25	43	33	90	33	10	
性別	男性	-	33.3%	20.3%	38.5%	44.8%	5.7%	9.9%	8.3%	15.6%	12.5%	1.6%
	192	64	39	74	86	11	19	16	30	24	3	
女性	-	21.8%	23.3%	34.7%	28.5%	7.3%	12.4%	8.8%	31.1%	4.7%	3.6%	
	193	42	45	67	55	14	24	17	60	9	7	

(詳細資料：108ページ)

問11で「1 現在活動している」、「2 過去に活動したことはあるが、現在し  
【問11-②】ていない」と答えた方にお聞きします。  
ボランティア活動の内容を教えてください。（〇はあてはまるものすべて）

ボランティア活動内容としては、総数では、「地域行事のお手伝い（運動会、祭り、文化祭など地域イベントのお手伝い）」が30.6%と最も高く、次いで「環境美化に関する活動（自然愛護や美化活動、リサイクル活動）」が29.4%、「高齢者に関する活動（ふれあいサロン、高齢者の見守り活動・老人施設等慰問など）」27.8%の順となっています。

男女別にみると、「地域行事のお手伝い（運動会、祭り、文化祭など地域イベントのお手伝い）」では男性が60.9%、女性が0.5%、「環境美化に関する活動（自然愛護や美化活動、リサイクル活動）」では男性が53.6%、女性が5.2%と男女の違いが大きく見られます。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			高齢者に関する活動（ふれあいサロン、高齢者の見守り活動・老人施設等慰問など）	障がい者に関する活動（手話や音読・点字・代筆、外出支援、施設訪問など）	子育て支援に対する活動（子育てサロン、子育て相談、放課後の児童支援など）	保健に関する活動（健康教室等の支援、献血ボランティアとしての活動）	青少年に関する活動（悩み相談や交流、子ども会活動などの支援）	環境美化に関する活動（自然愛護や美化活動、リサイクル活動）	福祉のまちづくりに関する活動（地区社協活動、車椅子による点検活動、福祉マップづくりなど）	国際交流に関する活動（ホストファミリー・留学生への通訳、ガイド援助、海外ボランティア協力など）	災害時の救援に関する活動（住民の安否確認、高齢者・障がい者の世話、炊き出し・救援物資の配布など）	地域行事のお手伝い（運動会、祭り、文化祭など地域のイベントのお手伝い）	その他
総数		-	27.8%	3.1%	4.9%	13.5%	9.6%	29.4%	11.7%	6.0%	13.0%	30.6%	9.4%
		385	107	12	19	52	37	113	45	23	50	118	36
性別	男性	-	20.3%	5.7%	7.3%	5.7%	12.0%	53.6%	6.8%	3.6%	14.1%	60.9%	9.9%
		192	39	11	14	11	23	103	13	7	27	117	19
女性	-	35.2%	0.5%	2.6%	21.2%	7.3%	5.2%	16.6%	8.3%	11.9%	0.5%	8.8%	
		193	68	1	5	41	14	10	32	16	23	1	17

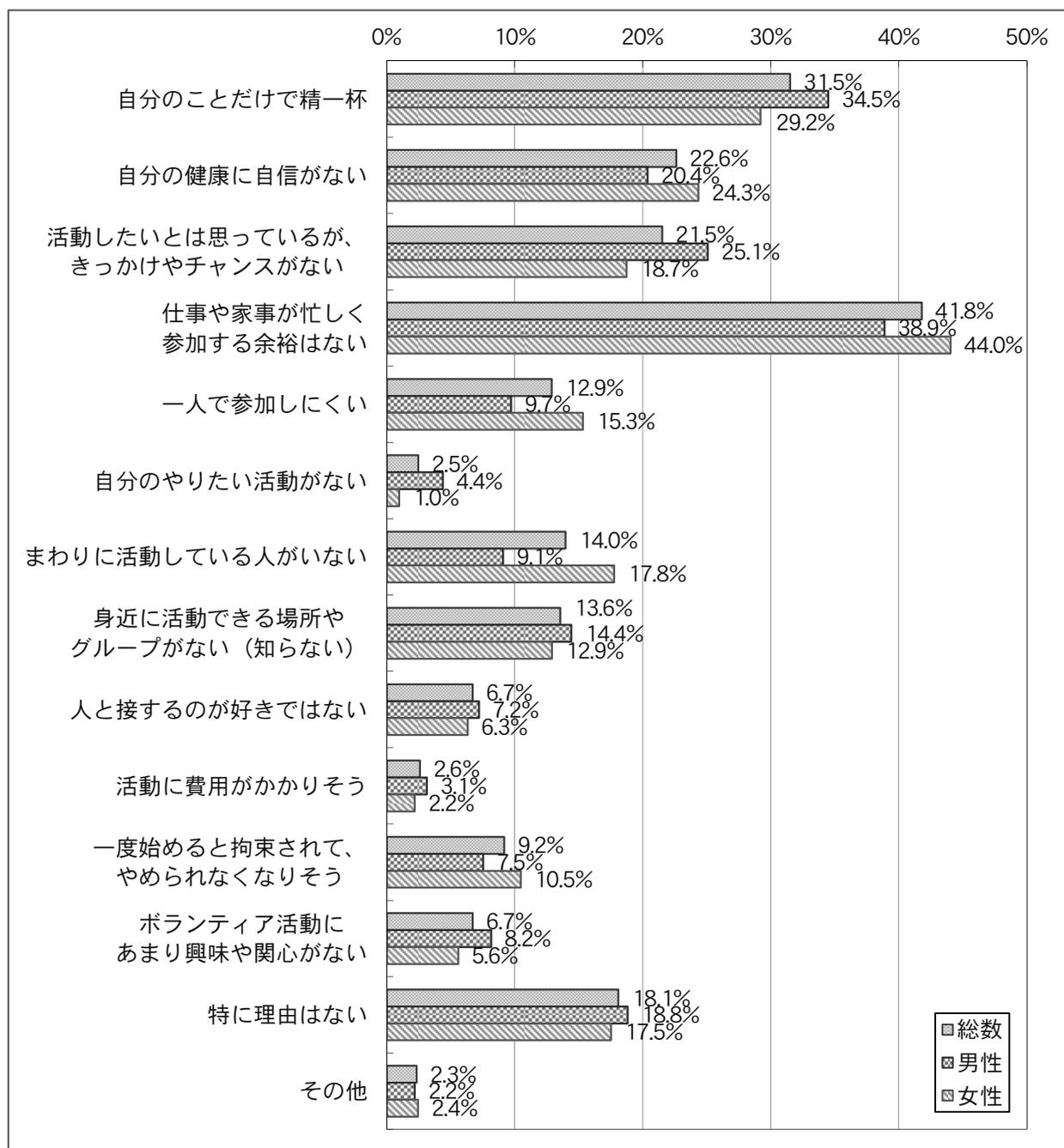
(詳細資料：109ページ)

【問11-③】 問11で「3 経験はない」と答えた方にお聞きします。  
ボランティア活動に参加されない理由は何ですか。（〇は3つまで）

ボランティア活動に参加しない理由として、総数では、「仕事や家事が忙しく参加する余裕はない」が41.8%と最も高く、次いで「自分のことだけで精一杯」が31.5%、「自分の健康に自信がない」22.6%の順となっています。

男女別・年代別にみると「仕事や家事が忙しく参加する余裕はない」では男女とも70代以上を除く各年代で割合が高く、特に50代女性では62.6%となっています。また「ボランティア活動にあまり興味や関心がない」では20代男女が他の年代より割合が高く、20代女性では5人に1人が回答しています。

「活動したいと思っているが、きっかけやチャンスがない」といった今後の活動の意欲が伺える項目も上位にあがっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			自分のことだけで精一杯	自分の健康に自信がない	活動したいとは思っているが、きっかけやチャンスがない	仕事や家事が忙しく参加する余裕はない	一人で参加しにくい	自分のやりたい活動がない	まわりに活動している人がいない	身近に活動できる場所やグループがない (知らない)	人と接するのが好きではない	活動に費用がかかりそう	一度始めると拘束されて、やめられなくなる
総数	-	-	31.5%	22.6%	21.5%	41.8%	12.9%	2.5%	14.0%	13.6%	6.7%	2.6%	9.2%
	730	230	165	157	305	94	18	102	99	49	19	67	
性別	男性	-	34.5%	20.4%	25.1%	38.9%	9.7%	4.4%	9.1%	14.4%	7.2%	3.1%	7.5%
		319	110	65	80	124	31	14	29	46	23	10	24
	女性	-	29.2%	24.3%	18.7%	44.0%	15.3%	1.0%	17.8%	12.9%	6.3%	2.2%	10.5%
		411	120	100	77	181	63	4	73	53	26	9	43

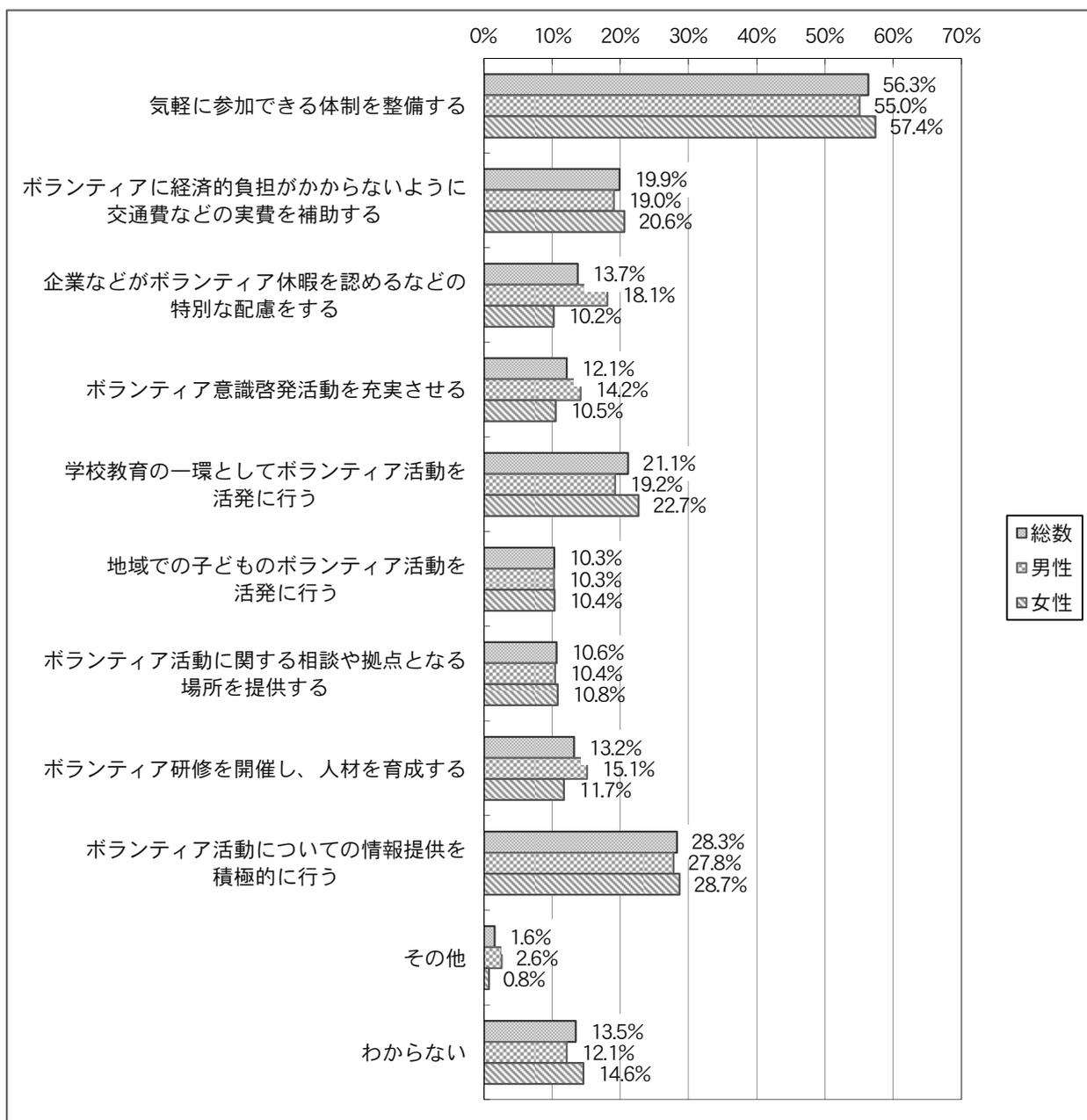
属性	区分	サンプル数	12	13	14
			ボランティア活動にあまり興味や関心がない	特に理由はない	その他
総数	-	-	6.7%	18.1%	2.3%
	730	49	132	17	
性別	男性	-	8.2%	18.8%	2.2%
		319	26	60	7
	女性	-	5.6%	17.5%	2.4%
		411	23	72	10

(詳細資料：110～111ページ)

【問12】 今後、ボランティア活動の輪を広げていくために、どのようなことが必要だと思いますか。（〇は3つまで）

ボランティア活動の輪を広げていくために必要なこととして、総数では、「気軽に参加できる体制を整備する」が56.3%と最も高く、次いで「ボランティア活動についての情報提供を積極的に行う」が28.3%、「学校教育の一環としてボランティア活動を活発に行う」が21.1%の順となっています。特に「気軽に参加できる体制を整備する」は男女別、年代別にみても高い回答率となっています。

男女別・年代別にみると、「企業などがボランティア休暇を認めるなどの特別な配慮をする」では30代及び40代男性では、3割を超えており、また、「学校教育の一環としてボランティア活動を活発に行う」では20代女性は45.1%が回答しており、他の年代に比べると高い割合となっています。「ボランティア研修を開催し、人材育成をする」は70代以上男女では高い回答であります。



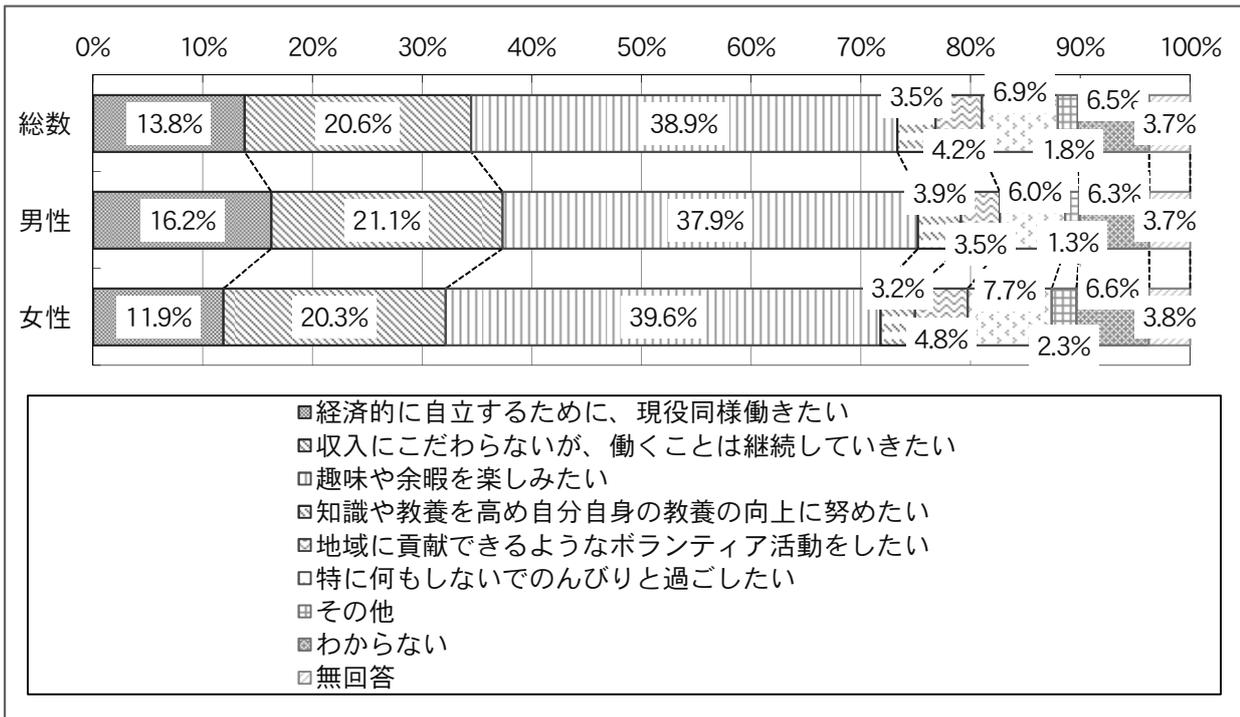
属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			気軽に参加できる体制を整備する	ボランティアに経済的負担がかからないように交通費などの実費を補助する	企業などがボランティア休暇を認めるなどの特別な配慮をする	ボランティア意識啓発活動を充実させる	学校教育の一環としてボランティア活動を活発に行う	地域での子どものボランティア活動を活発に行う	ボランティア活動に関する相談や拠点となる場所を提供する	ボランティア研修を開催し、人材を育成する	ボランティア活動についての情報提供を積極的に行う	その他	わからない
総数	-	56.3%	19.9%	13.7%	12.1%	21.1%	10.3%	10.6%	13.2%	28.3%	1.6%	13.5%	
	1,202	677	239	165	146	254	124	128	159	340	19	162	
性別	男性	-	55.0%	19.0%	18.1%	14.2%	19.2%	10.3%	10.4%	15.1%	27.8%	2.6%	12.1%
	536	295	102	97	76	103	55	56	81	149	14	65	
女性	-	57.4%	20.6%	10.2%	10.5%	22.7%	10.4%	10.8%	11.7%	28.7%	0.8%	14.6%	
	666	382	137	68	70	151	69	72	78	191	5	97	

(詳細資料：112ページ)

【問13】 あなたは、ご自身の「高齢期」を主にどのように過ごしたいと考えますか。  
(〇は1つだけ)

高齢期の過ごし方として、総数では、「趣味や余暇を楽しみたい」が38.9%と最も高く、次いで「収入にこだわらないが、働くことは継続していきたい」が20.6%、「経済的に自立するために、現役同様働きたい」が13.8%の順となっています。

「趣味や余暇を楽しみたい」では男女ともに20代、30代が高く、「収入にこだわらないが、働くことは継続していきたい」は年代が上がるにつれて回答が多くなっています。



- 経済的に自立するために、現役同様働きたい
- 収入にこだわらないが、働くことは継続していきたい
- 趣味や余暇を楽しみたい
- 知識や教養を高め自分自身の教養の向上に努めたい
- 地域に貢献できるようなボランティア活動をしたい
- 特に何もしないでのんびりと過ごしたい
- その他
- わからない
- 無回答

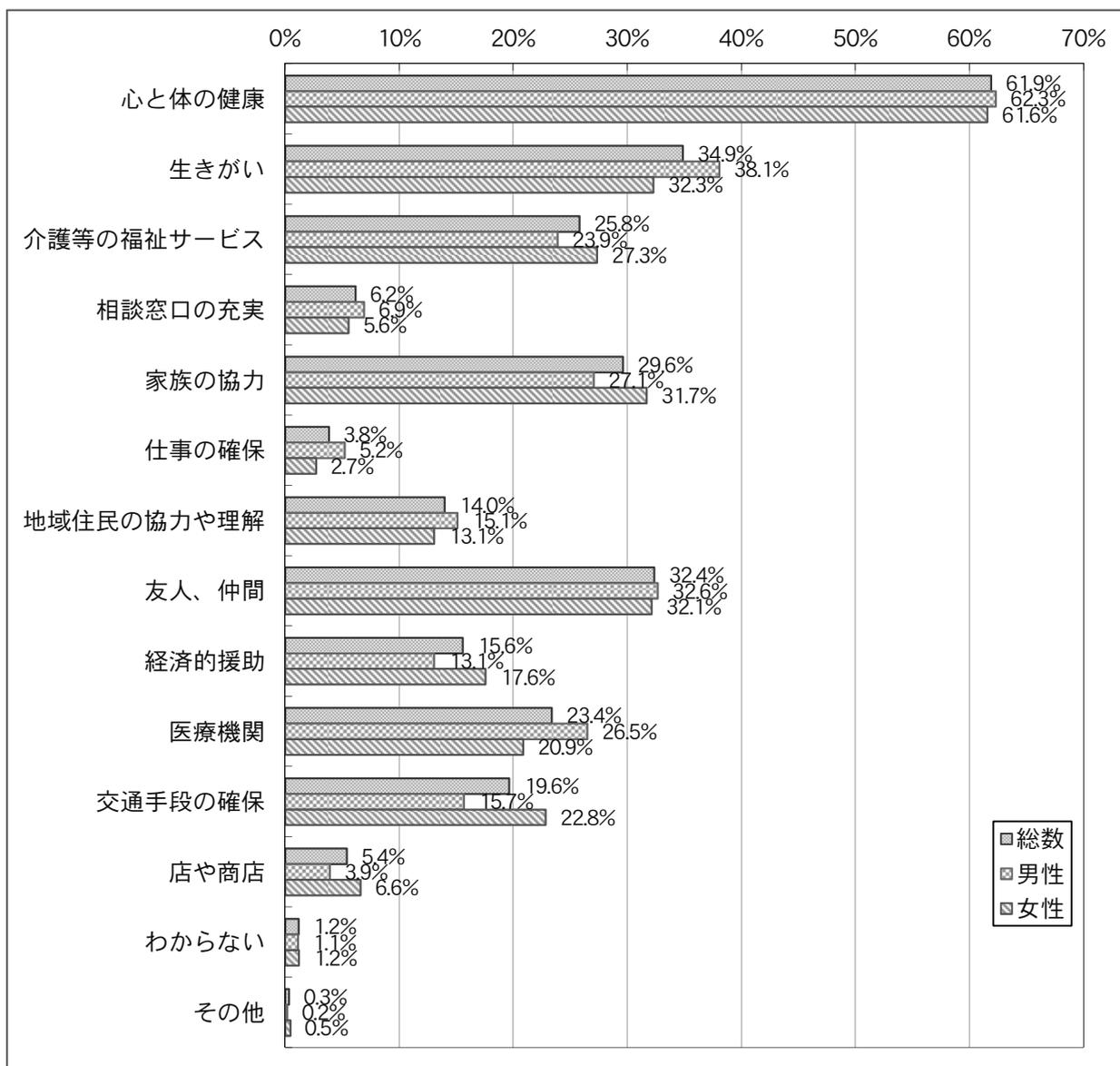
属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
			働きたい 経済的に自立するために、 現役同様	収入にこだわらないが、 働くことは	趣味や余暇を楽しみたい	向上に努めたい 知識や教養を高め自分自身の 教養の	地域に貢献できるような ボランティア	特に何もしないでのんびりと 過ごし	その他	わからない	
総数		1,202	13.8%	20.6%	38.9%	3.5%	4.2%	6.9%	1.8%	6.5%	3.7%
		166	248	467	42	51	83	22	78	45	
性別	男性	536	16.2%	21.1%	37.9%	3.9%	3.5%	6.0%	1.3%	6.3%	3.7%
	女性	666	11.9%	20.3%	39.6%	3.2%	4.8%	7.7%	2.3%	6.6%	3.8%

(詳細資料：113ページ)

【問14】 高齢者が地域で生活する上で、特に大切だと思うことは何ですか。  
(〇は3つまで)

高齢者が地域で生活する上で、特に大切に思うこととして、総数では、「心と体の健康」が61.9%と最も高く、次いで「生きがい」が34.9%、「友人、仲間」が32.4%の順となっています。「心と体の健康」と答えた人は男女とも年代が上がるにつれ回答率が高くなり、特に60代、70代以上の高齢期は高い割合です。「友人、仲間」では、20代及び30代男性の約半数が回答しています。

また、「家族の協力」は男性は60代から、女性は40代から高くなっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			心と体の健康	生きがい	介護等の福祉サービス	相談窓口の充実	家族の協力	仕事の確保	地域住民の協理や理解	友人、仲間	経済的援助	医療機関	交通手段の確保
総数		-	61.9%	34.9%	25.8%	6.2%	29.6%	3.8%	14.0%	32.4%	15.6%	23.4%	19.6%
		1,202	744	419	310	74	356	46	168	389	187	281	236
性別	男性	-	62.3%	38.1%	23.9%	6.9%	27.1%	5.2%	15.1%	32.6%	13.1%	26.5%	15.7%
		536	334	204	128	37	145	28	81	175	70	142	84
	女性	-	61.6%	32.3%	27.3%	5.6%	31.7%	2.7%	13.1%	32.1%	17.6%	20.9%	22.8%
		666	410	215	182	37	211	18	87	214	117	139	152

属性	区分	サンプル数	12	13	14
			店や商店	わからない	その他
総数		-	5.4%	1.2%	0.3%
		1,202	65	14	4
性別	男性	-	3.9%	1.1%	0.2%
		536	21	6	1
	女性	-	6.6%	1.2%	0.5%
		666	44	8	3

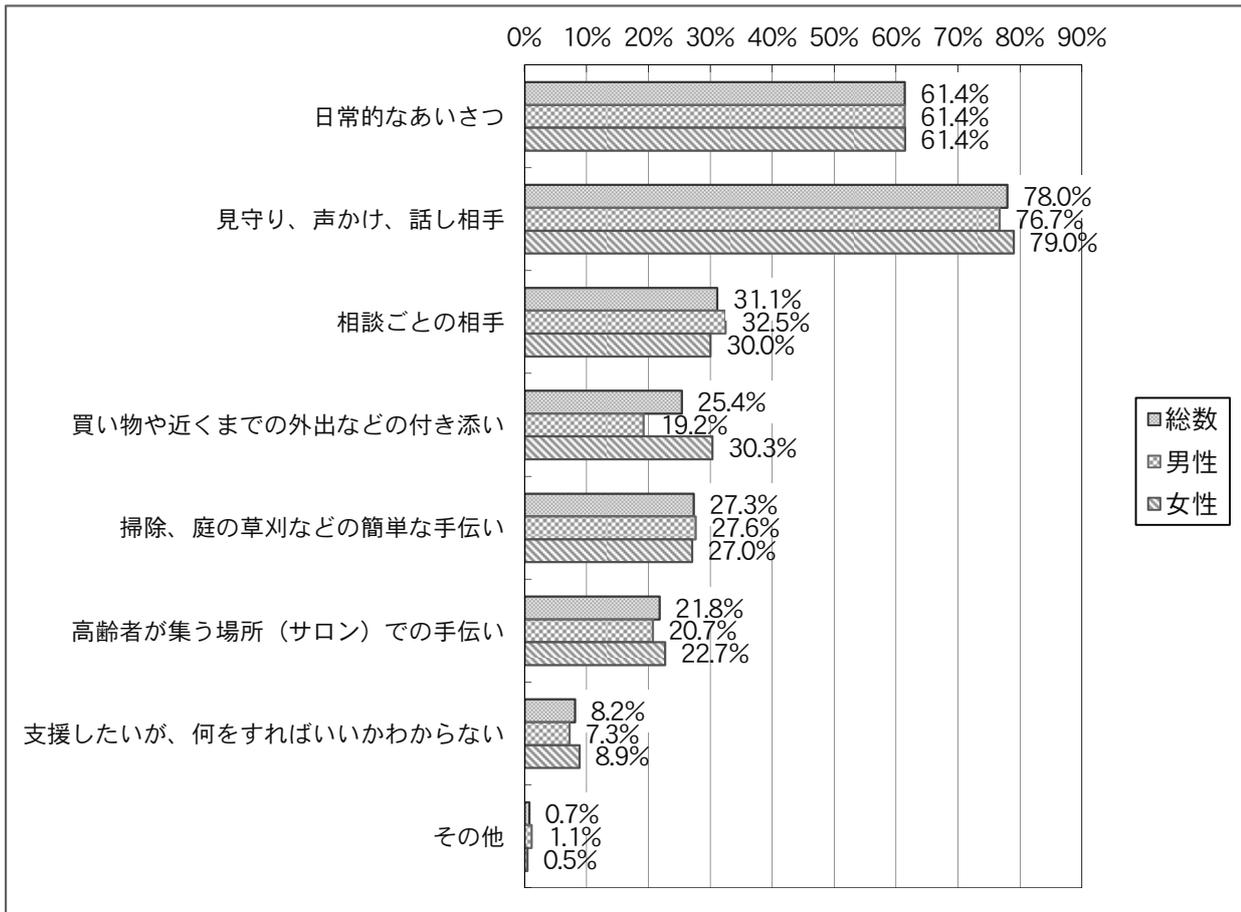
(詳細資料：114～115ページ)

【問15】

次の項目の中で、高齢者が地域の中で安心して暮らせるように、地域でできることは何だと思えますか。(〇はあてはまるものすべて)

高齢者が地域の中で安心して暮らせるために、地域でできることとして、総数では、「見守り、声かけ、話し相手」が78.0%と最も高く、次いで「日常的なあいさつ」が61.4%、「相談ごとの相手」が31.1%の順となっており、年代別、男女別に見ても同様の傾向を示しています。

男女別でみると「買い物や近くまでの外出などの付き添い」では男性が19.2%、女性が30.3%となっています。

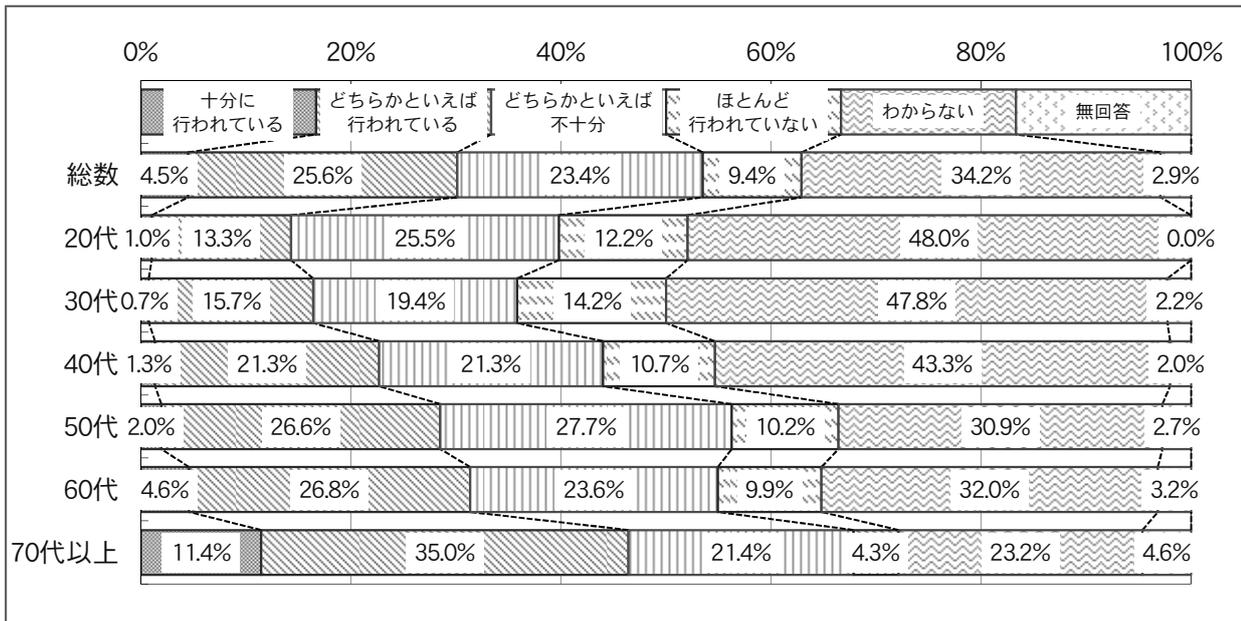


属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8
			日常的なあいさつ	見守り、声かけ、話し相手	相談ごとの相手	買い物や近くまでの外出などの付き添い	掃除、庭の草刈などの簡単な手伝い	高齢者が集う場所（サロン）での手伝い	支援したいが、何をすればいいかわからない	その他
総数	-	-	61.4%	78.0%	31.1%	25.4%	27.3%	21.8%	8.2%	0.7%
	1,202	738	937	374	305	328	262	98	9	
性別	男性	-	61.4%	76.7%	32.5%	19.2%	27.6%	20.7%	7.3%	1.1%
	536	329	411	174	103	148	111	39	6	
女性	-	61.4%	79.0%	30.0%	30.3%	27.0%	22.7%	8.9%	0.5%	
	666	409	526	200	202	180	151	59	3	

(詳細資料：116ページ)

【問16】 あなたの住まいの地域における一人暮らし高齢者や認知症の方など、援護を要する世帯への安否確認や見守り活動の状況について、どう感じますか。  
(〇は1つだけ)

安否確認や見守り活動について、総数では、「わからない」が34.2%と最も高いです。「十分に行われていると思う」「どちらかといえば行われていると思う」を合わせると総数で30.1%、「どちらかといえば不十分だと思う」「ほとんど行われていないと思う」を合わせると32.8%と「行われていない」とする意見の方が多いです。  
年代別には、「どちらかといえば不十分だと思う」「ほとんど行われていないと思う」を合わせた回答は、20代、30代、50代、60代の男性、女性は30代から50代が高い回答となっています。また、「わからない」では、20代の男性が40.4%、女性は20代54.9%、30代55.7%と高くなっています。



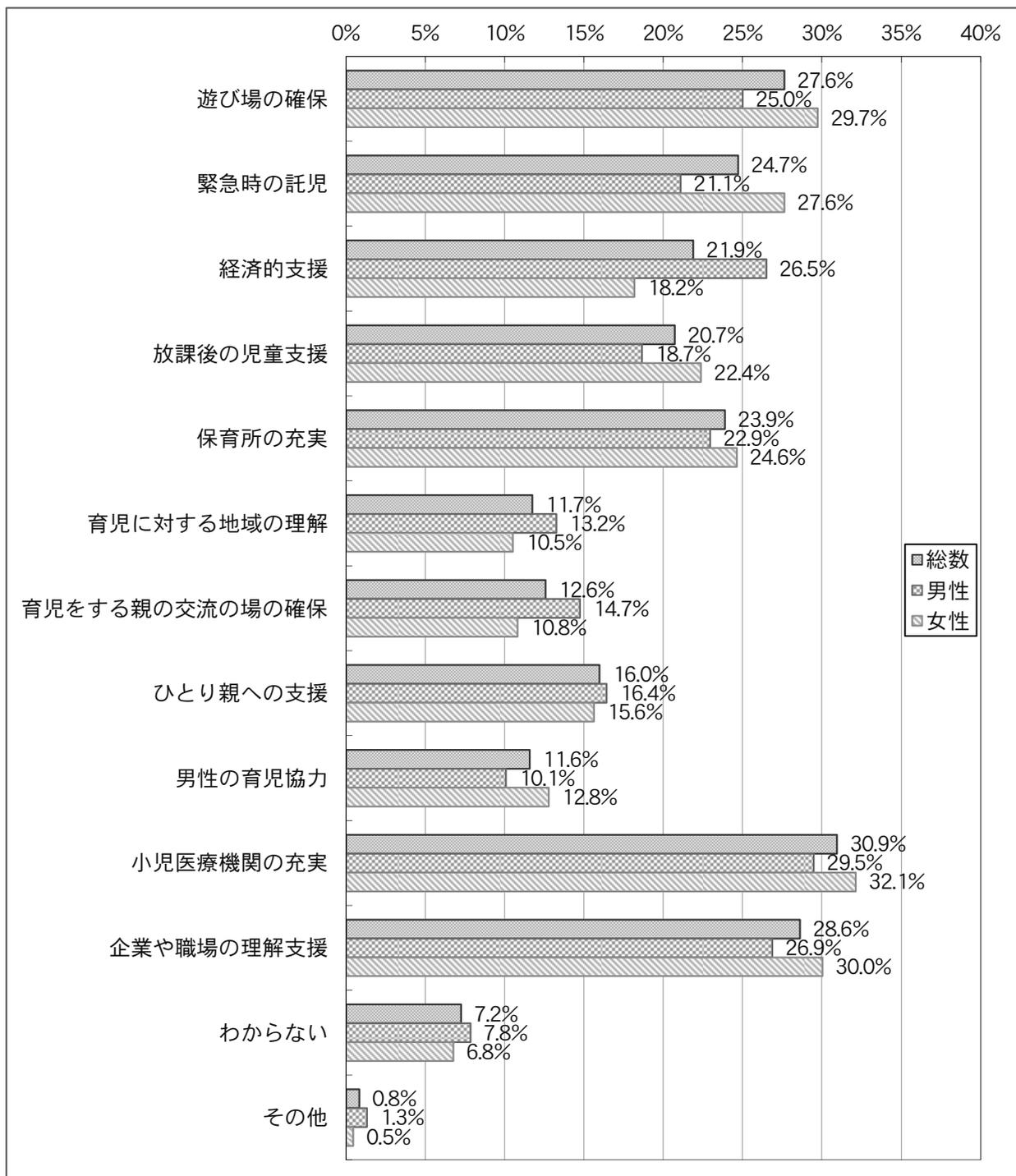
属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	無回答
			十分に行われていると思う	どちらかといえば行われていると思う	どちらかといえば不十分だと思う	ほとんど行われていないと思う	わからない	
総数		100.0%	4.5%	25.6%	23.4%	9.4%	34.2%	2.9%
		1,202	54	308	281	113	411	35
年代別	20代	100.0%	1.0%	13.3%	25.5%	12.2%	48.0%	0.0%
		98	1	13	25	12	47	0
	30代	100.0%	0.7%	15.7%	19.4%	14.2%	47.8%	2.2%
		134	1	21	26	19	64	3
	40代	100.0%	1.3%	21.3%	21.3%	10.7%	43.3%	2.0%
		150	2	32	32	16	65	3
	50代	100.0%	2.0%	26.6%	27.7%	10.2%	30.9%	2.7%
		256	5	68	71	26	79	7
	60代	100.0%	4.6%	26.8%	23.6%	9.9%	32.0%	3.2%
		284	13	76	67	28	91	9
	70代以上	100.0%	11.4%	35.0%	21.4%	4.3%	23.2%	4.6%
		280	32	98	60	12	65	13

(詳細資料：117ページ)

【問17】 子育てしやすい地域づくりのために、大切だと思うこと何ですか。  
(〇は3つまで)

子育てしやすい地域づくりのために、大切だと思うこととして、総数では、「小児医療機関の充実」が30.9%最も高く、次いで「企業や職場の理解支援」が28.6%、「遊び場の確保」が27.6%の順となっています。

男性は20代では「企業や職場の理解支援」、30代では「遊び場の確保」、女性では20代から50代まで、「小児医療機関の充実」の回答率が高いです。また、20代から50代の男性や20代から40代の女性で「経済的支援」の回答が高くなっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			遊び場の確保	緊急時の託児	経済的支援	放課後の児童支援	保育所の充実	育児に対する地域の理解	育児をする親の交流の場の確保	ひとり親への支援	男性の育児協力	小児医療機関の充実	企業や職場の理解支援
総数		-	27.6%	24.7%	21.9%	20.7%	23.9%	11.7%	12.6%	16.0%	11.6%	30.9%	28.6%
		1,202	332	297	263	249	287	141	151	192	139	372	344
性別	男性	-	25.0%	21.1%	26.5%	18.7%	22.9%	13.2%	14.7%	16.4%	10.1%	29.5%	26.9%
		536	134	113	142	100	123	71	79	88	54	158	144
	女性	-	29.7%	27.6%	18.2%	22.4%	24.6%	10.5%	10.8%	15.6%	12.8%	32.1%	30.0%
		666	198	184	121	149	164	70	72	104	85	214	200

属性	区分	サンプル数	12	13
			わからない	その他
総数		-	7.2%	0.8%
		1,202	87	10
性別	男性	-	7.8%	1.3%
		536	42	7
	女性	-	6.8%	0.5%
		666	45	3

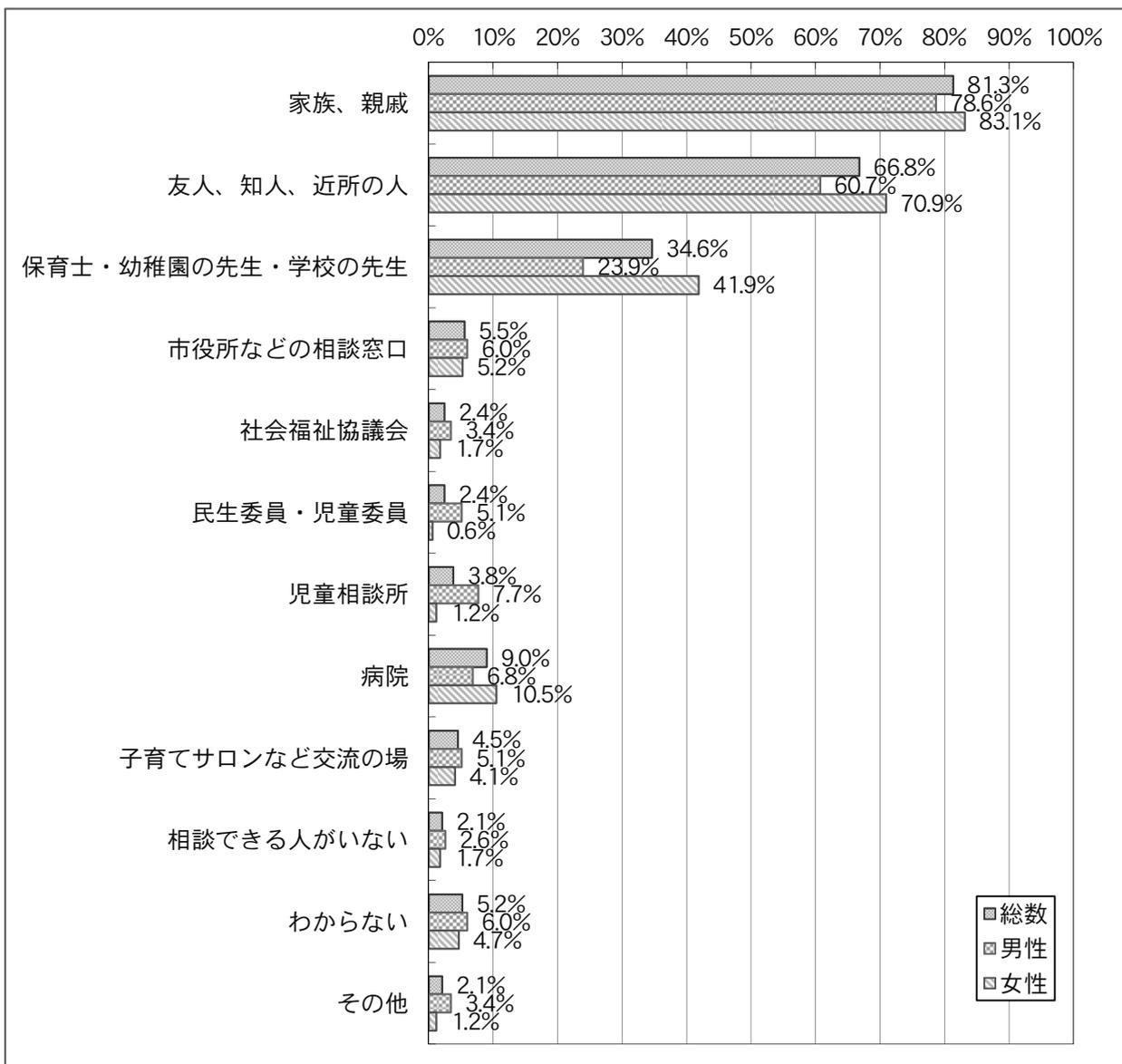
(詳細資料 : 118~119ページ)

【問18】 あなたは、子育ての悩みや相談を誰（どこ）に相談しますか。  
 (○はあてはまるものすべて)

子育ての悩みや相談先として、総数では、「家族、親戚」が81.3%と最も高く、次いで「友人、知人、近所の人」が66.8%、「保育士・幼稚園の先生・学校の先生」が34.6%の順となっています。

「家族、親戚」は男女ともに20代から50代まで他の項目より突出して回答が高く、「保育士・幼稚園の先生・学校の先生」への回答は女性の30代54.4%、40代47.5%と年代によっては高い回答であります。

相談相手としては、身近な人への相談がほとんどであり、公的機関等への相談は、低い割合となっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			家族、 親戚	友人、 知人、 近所の人	3 学校の先生 保育士・幼稚園の先生・	市役所などの 相談窓口	社会福祉協議会	民生委員・児童委員	児童相談所	病院	子育てサロンなど交流の 場	相談できる人がいない	わからない
総数		-	81.3%	66.8%	34.6%	5.5%	2.4%	2.4%	3.8%	9.0%	4.5%	2.1%	5.2%
		289	235	193	100	16	7	7	11	26	13	6	15
性別	男性	-	78.6%	60.7%	23.9%	6.0%	3.4%	5.1%	7.7%	6.8%	5.1%	2.6%	6.0%
		117	92	71	28	7	4	6	9	8	6	3	7
	女性	-	83.1%	70.9%	41.9%	5.2%	1.7%	0.6%	1.2%	10.5%	4.1%	1.7%	4.7%
		172	143	122	72	9	3	1	2	18	7	3	8

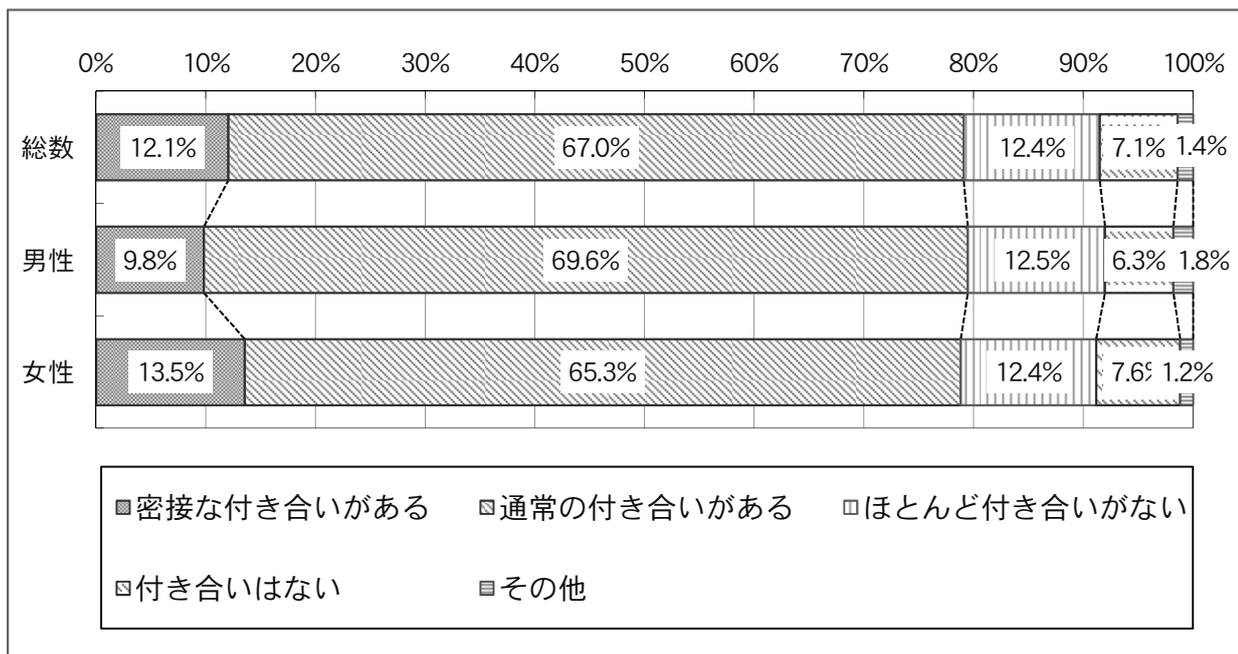
属性	区分	サンプル数	12
			その他
総数		-	2.1%
		289	6
性別	男性	-	3.4%
		117	4
	女性	-	1.2%
		172	2

(詳細資料：120～121ページ)

【問19】 子どもを通じて保護者同士や近隣の方と付き合いがありますか。  
(○は1つだけ)

子どもを通じての保護者同士や近隣との付き合いとして、総数では、「通常の付き合いがある」が67.0%と最も高いです。「ほとんど付き合いがない」「付き合いはない」を合わせた割合は19.5%で5人に1人となっています。

「密接なつきあいがある」と回答した人は年代別では、男性は30代14.7%、女性は40代で23.0%と最も高くなっています。「ほとんど付き合いがない」「付き合いはない」を合わせた割合を年代別にみると、男性は20代21.4%、女性は20代31.3%が最も高いですが、年代が上がるにつれて回答率は低くなっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5
			密接な付き合いがある	通常の付き合いがある	ほとんど付き合いがない	付き合いはない	その他
総数		100.0%	12.1%	67.0%	12.4%	7.1%	1.4%
		282	34	189	35	20	4
性別	男性	100.0%	9.8%	69.6%	12.5%	6.3%	1.8%
		112	11	78	14	7	2
女性	100.0%	13.5%	65.3%	12.4%	7.6%	1.2%	
		170	23	111	21	13	2

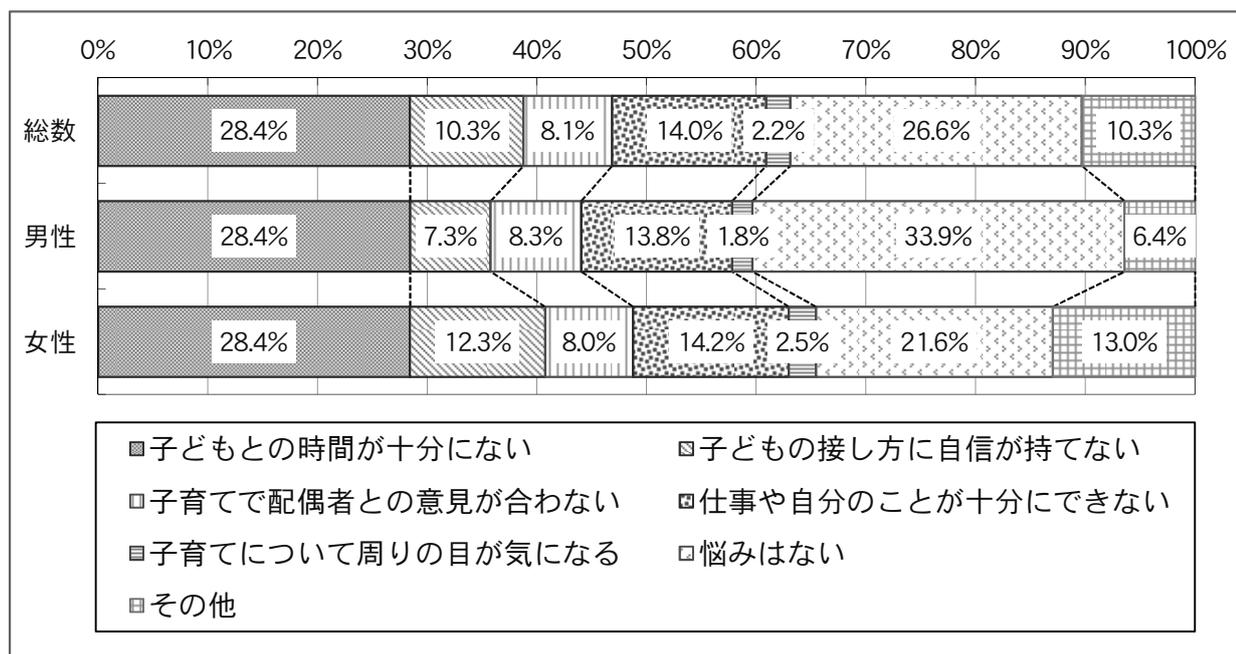
(詳細資料：122ページ)

【問20】 あなたが子育てをしていてどんなことが一番の悩みですか。  
(〇は1つだけ)

子育てでの一番の悩みとして、総数では、「子どもとの時間が十分でない」が28.4%、次いで「悩みはない」が26.6%、「仕事や自分のことが十分にできない」が14.0%の順となっています。

年代別にみると、「子育てで配偶者との意見が合わない」は50代男性は30.8%と高くなっており、「子どもの接し方に自身が持てない」では30代の女性が21.8%と一番高いです。

男女の各年代の特徴は、「子どもとの時間が十分でない」が20代男性は50%の回答に対して、20代の女性は25.0%と半数になっており、「悩みはない」は40代男性48.5%に対して、40代の女性24.1%と約半数となっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7
			ない	持	が	に	が	悩	そ
			子どもとの時間が十分に	子どもの接し方に自信が	子育てで配偶者との意見	仕事や自分のことが十分	子育てについて周りの目	みはない	その他
性別	総数	100.0%	28.4%	10.3%	8.1%	14.0%	2.2%	26.6%	10.3%
		271	77	28	22	38	6	72	28
	男性	100.0%	28.4%	7.3%	8.3%	13.8%	1.8%	33.9%	6.4%
		109	31	8	9	15	2	37	7
女性	100.0%	28.4%	12.3%	8.0%	14.2%	2.5%	21.6%	13.0%	
	162	46	20	13	23	4	35	21	

(詳細資料：123ページ)

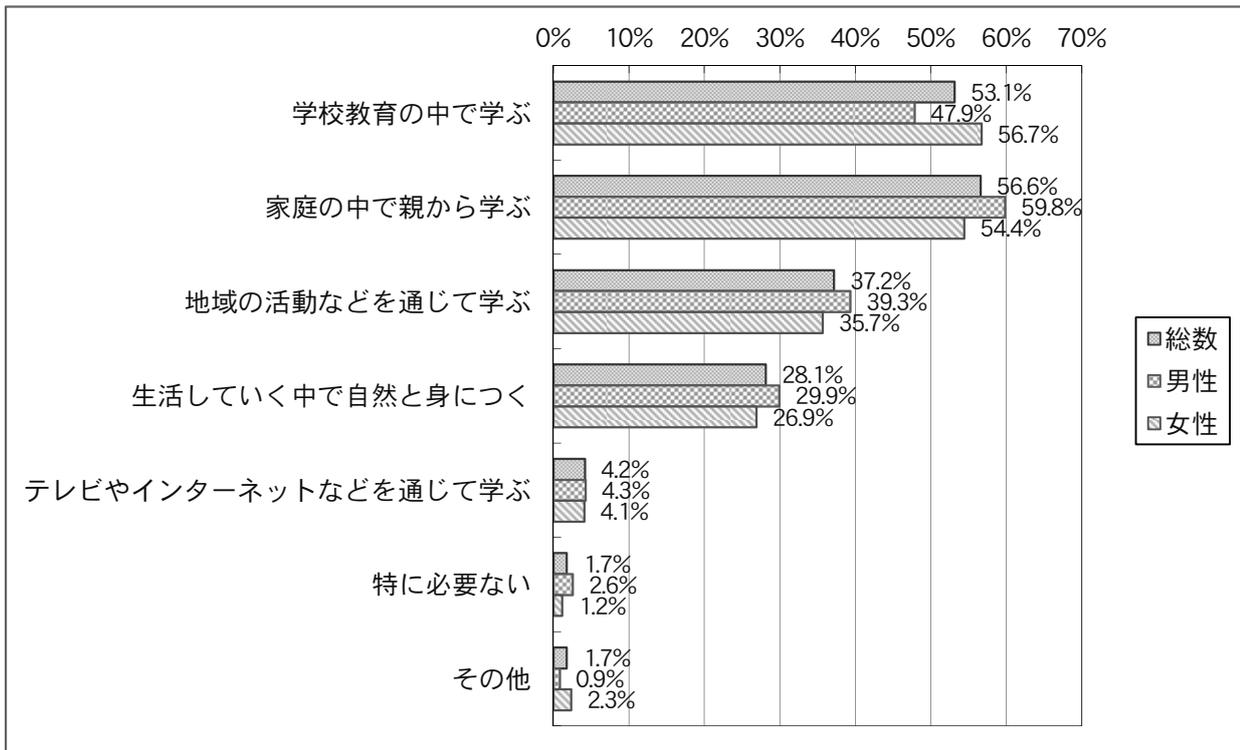
【問21】

子どもたちに対する福祉教育（思いやりや福祉への理解と参加の心を育てる教育）への取り組みについて、どのようにお考えですか。（〇は2つまで）

子どもたちに対する福祉教育への取り組みとして、総数では、「家庭の中で親から学ぶ」が56.6%、次いで「学校教育の中で学ぶ」が53.1%、「地域の活動などを通じて学ぶ」が37.2%の順となっています。

男女別にみると、「学校教育の中で学ぶ」では男性47.9%、女性56.7%と女性の回答割合が高く、20代から40代の女性では6割を超えています。60代男性も同様となっています。

「家庭の中で親から学ぶ」では50代女性が76.5%と他の年代に比べ高い割合です。「学校教育の中で学ぶ」は20代女性68.8%を最高に40代まで6割を占めているが、40代から70代以上までは30%前後と低くなっています。「生活していく中で自然と身につく」の項目は70代以上男性、60代から70代以上の女性の回答が高いです。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7
			学校教育の中で学ぶ	家庭の中で親から学ぶ	地域の活動などを通じて学ぶ	生活していく中で自然と身につく	テレビやインターネットなどを通じて学ぶ	特に必要ない	その他
総数	-	-	53.1%	56.6%	37.2%	28.1%	4.2%	1.7%	1.7%
	288	153	163	107	81	12	5	5	
性別	男性	-	47.9%	59.8%	39.3%	29.9%	4.3%	2.6%	0.9%
	117	56	70	46	35	5	3	1	
女性	-	-	56.7%	54.4%	35.7%	26.9%	4.1%	1.2%	2.3%
	171	97	93	61	46	7	2	4	

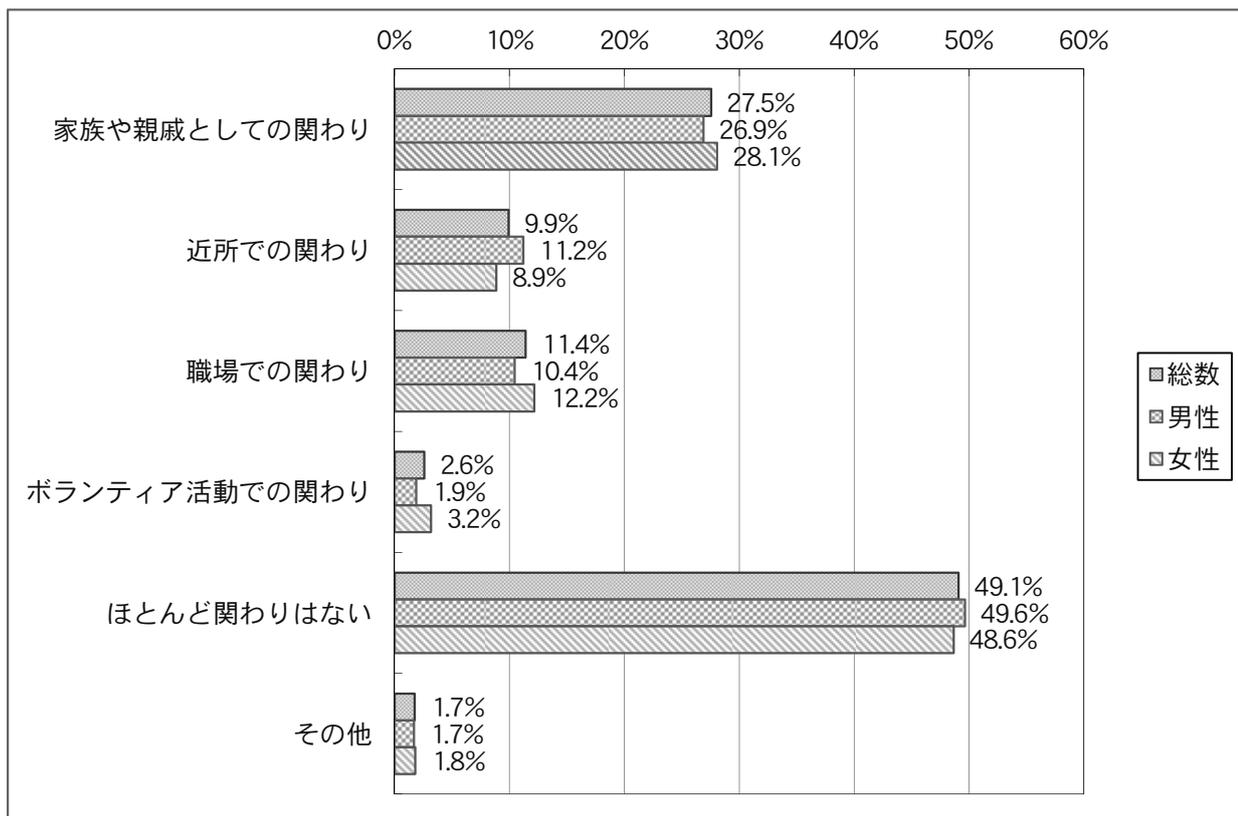
(詳細資料：124ページ)

【問22】 あなたは、普段の生活の中で、障がいのある方と関わりがありますか。  
(〇はあてはまるものすべて)

障がいのある方との関わりについては、総数では「ほとんど関わりはない」が49.1%と約半数を占めています。

男女の各年代では「家族や親戚としての関わり」では40代の男女、「近所での関わり」では70代以上の男女、「職場での関わり」では男性30代及び女性40代での関わりが高いです。

一方、これらの項目では20代の関わりの割合は低くなっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6
			の家族や親戚として	近所での関わり	職場での関わり	でのボランティア活動	ないほとんど関わりは	その他
総数		-	27.5%	9.9%	11.4%	2.6%	49.1%	1.7%
		1,202	331	119	137	31	590	21
性別	男性	-	26.9%	11.2%	10.4%	1.9%	49.6%	1.7%
		536	144	60	56	10	266	9
性別	女性	-	28.1%	8.9%	12.2%	3.2%	48.6%	1.8%
		666	187	59	81	21	324	12

(詳細資料：125ページ)

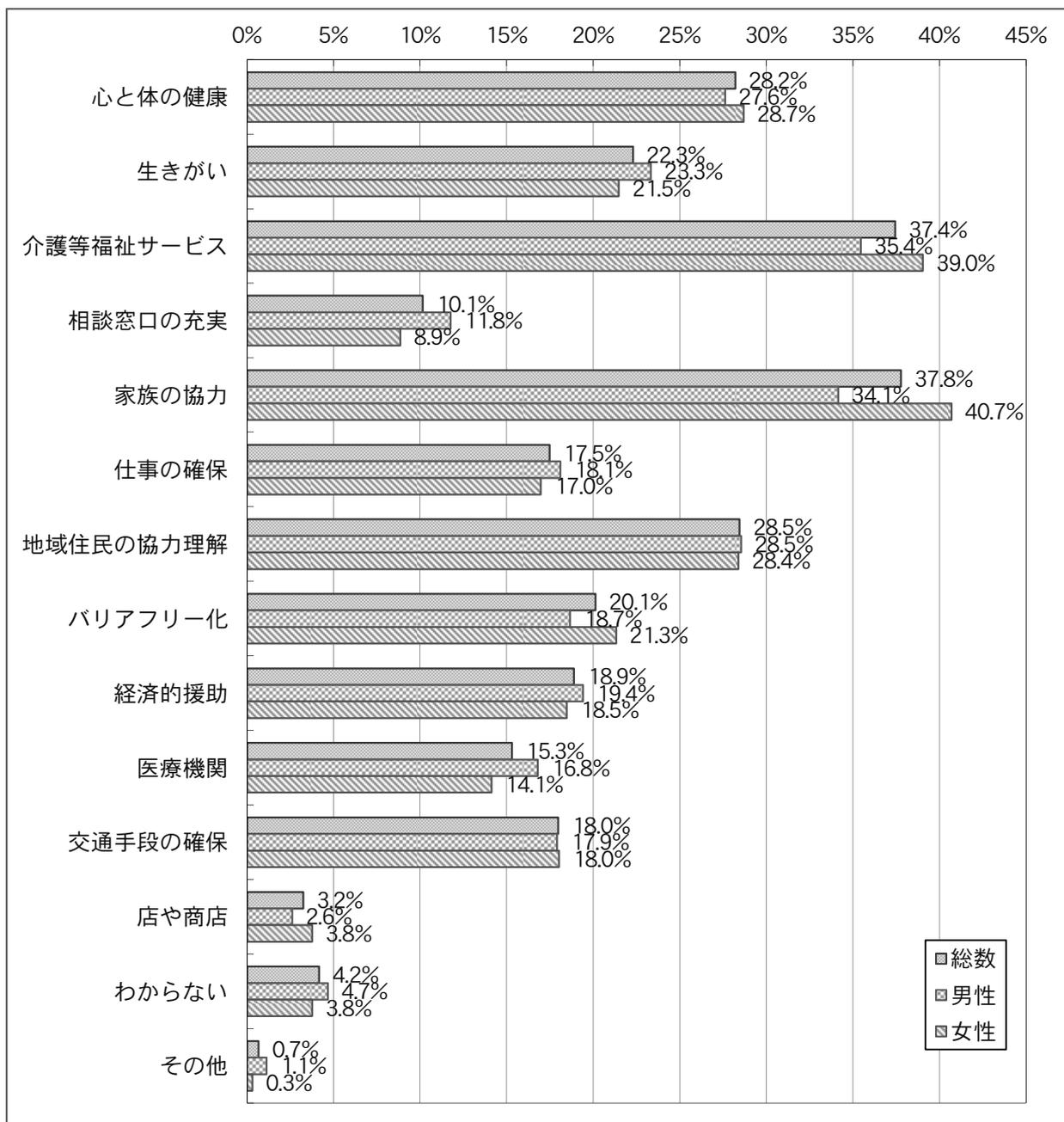
【問23】 障がいのある方が地域で生活する上で、あなたが大切だと思うことは何ですか。  
(〇は3つまで)

障がいがある方が地域で生活する上で、あなたが大切だと思うこととして、総数では「家族の協力」が37.8%、次いで「介護等福祉サービス」が37.4%、「地域住民の協力・理解」が28.5%の順となっています。

男女別にみると、最も回答割合が高かった項目は、男性が「介護等福祉サービス」で35.4%、女性が「家族の協力」で40.7%です。

「家族の協力」、「介護等福祉サービス」、「地域住民の協力・理解」、「心と体の健康」などは男女・各年代ではあまり差もなく回答しています。

「バリアフリー化」では20代は男性36.2%、女性で43.1%と他の年代に比べ回答した割合が高いです。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			心と体の健康	生きがい	介護等福祉サービス	相談窓口の充実	家族の協力	仕事の確保	地域住民の協力の理解	バリアフリー化	経済的援助	医療機関	交通手段の確保
総数		-	28.2%	22.3%	37.4%	10.1%	37.8%	17.5%	28.5%	20.1%	18.9%	15.3%	18.0%
		1,202	339	268	450	122	454	210	342	242	227	184	216
性別	男性	-	27.6%	23.3%	35.4%	11.8%	34.1%	18.1%	28.5%	18.7%	19.4%	16.8%	17.9%
		536	148	125	190	63	183	97	153	100	104	90	96
	女性	-	28.7%	21.5%	39.0%	8.9%	40.7%	17.0%	28.4%	21.3%	18.5%	14.1%	18.0%
		666	191	143	260	59	271	113	189	142	123	94	120

属性	区分	サンプル数	12	13	14
			店や商店	わからない	その他
総数		-	3.2%	4.2%	0.7%
		1,202	39	50	8
性別	男性	-	2.6%	4.7%	1.1%
		536	14	25	6
	女性	-	3.8%	3.8%	0.3%
		666	25	25	2

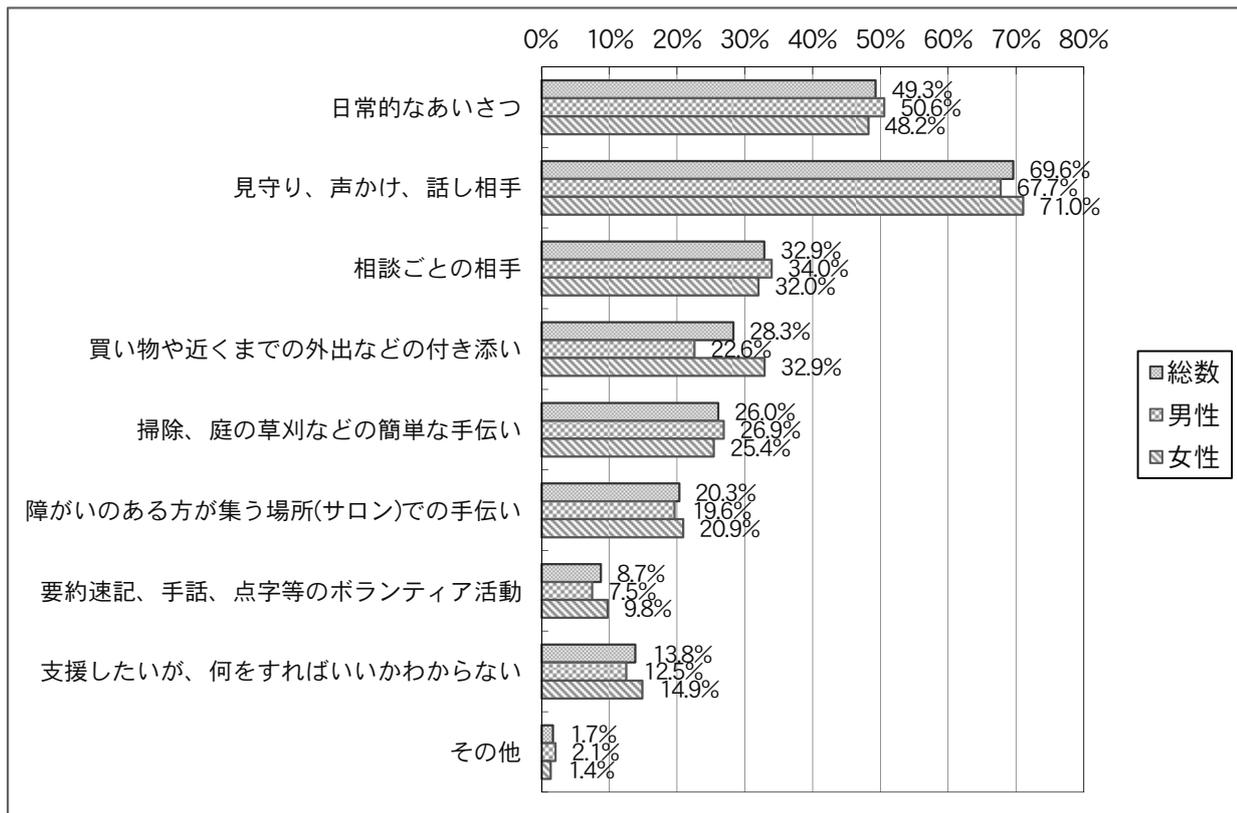
(詳細資料：126～127ページ)

【問24】

次の項目の中で、障がいのある方が地域の中で安心して暮らせるように、地域でできることは何だと思えますか。(〇はあてはまるものすべて)

障がいのある方が地域で安心して暮らせるように、地域でできることとして、総数では、「見守り、声かけ、話し相手」が69.6%、次いで「日常的なあいさつ」が49.3%、「相談ごとの相手」が32.9%の順となっています。

男女別にみると、「買い物や近くまでの外出などの付き添い」では男性22.6%、女性32.9%となっています。また、「支援したいが、何をすればいいかわからない」とした回答が総数で13.8%となっています。

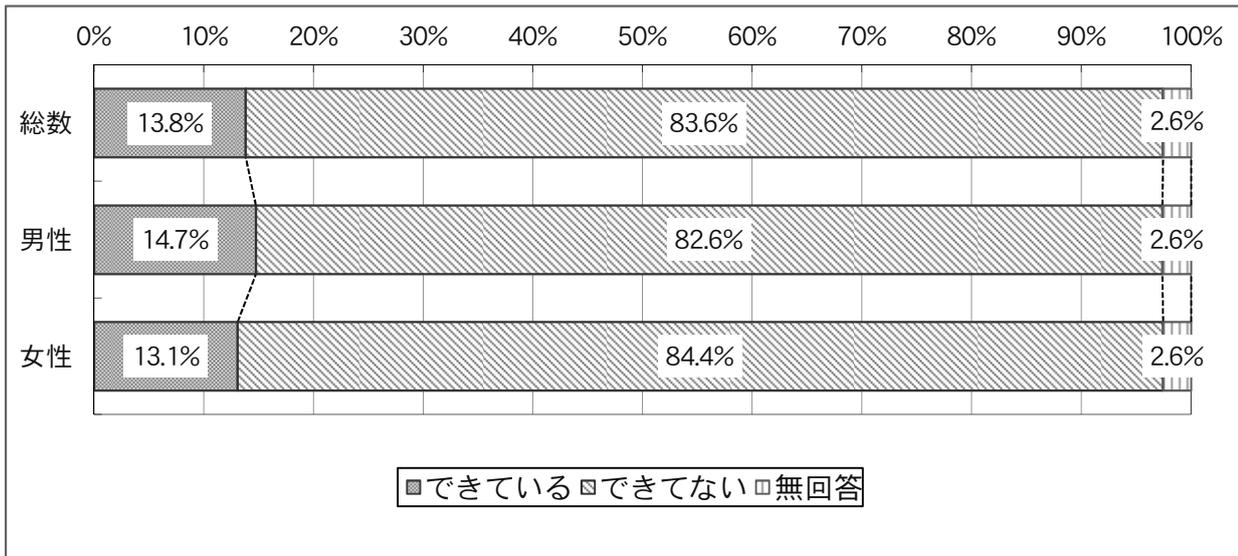


属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			日常的なあいさつ	見守り、声かけ、話し相手	相談ごとの相手	買い物や近くまでの外出などの付き添い	掃除、庭の草刈などの簡単な手伝い	障がいのある方が集う場所(サロン)での手伝い	要約速記、手話、点字等のボランティア活動	支援したいが、何をすればいいかわからない	その他
総数	-	-	49.3%	69.6%	32.9%	28.3%	26.0%	20.3%	8.7%	13.8%	1.7%
	1,202	592	836	395	340	313	244	105	166	20	
性別	男性	-	50.6%	67.7%	34.0%	22.6%	26.9%	19.6%	7.5%	12.5%	2.1%
	536	271	363	182	121	144	105	40	67	11	
女性	-	-	48.2%	71.0%	32.0%	32.9%	25.4%	20.9%	9.8%	14.9%	1.4%
	666	321	473	213	219	169	139	65	99	9	

(詳細資料：128ページ)

【問25】 災害発生時に備え、日ごろから非常持ち出し用品等の準備ができていますか。  
(〇は1つだけ)

災害発生時の非常持ち出し用品の準備の有無については、総数では、「できている」が13.8%、「できていない」が83.6%となっています。「できていない」と回答した割合が男性30代で90.9%、女性20代で98.0%、40代で95.0%となっており、男女とも各年代7割から9割の高い割合で備えができていないことが伺えます。「できている」は男性が60代から70代以上、女性70代以上の人々が2割程度回答しています。

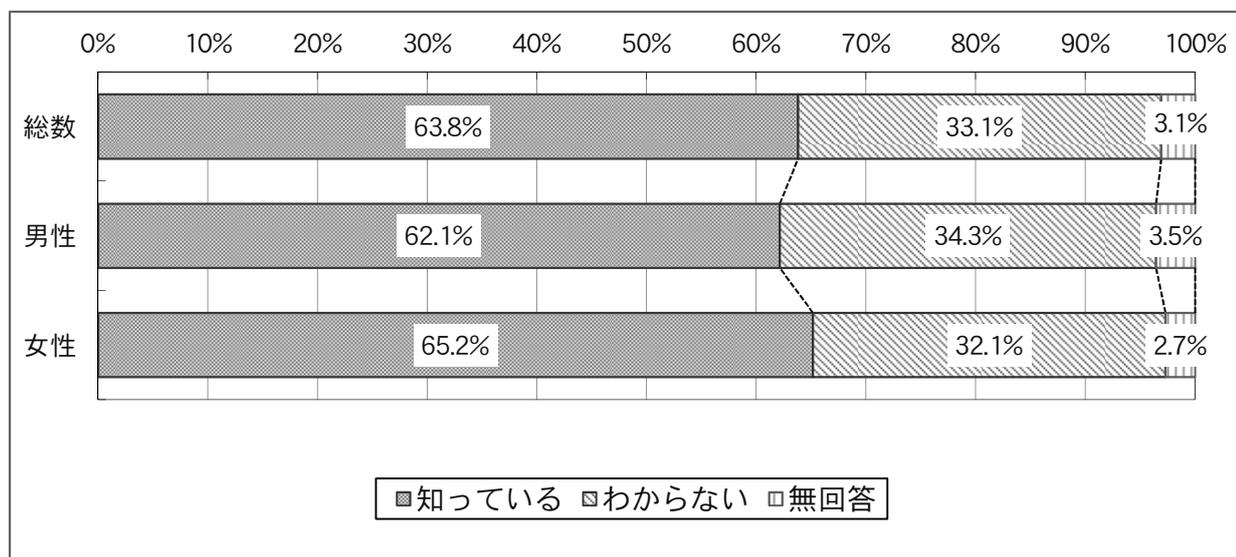


属性	区分	サンプル数	1	2	無回答
			できている	できていない	
総数		100.0%	13.8%	83.6%	2.6%
		1,202	166	1,005	31
性別	男性	100.0%	14.7%	82.6%	2.6%
		536	79	443	14
性別	女性	100.0%	13.1%	84.4%	2.6%
		666	87	562	17

(詳細資料：129ページ)

【問26】 災害発生時の避難場所について、どこに避難するかご存知ですか。  
(〇は1つだけ)

避難場所については、総数では「知っている」63.8%、「わからない」33.1%であり、男女別、年代別でも同様の回答の傾向であります。「わからない」は20代女性は54.9%と最も高くなっています。



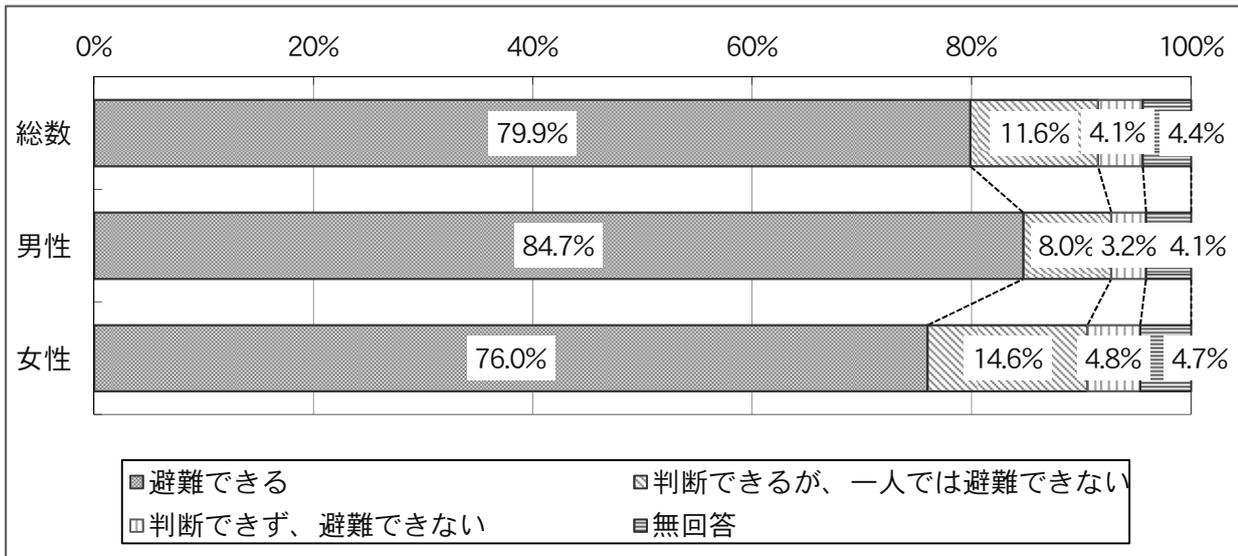
属性	区分	サンプル数	1	2	無回答
			知っている	わからない	
総数		100.0%	63.8%	33.1%	3.1%
		1,202	767	398	37
性別	男性	100.0%	62.1%	34.3%	3.5%
		536	333	184	19
女性	女性	100.0%	65.2%	32.1%	2.7%
		666	434	214	18

(詳細資料：130ページ)

【問27】 災害発生時に、緊急性を判断し、避難場所まで一人で避難することができますか。(○は1つだけ)

総数では、「避難できる」が79.9%、「判断はできるが、一人では避難できない」が11.6%、「判断できず、避難できない」が4.1%となっています。

男女別にみると、男性より女性の方が、「避難できない」とする割合が高いです。男女別・年代別にみると、「判断はできるが、一人では避難できない」では、男性より女性の方が回答した人が多く、70代以上女性が22.5%と70代以上男性より11.7ポイント高くなっています。また、「判断できず、避難できない」では20代女性が15.7%と他の年代に比べ割合が高いです。

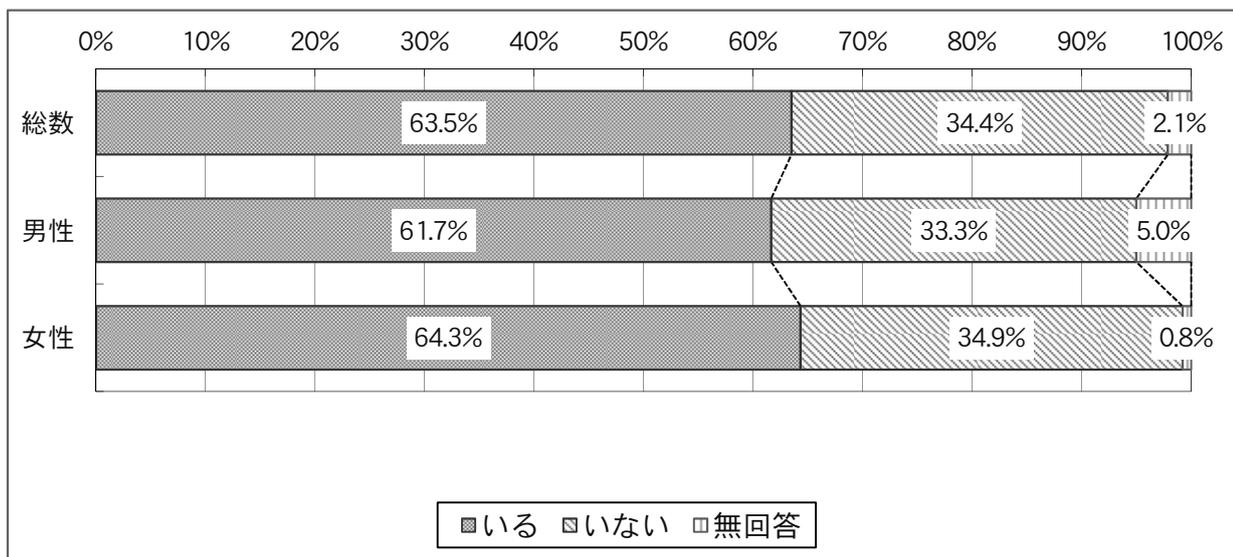


属性	区分	サンプル数	1	2	3	無回答
			避難できる	は判断できるが、一人で避難できない	ない判断できず、避難できない	
総数		100.0%	79.9%	11.6%	4.1%	4.4%
		1,202	960	140	49	53
性別	男性	100.0%	84.7%	8.0%	3.2%	4.1%
		536	454	43	17	22
性別	女性	100.0%	76.0%	14.6%	4.8%	4.7%
		666	506	97	32	31

(詳細資料：131ページ)

【問27-①】 問27で「2 判断できるが、一人では避難できない」又は「3 判断できず、避難できない」と答えた方にお聞きします。  
 災害発生時に避難するとき、近くに手助けを頼める人がいますか。（○は1つだけ）

総数では、「いる」が63.5%、「いない」が34.4%となっています。  
 年代別にみると、40代では「いない」の割合が男性57.1%、女性45.0%と最も高いです。



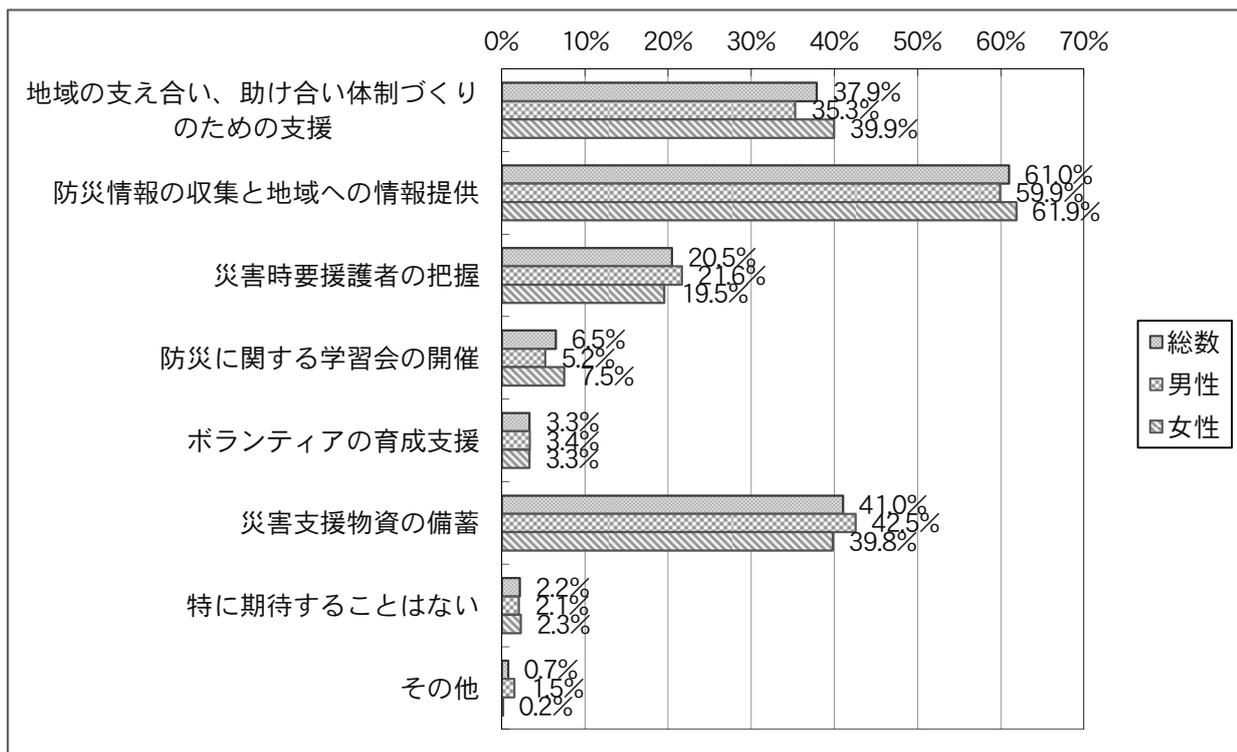
属性	区分	サンプル数	1 いる	2 いない	無回答
性別	総数	100.0%	63.5%	34.4%	2.1%
		189	120	65	4
性別	男性	100.0%	61.7%	33.3%	5.0%
		60	37	20	3
性別	女性	100.0%	64.3%	34.9%	0.8%
		129	83	45	1

(詳細資料：132ページ)

【問28】 災害発生時の備えとして、あなたが行政の役割として期待することは何ですか。  
(〇は2つまで)

災害発生時の備えで行政に期待することは、総数では、「防災情報の収集と地域への情報提供」が61.0%、次いで「災害支援物資の備蓄」が41.0%、「地域の支え合い、助け合い体制づくりのための支援」が37.9%の順となっています。

「地域の支え合い、助け合い体制づくりのための支援」では70代以上男女の回答割合が半数を超えています。「災害支援物資の備蓄」は男性20代で59.6%、女性30代50.6%を最高に高い回答率であるが、年代が上がるにつれて徐々に低くなっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8
			地域の支え合い、助け合い体制づくり	防災情報の収集と地域への情報提供	災害時要援護者の把握	防災に関する学習会の開催	ボランティアの育成支援	災害支援物資の備蓄	特に期待することはない	その他
総数	-	-	37.9%	61.0%	20.5%	6.5%	3.3%	41.0%	2.2%	0.7%
	1,202	455	733	246	78	40	493	26	9	
性別	男性	-	35.3%	59.9%	21.6%	5.2%	3.4%	42.5%	2.1%	1.5%
	536	189	321	116	28	18	228	11	8	
女性	-	-	39.9%	61.9%	19.5%	7.5%	3.3%	39.8%	2.3%	0.2%
	666	266	412	130	50	22	265	15	1	

(詳細資料：133ページ)

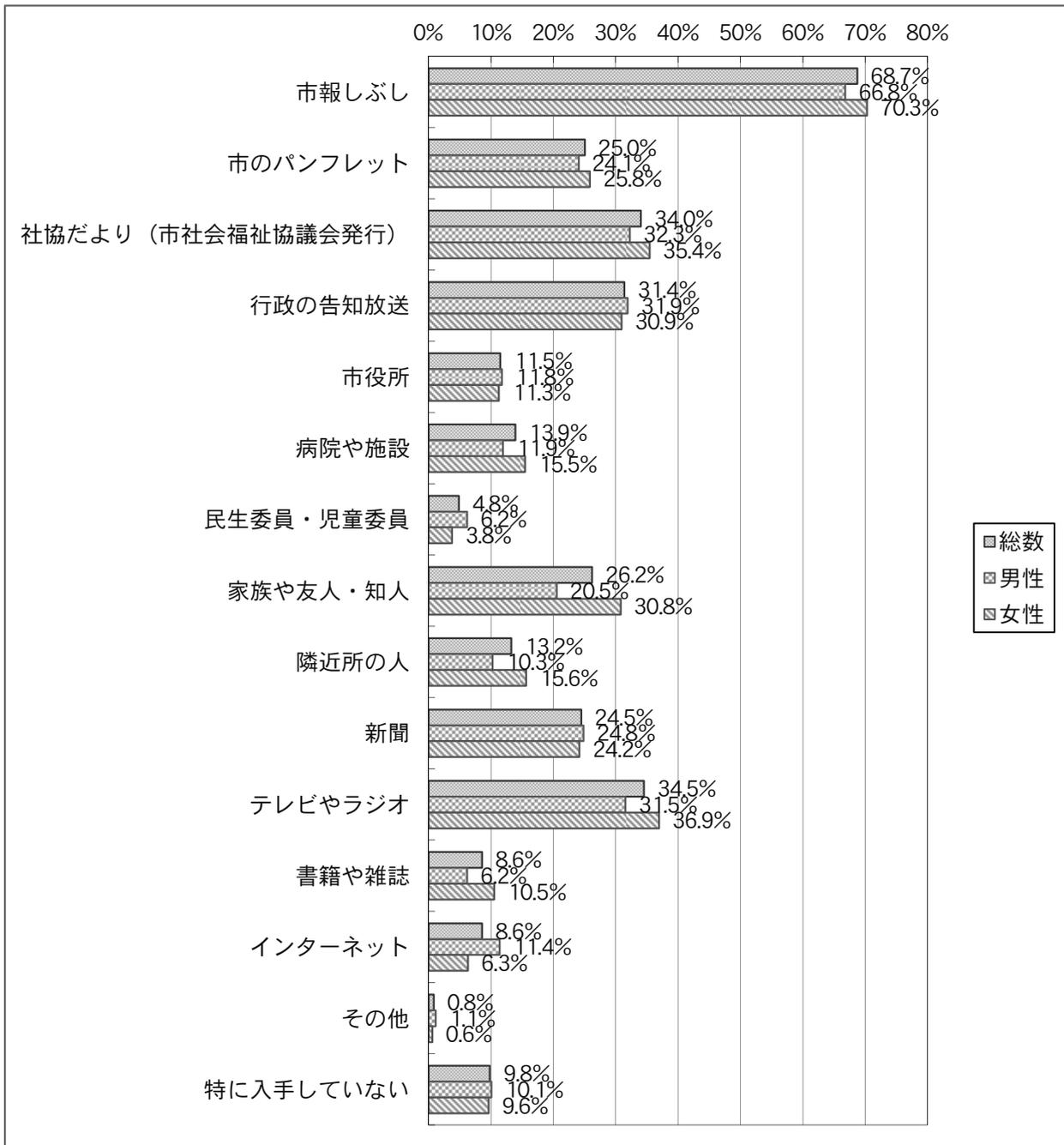
【問29】

あなたは福祉や健康に関する情報を何から入手していますか。  
 (〇はあてはまるものすべて)

福祉や健康に関する情報の入手先として、総数では、「市報しぶし」が68.7%、次いで「テレビやラジオ」が34.5%、「社協だより」が34.0%の順となっています。

男女別にみると、「家族や友人・知人」では、男性が20.5%、女性では30.8%と女性の方が10.3ポイント高いです。

また、「インターネット」は、総数では8.6%ですが、20代男性では31.9%で3人に1人が回答しています。年代別には、「市報しぶし」が全年代で最も多く、次は男女とも20代、30代は「家族や友人・知人」、その次に「テレビやラジオ」「インターネット」で情報を入手している人が多く、50から70代以上と年代が上がると「社協だより」「行政告知放送」の回答が高くなっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			市報しぶし	市のパンフレット	社協だより（市社会福祉協議会発行）	行政の告知放送	市役所	病院や施設	民生委員・児童委員	家族や友人・知人	隣近所の人	新聞	テレビやラジオ
総数		-	68.7%	25.0%	34.0%	31.4%	11.5%	13.9%	4.8%	26.2%	13.2%	24.5%	34.5%
		1,202	826	301	409	377	138	167	58	315	159	294	415
性別	男性	-	66.8%	24.1%	32.3%	31.9%	11.8%	11.9%	6.2%	20.5%	10.3%	24.8%	31.5%
		536	358	129	173	171	63	64	33	110	55	133	169
	女性	-	70.3%	25.8%	35.4%	30.9%	11.3%	15.5%	3.8%	30.8%	15.6%	24.2%	36.9%
		666	468	172	236	206	75	103	25	205	104	161	246

属性	区分	サンプル数	12	13	14	15
			書籍や雑誌	インターネット	その他	特に入手していない
総数		-	8.6%	8.6%	0.8%	9.8%
		1,202	103	103	10	118
性別	男性	-	6.2%	11.4%	1.1%	10.1%
		536	33	61	6	54
	女性	-	10.5%	6.3%	0.6%	9.6%
		666	70	42	4	64

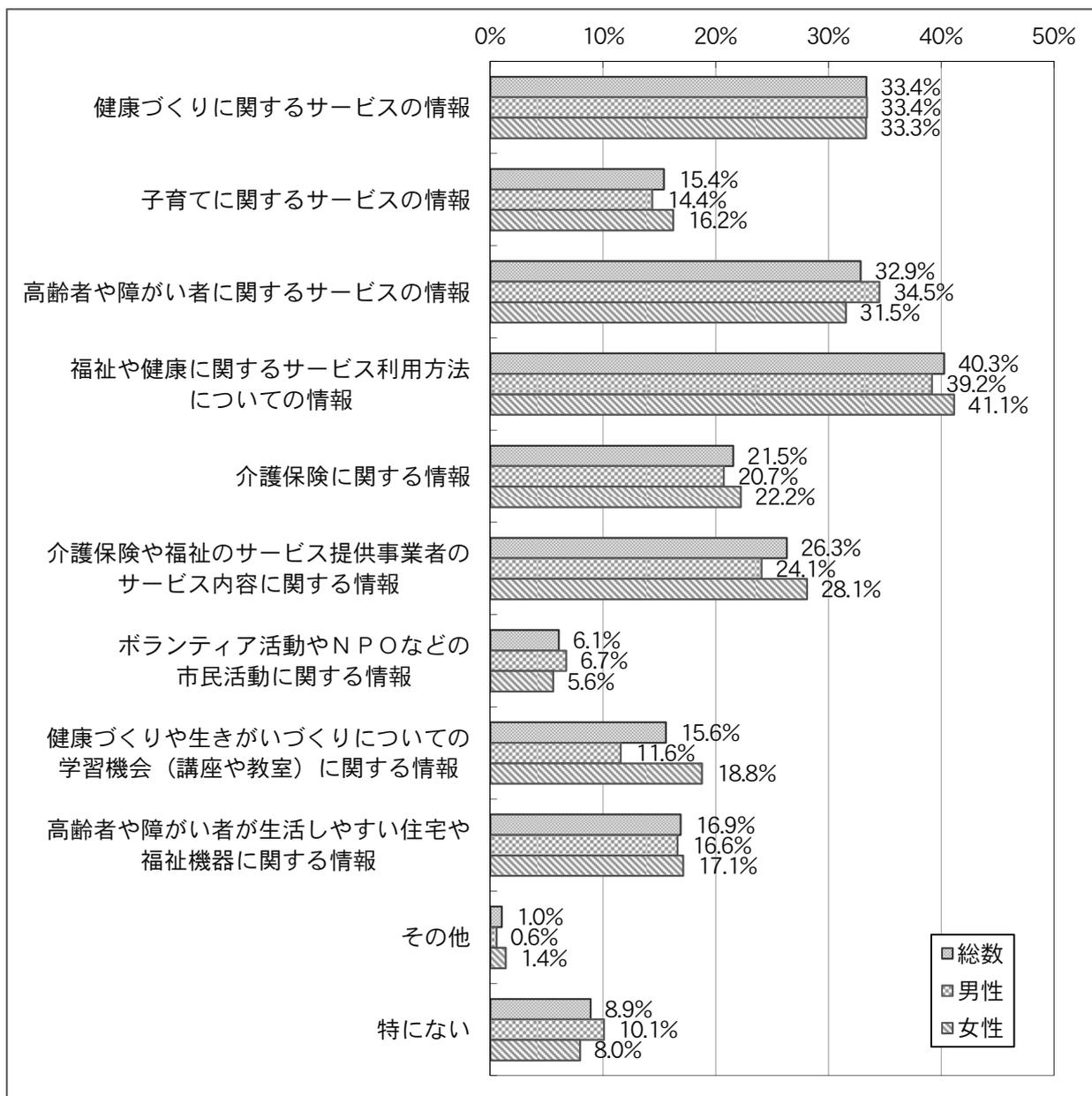
(詳細資料：134～135ページ)

【問30】 あなたは、福祉や健康についてどんな情報を知りたいとお考えですか。  
(〇は3つまで)

福祉や健康について知りたい情報として、総数では、「福祉や健康に関するサービス利用方法についての情報」が40.3%、次いで「健康づくりに関するサービスの情報」が33.4%、「高齢者や障がい者に関するサービスの情報」が32.9%の順となっています。

男女別・年代別にみると、20代から40代の男女ともに「子育てに関するサービスの情報」の回答割合が高く、特に30代女性では65.8%が回答しています。

また、男女とも50代から「高齢者や障がい者に関するサービスの情報」「福祉や健康に関するサービス利用方法についての情報」「介護保険や福祉サービス提供事業者のサービス内容に関する情報」についての回答が高くなっています。

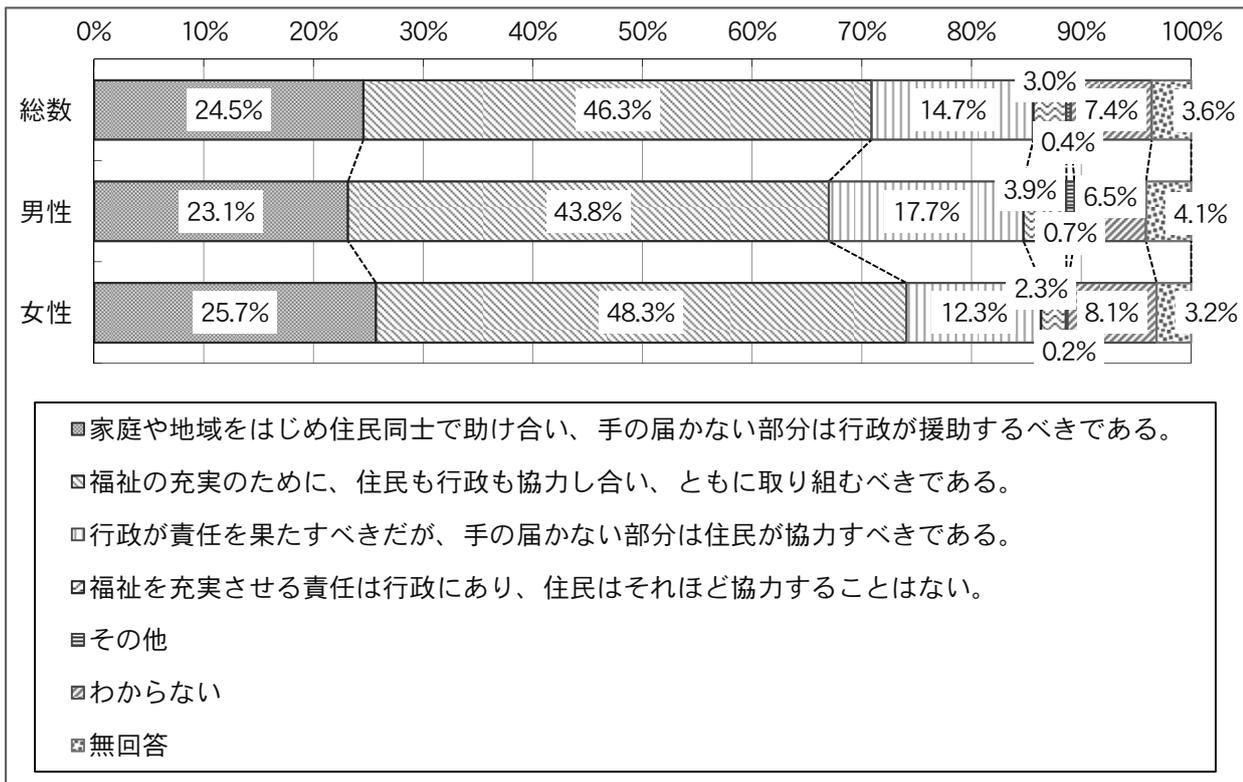


属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			健康づくりに関するサービスの情報	子育てに関するサービスの情報	高齢者や障がい者に関するサービスの情報	福祉や健康に関するサービス利用方法についての情報	介護保険に関する情報	介護保険や福祉のサービス提供事業者のサービス内容に関する情報	ボランティア活動やNPOなどの市民活動に関する情報	健康づくりや生きがいづくりについての学習機会（講座や教室）に関する情報	高齢者や障がい者が生活しやすい住宅や福祉機器に関する情報	その他	特になし
総数		-	33.4%	15.4%	32.9%	40.3%	21.5%	26.3%	6.1%	15.6%	16.9%	1.0%	8.9%
		1,202	401	185	395	484	259	316	73	187	203	12	107
性別	男性	-	33.4%	14.4%	34.5%	39.2%	20.7%	24.1%	6.7%	11.6%	16.6%	0.6%	10.1%
		536	179	77	185	210	111	129	36	62	89	3	54
女性	-	33.3%	16.2%	31.5%	41.1%	22.2%	28.1%	5.6%	18.8%	17.1%	1.4%	8.0%	
		666	222	108	210	274	148	187	37	125	114	9	53

(詳細資料：136ページ)

【問31】 地域福祉を充実させていく上で、住民と行政との関係について、どのようにお考えですか。（○は1つだけ）

住民と行政の関係について、総数では、「福祉の充実のために、住民も行政も協力し合い、ともに取り組むべきである」が46.3%と約半数が回答し、次いで「家庭や地域をはじめ住民同士で助け合い、手の届かない部分は行政が援助するべきである」が24.5%となっています。「福祉を充実させる責任は行政にあり、住民はそれほど協力することはない」は3.0%となっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	無回答
			助するべきでない部分住民は行政で助け	ある。協力の充実のために、住民も行政もある。	行政が責任を果たすべきだが、手の届かない部分は住民が協力すべきである。	ない。福祉を充実させる責任は行政にはない。住民はそれほど協力することはない。	その他	わからない	
総数		1,202	295	557	177	36	5	89	43
	男性	536	124	235	95	21	4	35	22
性別	女性	666	171	322	82	15	1	54	21

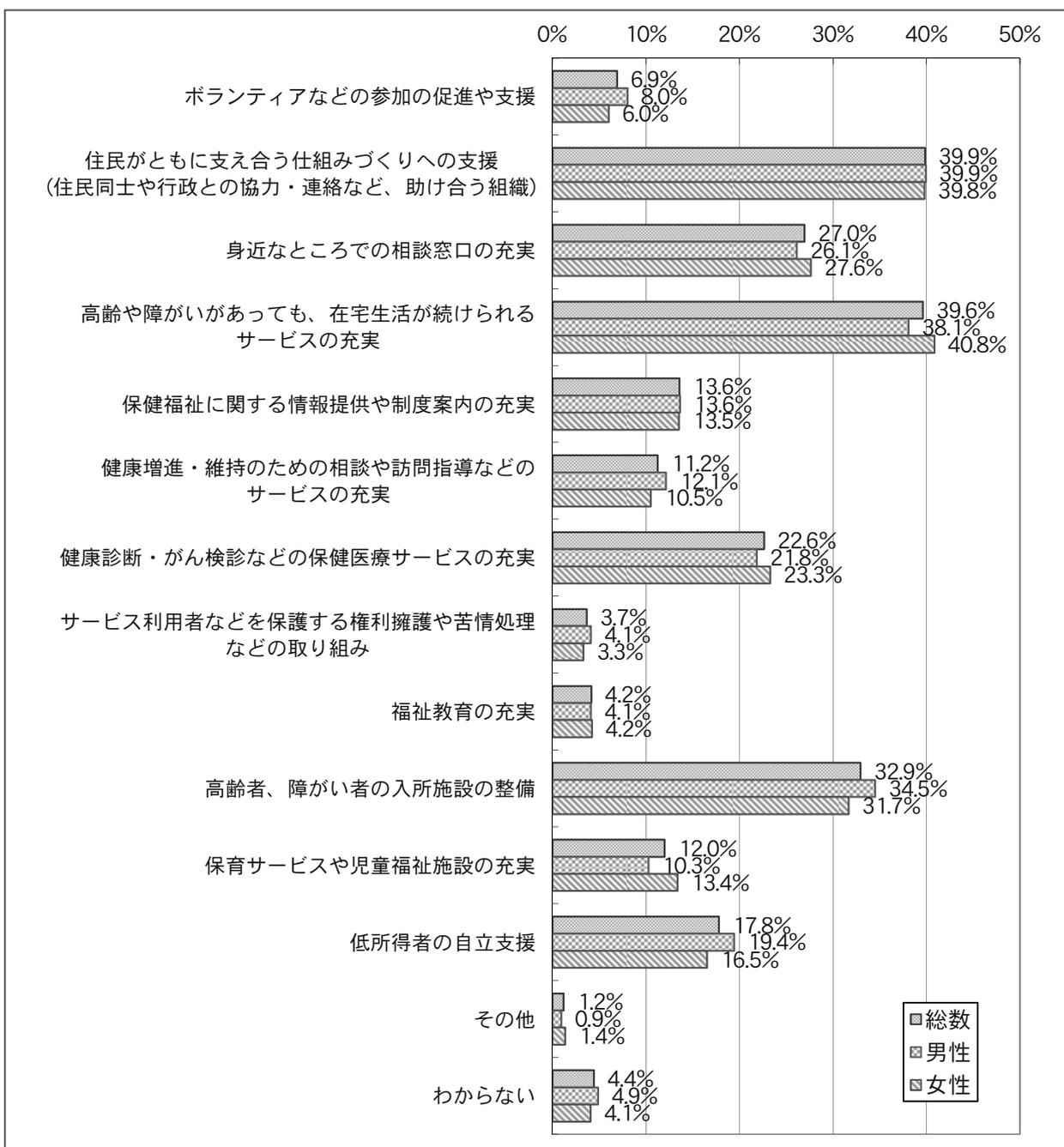
(詳細資料：137ページ)

【問32】 今後、安心して暮らせるまちづくりに向けて、市の福祉施策として、どのようなことが必要だと思いますか。特に必要だと思うものに○を付けてください。  
(○は3つまで)

市の福祉施策として必要なこととして、総数では、「住民がともに支え合う仕組みづくりへの支援（住民同士や行政との協力・連携など、助け合う組織）」が39.9%、次いで「高齢や障がいがあっても、在宅生活が続けられるサービスの充実」が39.6%、「高齢者、障がい者の入所施設の整備」が32.9%の順となっています。

年代別にみると、男女とも20代及び30代では「保育サービスや児童福祉施設の充実」、40代以上では「高齢や障がいがあっても、在宅生活が続けられるサービスの充実」の回答割合が高いです。

また、男女別・年代別にみると、20代女性では「健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実」が39.2%と高い回答です。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			ボランティアなどの参加の促進や支援	住民がともに支え合う仕組みづくりへの支援（住民同士や行政との協力・連絡など、助け合う組織）	身近なところでの相談窓口の充実	高齢や障がいがあっても、在宅生活が続けられるサービスの充実	保健福祉に関する情報提供や制度案内の充実	健康増進・維持のための相談や訪問指導などのサービスの充実	健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実	サービスの利用者などを保護する権利擁護や苦情処理などの取り組み	福祉教育の充実	高齢者、障がい者の入所施設の整備	保育サービスや児童福祉施設の充実
総数		-	6.9%	39.9%	27.0%	39.6%	13.6%	11.2%	22.6%	3.7%	4.2%	32.9%	12.0%
		1,202	83	479	324	476	163	135	272	44	50	396	144
性別	男性	-	8.0%	39.9%	26.1%	38.1%	13.6%	12.1%	21.8%	4.1%	4.1%	34.5%	10.3%
		536	43	214	140	204	73	65	117	22	22	185	55
	女性	-	6.0%	39.8%	27.6%	40.8%	13.5%	10.5%	23.3%	3.3%	4.2%	31.7%	13.4%
		666	40	265	184	272	90	70	155	22	28	211	89

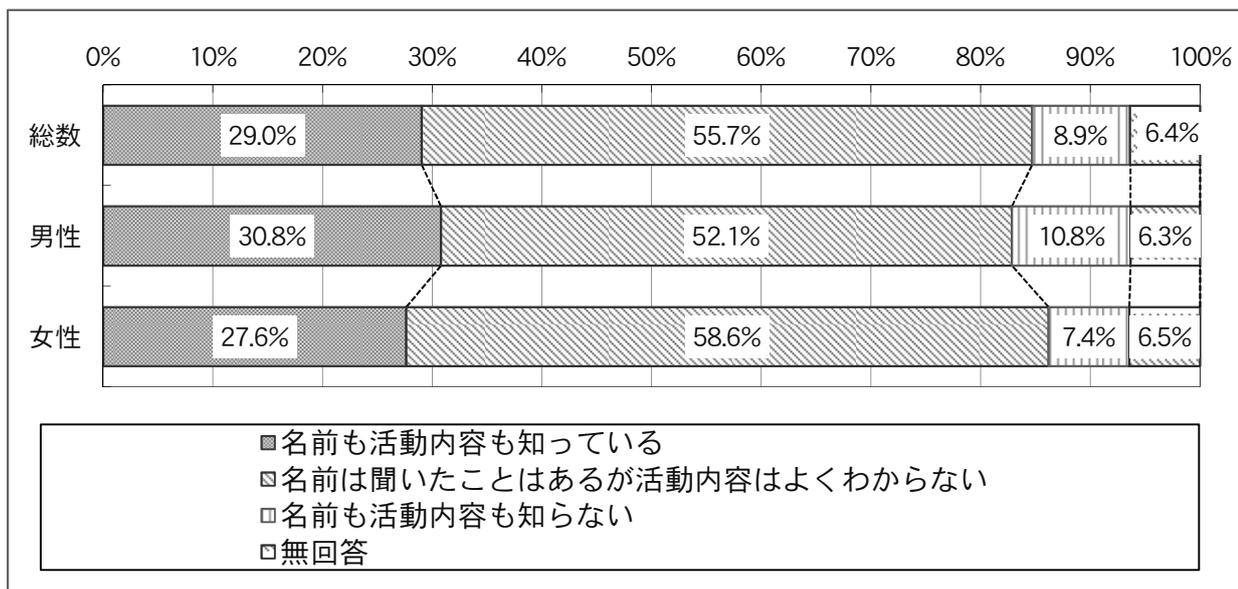
属性	区分	サンプル数	12	13	14
			低所得者の自立支援	その他	わからない
総数		-	17.8%	1.2%	4.4%
		1,202	214	14	53
性別	男性	-	19.4%	0.9%	4.9%
		536	104	5	26
	女性	-	16.5%	1.4%	4.1%
		666	110	9	27

(詳細資料：138～139ページ)

【問33】 あなたは志布志市社会福祉協会をご存知ですか。（○は1つだけ）

総数では、「名前は聞いたことはあるが活動内容はよくわからない」が55.7%と最も高く、次いで「名前も活動内容も知っている」29.0%、「名前も活動内容も知らない」8.9%となっています。「名前は聞いたことがあるが活動内容はわからない」と「名前も活動内容も知らない」を合わせた回答は総数で64.6%となっており、年代別にみると男女とも20代から40代の人の回答が高く、特に男性20代85.1%、女性30代83.5%となっています。

「名前も活動内容も知っている」と回答した人は男女別、年代別にみると、男性は20代10.6%に対して70代以上42.5%、女性は20代9.8%に対して70代以上36.9%と年代が上がるにつれて回答割合が高くなっています。

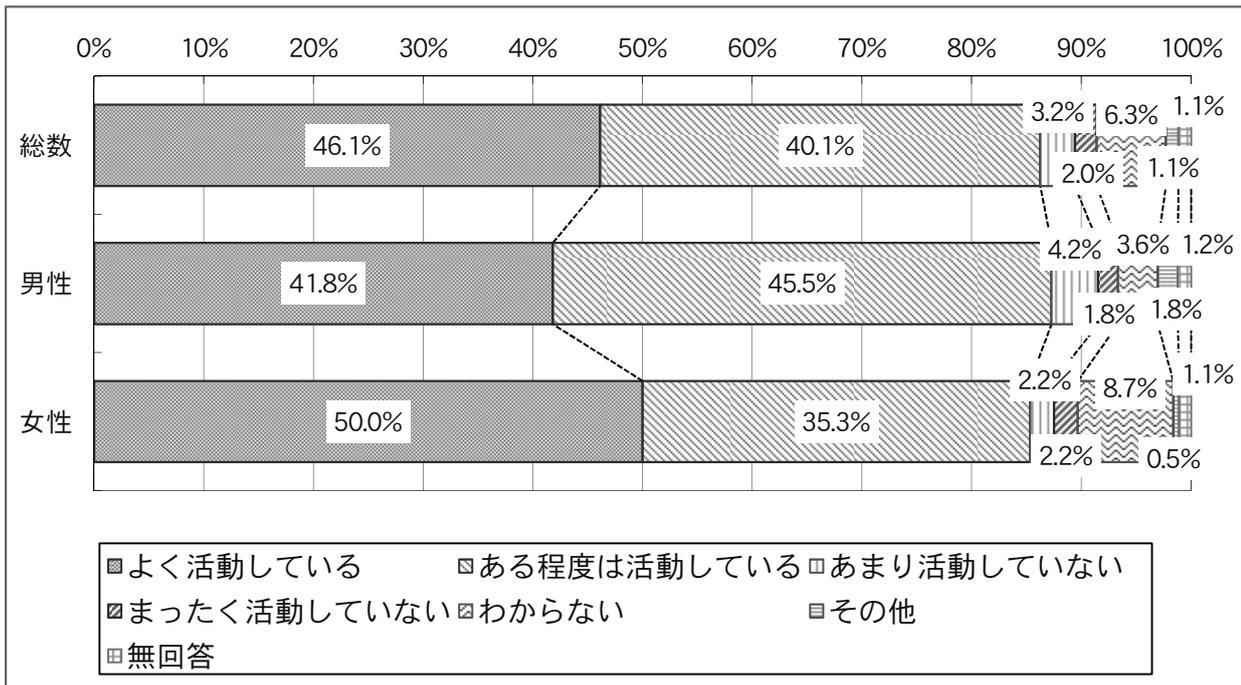


属性	区分	サンプル数	1	2	3	無回答
			名前も活動内容も知っている	名前は聞いたことはあるが活動内容はよくわからない	名前も活動内容も知らない	
総数		1,202	29.0%	55.7%	8.9%	6.4%
		349	669	107	77	
性別	男性	536	30.8%	52.1%	10.8%	6.3%
	女性	666	27.6%	58.6%	7.4%	6.5%
		184	390	49	43	

(詳細資料：140ページ)

問33で、「1 名前も活動内容も知っている」と答えた方にお聞きします。  
**【問33-①】** あなたは、志布志市社会福祉協議会についてどう思われますか。（○は1つだけ）

総数では、「よく活動している」が46.1%、「ある程度は活動している」が40.1%となっており、「活動している」とする回答が86.2%となっています。「よく活動している」「ある程度は活動している」を合わせた回答では、男性20代、女性40代を除いて各年代で8割から9割が回答しています。「あまり活動していない」は男女20代とも20%の人が回答があり、「わからない」と回答した人は、男性20代で20%、女性40代23.1%が最も高いです。



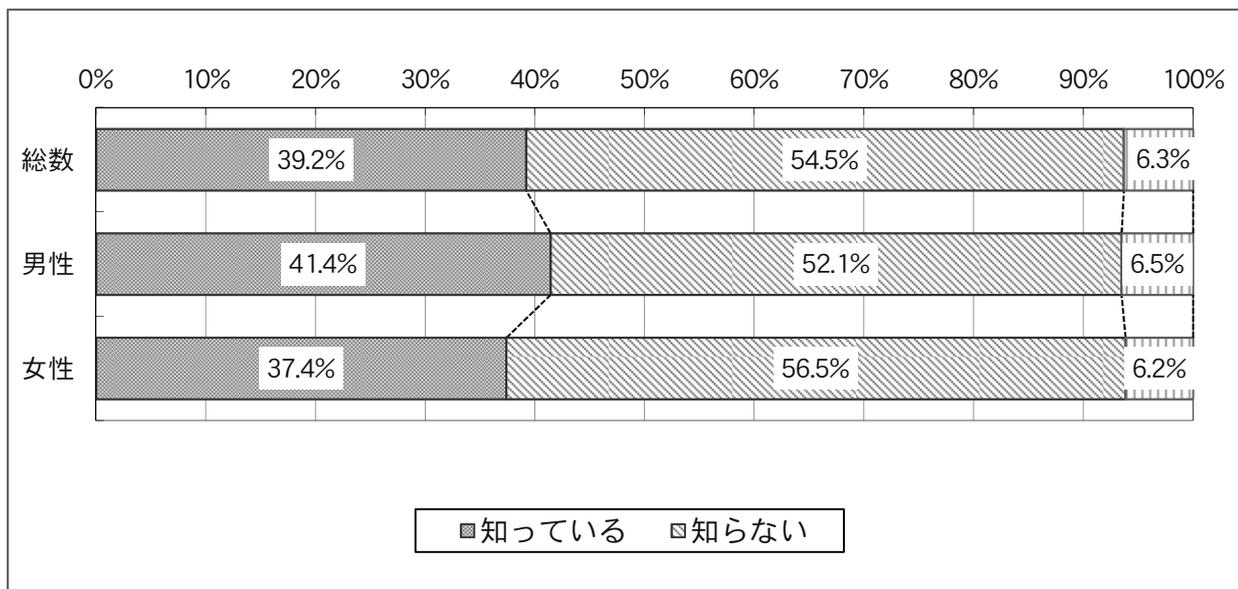
属性	区分	サンプル数	1 よく活動している	2 ある程度は活動している	3 あまり活動していない	4 まったく活動していない	5 わからない	6 その他	無回答
総数		100.0%	46.1%	40.1%	3.2%	2.0%	6.3%	1.1%	1.1%
		349	161	140	11	7	22	4	4
性別	男性	100.0%	41.8%	45.5%	4.2%	1.8%	3.6%	1.8%	1.2%
		165	69	75	7	3	6	3	2
性別	女性	100.0%	50.0%	35.3%	2.2%	2.2%	8.7%	0.5%	1.1%
		184	92	65	4	4	16	1	2

(詳細資料：141ページ)

【問34】 住民の皆様から、一般会員として年1回会費を志布志市社会福祉協議会へ納めて  
 いただいていることをご存知ですか。（○は1つだけ）

総数では、「知っている」が39.2%、「知らない」が54.5%となっており、「知らない」とする回答の方が多くなっています。

年代別にもみると、「知っている」とする回答は、年代が上がるにつれ割合が多くなり、一方、「知らない」とする回答は、年代が下がるにつれ高くなっています。

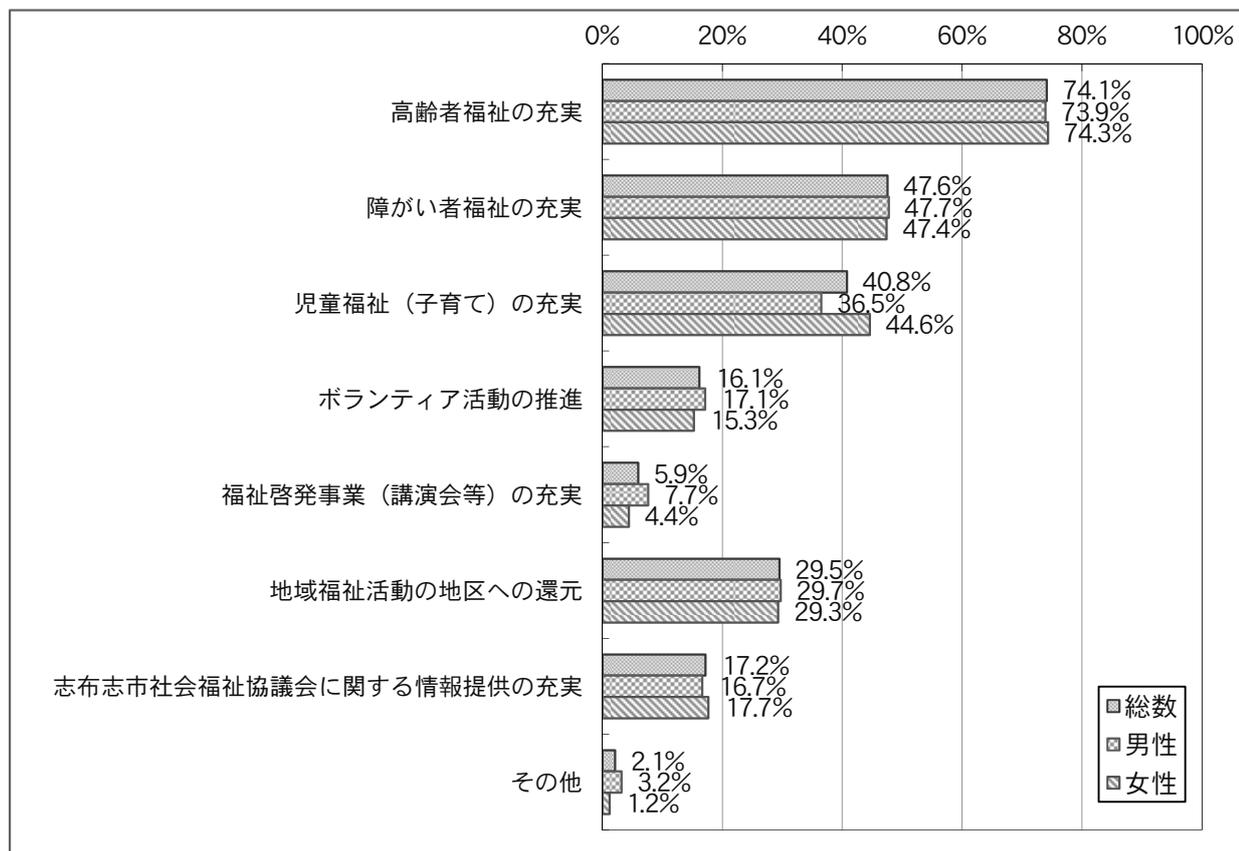


属性	区分	サンプル数	1	2	無回答
			知っている	知らない	
	総数	100.0%	39.2%	54.5%	6.3%
		1,202	471	655	76
性別	男性	100.0%	41.4%	52.1%	6.5%
		536	222	279	35
	女性	100.0%	37.4%	56.5%	6.2%
		666	249	376	41

(詳細資料：142ページ)

問34で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。  
**【問34-①】** あなたは、納めていただいた会費や寄付金がどのように活用されることを期待しますか。（○は3つまで）

会費や寄付金へ活用について、総数では、「高齢者福祉の充実」が74.1%、次いで「障がい者福祉の充実」が47.6%、「児童福祉（子育て）の充実」が40.8%の順となっています。この上位3位までが、男女別、年代別でも高い回答です。

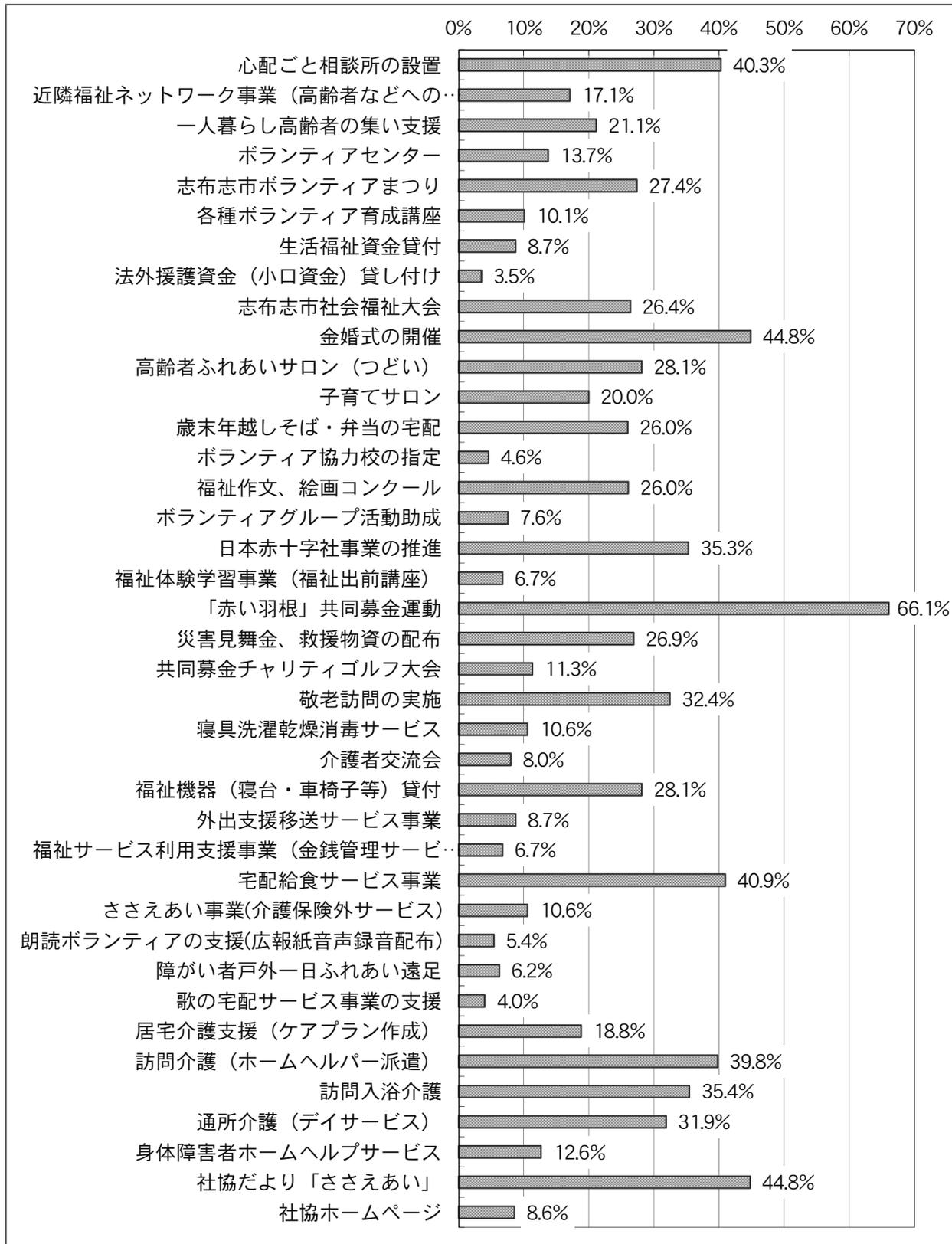


属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8
			高齢者福祉の充実	障がい者福祉の充実	児童福祉（子育て）の充実	ボランティア活動の推進	福祉啓発事業（講演会等）の充実	地域福祉活動の地区への還元	情報提供の充実	志布志市社会福祉協議会に関する
性別	総数	-	74.1%	47.6%	40.8%	16.1%	5.9%	29.5%	17.2%	2.1%
		471	349	224	192	76	28	139	81	10
	男性	-	73.9%	47.7%	36.5%	17.1%	7.7%	29.7%	16.7%	3.2%
		222	164	106	81	38	17	66	37	7
女性	-	74.3%	47.4%	44.6%	15.3%	4.4%	29.3%	17.7%	1.2%	
	249	185	118	111	38	11	73	44	3	

(詳細資料：143ページ)

【問35】 志布志市社会福祉協議会では、下記の活動を行っています。あなたは各活動をご存知ですか。（知っているものをすべて○）

総数では、「赤い羽根共同募金運動」が66.1%、次いで「金婚式の開催」「社協だより ささえあい」が44.8%、「宅配給食サービス」が40.9%の順となっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			心配ごと相談所の設置	近隣福祉ネットワーク事業（高齢者などへの声かけ、安否確認）	一人暮らし高齢者の集い支援	ボランティアセンター	志布志市ボランティアまつり	各種ボランティア育成講座	生活福祉資金貸付	法外援助資金（小口資金）貸し付け	志布志市社会福祉大会	金婚式の開催	高齢者ふれあいサロン（つどい）
総数		-	40.3%	17.1%	21.1%	13.7%	27.4%	10.1%	8.7%	3.5%	26.4%	44.8%	28.1%
		1,202	484	205	254	165	329	121	105	42	317	539	338
性別	男性	-	39.0%	16.8%	20.7%	14.4%	24.4%	9.9%	8.4%	5.0%	24.6%	39.9%	24.3%
		536	209	90	111	77	131	53	45	27	132	214	130
	女性	-	41.3%	17.3%	21.5%	13.2%	29.7%	10.2%	9.0%	2.3%	27.8%	48.8%	31.2%
		666	275	115	143	88	198	68	60	15	185	325	208

（詳細資料：144ページ）

属性	区分	サンプル数	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
			子育てサロン	歳末年越しそば・弁当の宅配	ボランティア協力校の指定	福祉作文、絵画コンクール	ボランティアグループ活動助成	日本赤十字社事業の推進	福祉体験学習事業（福祉出前講座）	「赤い羽根」共同募金運動	災害見舞金、救援物資の配布	共同募金チャリティゴルフ大会	敬老訪問の実施
総数		-	20.0%	26.0%	4.6%	26.0%	7.6%	35.3%	6.7%	66.1%	26.9%	11.3%	32.4%
		1,202	240	312	55	313	91	424	81	794	323	136	390
性別	男性	-	16.2%	20.3%	5.6%	24.1%	7.3%	33.4%	7.1%	62.9%	25.0%	11.0%	30.2%
		536	87	109	30	129	39	179	38	337	134	59	162
	女性	-	23.0%	30.5%	3.8%	27.6%	7.8%	36.8%	6.5%	68.6%	28.4%	11.6%	34.2%
		666	153	203	25	184	52	245	43	457	189	77	228

（詳細資料：145ページ）

属性	区分	サンプル数	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
			寝具洗濯乾燥消毒サービス	介護者交流会	福祉機器（寝台・車椅子等）貸付	外出支援移送サービス事業	福祉サービス利用支援事業（金銭管理サービス）	宅配給食サービス事業	ささえあい事業（介護保険外サービス）	朗読ボランティアの支援（広報紙音声録音配布）	障がい者戸外一日ふれあい遠足	歌の宅配サービス事業の支援	居宅介護支援（ケアプラン作成）
総数	－	10.6%	8.0%	28.1%	8.7%	6.7%	40.9%	10.6%	5.4%	6.2%	4.0%	18.8%	
	1,202	127	96	338	105	81	492	127	65	75	48	226	
性別	男性	－	9.7%	8.0%	26.1%	8.8%	6.9%	36.6%	8.4%	4.3%	5.0%	3.5%	15.7%
		536	52	43	140	47	37	196	45	23	27	19	84
	女性	－	11.3%	8.0%	29.7%	8.7%	6.6%	44.4%	12.3%	6.3%	7.2%	4.4%	21.3%
		666	75	53	198	58	44	296	82	42	48	29	142

(詳細資料：146ページ)

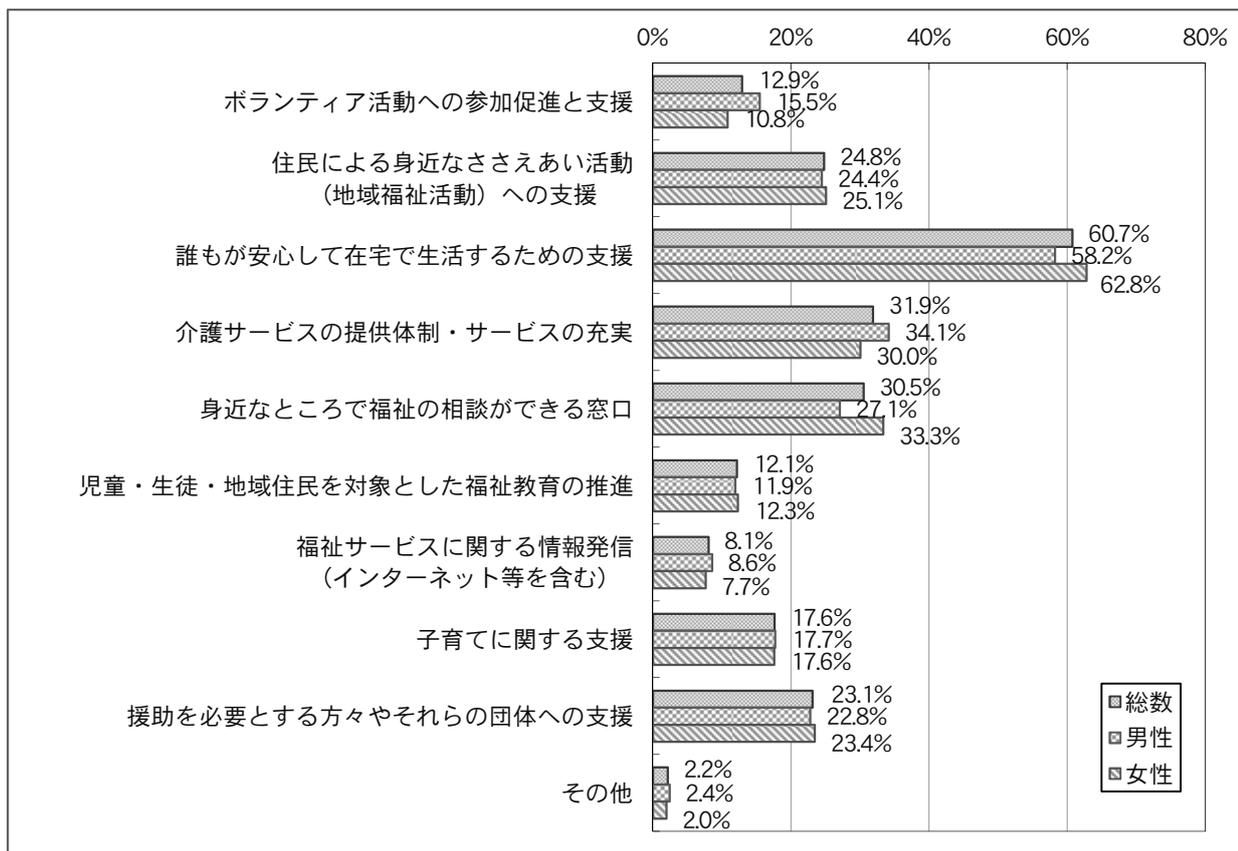
属性	区分	サンプル数	34	35	36	37	38	39
			訪問介護（ホームヘルパー派遣）	訪問入浴介護	通所介護（デイサービス）	身体障害者ホームヘルプサービス	社協だより「ささえあい」	社協ホームページ
総数	－	39.8%	35.4%	31.9%	12.6%	44.8%	8.6%	
	1,202	478	426	383	152	538	103	
性別	男性	－	35.4%	32.1%	27.2%	11.2%	39.9%	8.4%
		536	190	172	146	60	214	45
	女性	－	43.2%	38.1%	35.6%	13.8%	48.6%	8.7%
		666	288	254	237	92	324	58

(詳細資料：147ページ)

【問36】 志布志市社会福祉協議会が住民に対して行う活動・支援として、今後、充実してほしいものはどれですか。（〇は3つまで）

活動などで充実して欲しいものとして、総数では、「誰もが安心して在宅で生活するための支援」が60.7%、次いで「介護サービスの提供体制・サービスの充実」が31.9%、「身近なところで福祉の相談ができる窓口」が30.5%の順となっています。

年代別にみると20代、30代については、「子育てに関する支援」とした回答が高くなっており、男性20代で44.7%、女性30代で58.2%と最も高くなっています。



属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			ボランティア活動への参加促進と支援	住民による身近なささえあい活動への支援	誰もが安心して在宅で生活するための支援	介護サービスの提供体制・サービスの充実	身近なところで福祉の相談ができる窓口	児童・生徒・地域住民を対象とした福祉教育の推進	福祉サービスに関する情報発信（インターネット等を含む）	子育てに関する支援	援助を必要とする方々やそれらの団体への支援	その他
総数	-	-	12.9%	24.8%	60.7%	31.9%	30.5%	12.1%	8.1%	17.6%	23.1%	2.2%
	1,202	155	298	730	383	367	146	97	212	278	26	
性別	男性	-	15.5%	24.4%	58.2%	34.1%	27.1%	11.9%	8.6%	17.7%	22.8%	2.4%
	536	83	131	312	183	145	64	46	95	122	13	
女性	-	-	10.8%	25.1%	62.8%	30.0%	33.3%	12.3%	7.7%	17.6%	23.4%	2.0%
	666	72	167	418	200	222	82	51	117	156	13	

(詳細資料：148ページ)

【問37】

自治会・近隣関係

自治会加入の推進(身近な人を知る)

集落に老人会が有って、気軽に集って楽しく会話が出来たら良さそうに思っていますが、働きかけをしてほしいと思います。役員が問題になりますが、負担にならない仕組みにしたらと私は考えるのですが、老人は老人同士でないと通じないことも多々あります。道路作業に出ますが、後のレクリエーションは若い方々には遠慮がちで引き込んでしまいます。体は動けるのに家の中での生活が大部分で、外へ出て草取りでも(庭)したらと、近くの人のことを案じています。各自健康を維持する工夫をしなくてはならないと思います。話しかけはしたけれど、効果なしでした。

集落に入っていない為、生ごみが出せない。一般ごみも出せない。住民税納めているのに！どこの集落にも出せる様な住組にしてほしい。市報しづしパンフレット送ってほしい。

限界集落になっている地域の道路整備・草払いをして下さい。

介護の車が市街地、山間部の家まで送迎する為には、草払いなど年1回を2回にして、道路幅が狭くならないように、又、ミラーなど点検など定期的に人が生活している所まで整備して欲しい(陥没やガケ・木々)。自分たちが70～80代になった時、買い物・病院へ通院など、子供たちが遠方にいた場合、どうなるか。不安な事ばかりです。子供たちは自分の生活もある為、地域で生活できる様にネットワークをつくってほしいものです。

過疎化の進行で地域としての活動が困難になっている所が非常に多くなっています。集落の統廃合等を強力に推し進め、これまでのしがらみにとられない住民活動が必要になってきていると思います。

自治会に加入を申し込んだが、正確な返事がなく、未加入である。

地域(班)によっては、一人住まいの人が多いため、行事が何も無い(負担を軽くするため)ので交流の場がない。

体の続く限り家で生活したいと思っています。健康で若い人たちの支援が少しでもできたらいいと思っています。近所の人達と協力できたらいいと思っています。

申し上げにくいのですが、近頃は近所づきあいはうすれつつあります。子供が小さい頃は親同士の話はできますが、大きくなり社会人となっていく頃にはただの知り合いとなっています。私もそうなのですが、となりに誰が住んで名前まではっきりとは知りません。仕事をしていますと、朝家を出て、夕方帰る毎日で、隣の方と顔を合わせるということはほとんどありません。この地域に越してきて二十数年になりますが、いまだに近所づきあいはしていません。挨拶ぐらいはしますが、立ち止まり話をするのはほとんどありません。そんな中で、地域づくりというものができるでしょうか。確かに地域づくりの為、大変頑張って下さる方もたくさんいらっしゃいます。子育てが終わりホッとする頃は、自分はもう老後を考える年になっています。子供の為に一生懸命働いてきて、老後の余裕もありません。そういう人間もいるのです。人づきあいが下手な愚か者です。

一人暮らしでまったく外とのつながりのない人などの安否確認のための目印となるようなことを、外からや前を通ってわかるようにのことなどを何か考えてもらいたい。

近くに商店もなく、郵便局もなく、病院もなく、又、交通手段もなく、ただ家族等の時々の訪問を待つ高齢者がいますが、地域で安全を見守るための他の町でやっているような自宅に旗を掲げて今日は元気！！とお知らせするようなどりくみは出来ないかな？一人暮らしの人はとり残された感が少しでもなくなれば、周りもうれしいですが。

国民年金のみでも充分暮らしていける様に国や県への働きかけをしてほしい。国民年金より生活保護支給費の方が多いのはおかしいです。年金受給者は税金医療費もその分から支払っているのに、生活が苦しいです。国・県への働きかけをしてください。大分県で行われている様な一人暮らしの老人に元気であるしるしとして黄色い旗を立てていますが、本市でも行えないでしょうか？

周囲を見回すと高齢者が多く、子供達が以前と比べ少なくなっている(部活なのか、自宅でゲームをしているのか)と思います。将来、自分達が高齢になった時、どうなるのか……とても不安です。自分の健康は自分で守るしかないのですが、近隣の協力や日頃からの信頼関係を築いていくしかないのかなと思っています。その為にもコミュニケーションの場があると共に近隣に相談できる場所があれば安心だと思います。ひとつひとつの力が集まれば大きな力になると信じています。よろしくをお願いします。

子ども達が外で遊んでコミュニケーションをとり、世代を超えた人間関係を取り戻す、すなわち昔に戻ることが将来の地域をつくると思います。

行く所のない老人がスーパー等をはしごしたり、一日ずっとそのコーナーに居たりするのをよく見かけます。老人、行く所のない方々が、一日過ごせる場所、語れる場所が、あの方々には必要なのだと思います。朝早くからスーパー等のイスにたまっているのは若者だけでなく老人も居ます。町そのものが冷たく感じ、外から来た人もそう思うと思います。同じ町に住んでいて、行くあてのない語る相手も居ない老人は、悲しいし、冷たいし、町全体に反映してすべてが冷たく見えてしまうことがあり、残念に思う。言ってるだけでなく、思うばかりでない、子育てだけ大事ではなく、子育てを終えた方にも手を伸ばしてあげないといけないと思います。老人に対する優しさが足りないと感じています。

隣人関係の厳しさが安心でない気持ちを揺り動かすのだと感じる。法を守り、最低限のルールは互いに守る。これがあれば、もっと気軽に地域の人とつながるのに。ルールや法を守らない人とのつながりはどうしてもできない。

今では地域集落などに加入していても、色々な事があります。年を多く重ねた人は若い人に教えていってくれるなどしてくれる方はいいです。しかし、これが年を多く重ねたからと言って、若いものを頭ごなしに切り捨てるようなものの言い方、口調では、若い人も集落にも地域にもとけ込み事どころか出る事すらこぼみたくなる事もある事もしばしばです。最近、集落の出事すら出る時も、いろんな事を考えて出るか出まいかという事もしばしばです。残念に思えてなりません。自分達でもこれからは心に気持ちを持って接する事を学びました。

プライバシーの問題も有り、近所や高齢者とどの様にして行けばいいのか？この地域に来て、間もないのでよくわからない！となりの草切はしましたか。

三軒両隣の形態が変わり、昔は都会が「隣は何をする人ぞ」だったと噂したものでしたが、現在に至っては、田舎の方が隣とかかわりを持たなくなっている様に思われる。もっとも今は主婦も職を持ち、朝出かけ、家は留守となり、仕方がない事だが、一人暮らしの者にとってニュースの入る場所も少なくなっているのかもしれない(井戸端会議)。どんなに市で良い企画を立てられても、的確に伝わらない。文書でながされても眼が悪いとか、理解しがたい部分があるのでは……。その点、防災無線で繰り返し放送されているのは非常に良い事だと思います。

近所の方の声かけ、見守り活動の推進。買い物、通院への車の手配。生活費の援助。

## 環境・施設関係

店が少ない(デパートなど)。野焼きがひどい。ゴミなども一緒に焼いている。

街灯の電球が切れるのが早くて、暗い通りになってしまうので、LEDの方に変えていくと良いのかもと思います。

北大原地区は最近(3、4年前から)特に騒音等による住環境が悪くなっていますので、現状を見て欲しいと思います。

私は飯山に住んでおりますが、まわりはブタのにおいで窓を開けられません。何十年と住んでおりますが、ほんとうに毎日いやな思いで暮らしております。

近所やまわりの人達が、よくごみやナイロンなど焼いておられます。こまっております。焼かないようになっているのではないのでしょうか？

空家の清掃、シロアリ駆除などの声掛けをして頂きたい。竹やぶに電線がからまったり、電話線が切れたりしました。70歳過ぎて一人では手の届かない住居の見回りなど、調査票を記入しながら安堵しました。

転入者へのフォローが甘い。最初はゴミの捨て方もまったく分からなかった。車がなければ役場にも行けない。志布志をまったく知らない人が転居してきた際の事を想定していない。実際、都心から単身でアパートに転居してきて、毎日コンビニのゴミ箱にゴミを捨てていた人もいた。

人間を不幸にするものは、戦争、自然災害、公害、人的ミスに因る事故、疾病等々ありますが、志布志は幸い桜島、新燃岳の爆発から一番遠い位置にあり、又、川内原発からも県内では遠い位置にあり、自然に恵まれた安全地帯です。串間原発構想は完全に消滅したのでしょうか。未だ不安が残りますね。各家庭、各個人がいくら幸せ安心を求めても、こうした大きな動きがいつぺんに安心を吹き飛ばしてしまいます。全て経済で動いているように見えますが、将来の志布志のためにも慎重に行動しましょう。

近くに歩いて行ける公園があったらと思います。

きれいな花園を作って花を植える。

安心して齢を重ねられるような環境整備をして頂きたいです。

鹿児島市中山のかごしまふれあいスポーツランドに行く度に思う事ですが、外周利用をうまく考えてジョギングや散歩など、誰でも利用しやすい環境となっている。有明町民グラウンド及び野球場、開田の里などうまく活用してジョギングコースの整備をされたらもっと健康増進や地域のふれあい、住みよい環境につながると思います。身近ないい施設がせつかくあるんですから、利活用する方法を考えて欲しいものです。

街灯が少なすぎて夜はとても不安です。中学生達がこの中を自転車で通っていると思うと心配になります。道路の白線(センターライン等)がほとんど消えかけている所が多い。道路を掘り返して、お金をかけているが、ラインくらいにももっとお金をかけてもいいのでは…。事故の元です。鹿屋まで通っている農業用道路を走っていると、地名が全く分からない。人に連絡する時も、今自分が何という所にいるのか説明できなくて困る。せめて信号機にでも地区名等がついた看板を設置してほしい。

小学生、中学生の通学路で、危ないと思う所があります。子供達が歩く歩道を整備して欲しいです。市道や県道、国道、さまざまところで。高齢者の方も買い物に行くのに自転車に乗ったり、歩いていらつしたりと見かけますが、安心して外出できる環境が整備されるといいと思います。気候など、とても住みやすい地域なので、歩道や公園など、皆が生活するのに安心して楽しく過ごせる環境づくりを進めて欲しいです。高齢者や60代の方達が自然と集まって遊ぶような広場はこのあたりにはありません。保護者が車に乗せて遊べる所へ連れて行かないと、近くにはありません。散歩コースなど、あまり安全ではありません。海も近いですが、少し怖い感じがあります。人気もあまりありません。地域の人々がいつも利用出来る公園があれば、自然とゴミ拾いなどするようになり、ポイ捨ても減ると思います。議員の方にも一度言ったこともありますが、このような意見はなかなか届きません。

夜は暗く、もっと灯が欲しいです。

高齢者宅等のゴミ分別の支援。高齢者宅等障害者(夫婦を)掛える人達の家事支援等。利用できる制度にしてほしい。若い人達の郷土への愛着心が育つような行事等。

新橋地区には病院がない。交通便も高齢者には大変な事です。身近なところに病院が有ったらよいと思う。

住み慣れた地で生活していくことは大事な事である。当地は高齢化率が高く、元気であることが大事である。しかしながら、後に続く世代が当地から離れてしまうことで、地域の活力も弱まっていくことが考えられる。交通の便利さを含めた都市への集中により、当地に住む住民は少なくなる。地域の活力を図るためにも、若い世代が地域環境のいい中での生活ができるような住宅を、田舎にこそつくるべきである。そうすることで、地域バランスも整い、市全体の底力にもつながるのではないだろうか。

住み慣れた地域で安心して暮すことができる地域づくり。①相談②声掛け③協力

近年社会は、元気でまあまあ生活が出来る間は個人的な生き方でも十分満足できている人が多いのではないのでしょうか。生活の中に立ち入ってもらいたくない方もいるでしょうが、人は必ずおいて死を迎えます。そうなると、福祉へ頼ってしまう勝手な事ですが、そこから相談出来て、サービスの受け方、援助などお願いできる社会福祉施設がその機能を発揮してくださると、老いていく身には大変心強く、この市に住んで良かったと満足できます。今でも充実されたシステムに感謝しておりますが、さらなる御活躍に住民の一人としてお願い致します。

電動車、椅子(車椅子)で安心して通行出来る道路の整備がまだまだ遅れている。

志布志は大きな病院がありません。泌尿器科や整形外科等、高齢者にほしい病院がなく、仕方なく鹿屋や都城や岩川の昭南病院等にバスやタクシーで行っております。交通の手段がなく困っております。年金生活で切り詰めて病院代を工面しております。どうか助けてください。

①住みよい町づくりが出来るよう願っています。②安心、安全な町づくり

私は市営住宅に住んでいます。市営住宅用にゴミステーションを置いてほしいです。以前、自治会に加入していて、1年くらいで脱退したのですが、区費(ゴミ代)を払いますので、ゴミだけでも捨てさせてくださいとお願いしたことがあるのですが→区費代を倍とるなんて言われ、正直ビックリ残念な気持ちになりました……。

個人の都合はあるが、スポーツ交流など、趣味などの地域交流、ふれあいの輪を広げられる場を明確にしてほしい。個人的には、気軽に参加できるスポーツクラブ、気軽に参加できる趣味(ゴルフ、釣り、カメラ、絵など)があれば、仲間と参加してみたい!

福祉と関係ないですが、ゴミの分別について思う事があります。ゴミの分別がもっとやりやすい様になると住みやすいと思う。分別をさせているわりに、生ゴミ置場などが少ない。志布志 大原に住んでいるが、車や自転車でゴミを捨てに行っている。粗大ゴミ、持ち込みゴミが平日だけで、働いている人にはとても不便だ。もっと考えてもらいたい！！

街灯の増設。交通事故多発箇所の道路改良。パトカーによる夜間巡回の徹底。

煙火の吸いがらの投げ捨てが多く見受けられる。

私は今、2歳になる子供をもつ専業主婦です。私が働いていた会社では産休制度がなく、出産を機に仕事をやめ、現在主人の収入だけで生活しています。不動産の賃貸で生活している為、毎月の家賃支払いで家計も厳しい状況です。市営住宅など考えていますが、「しぶしだより」を見ると、空きがあるのは松山で、私は通山に住んでいますので、実家も近く、通山を離れたくありません。ラフォーレ住宅が近いですが、震災の影響で海の近くは怖いということがあり、通山保育園などの上の方に市営住宅ができれば助かると思っています。ぜひ、ご検討よろしくお願ひします。

手がふるえる病気をもっているのです、まるでかこむのがよくできないで、ごめんなさい。私が住んでいるところは、下水道がもう古くて大雨の時は心配でたまらないです。

多くの人が趣味を生かせる、地域環境が欲しい。

公園の遊具が少ない。道路両端の草を刈ってほしい。(市役所付近や通りの多い所だけでなく!)下校時の青パトを期間だけでなく実施して欲しい。(人通りの少ない所は特に)耳の聞こえない老人への対応!

年齢を問わず、誰でも行くことができる、行って楽しい空間のある施設。(商店街の空き室を利用したい。)0歳～5歳:子どもの遊び場、遊具(水、砂等も)。6歳～12歳:体育施設、食を作る場所。13歳～18歳:体育施設、音楽を楽しめるところ、映画。19歳～30歳:体育施設、ディスカッションの場、学習空間。31歳～50歳:体育施設、ディスカッションの場、子育て講演。51歳～:交流館、温泉、読書空間、食事。難しいでしょうか?

若者が楽しめる場所をつくってほしい。子供達が雨の日でも室内で遊べる施設をつくってほしい。

最近、高齢者の方の事故が増えているように感じます。近隣住民にしかわからない危険な場所があるなどよく耳にするので、そのような箇所を安全に通れるように考えて頂きたいです。

夜道の電灯をもっと増やして欲しい。電灯が少ないので危ないと思う。交通機関等。

私の住んでいる所は、子供を安全に遊ばせる場所がありません。狭い道をコンテナ車が通るので(1日何回も)車同士が左右通るのがギリギリなのに、コンテナ車が通るとバックをしないといけない程です。周りには保育園に通う子、小学生の子供もいらっしゃいます。私の子供は歩いて保育園に行きたがるので、何度かは歩行で行きましたが、途中、普通の車もスピードを上げて走ってくるので何度も立ち止まり、道路端までよけてばかりでした。時々歩いて連れていますが、車で保育園まで行く事が多くなってきました。歩きたいという子供は最近、朝からぐずってしまうようになりました。3歳なので、保育園までが散歩と一緒になんです。道路が狭い分、コンテナ車、大型バスが通ると家まで地響きがします。

近くに公園や買い物ができるお店などがあれば、助かるなあとと思う。

高齢者には、ゴミの分別は厳しいのでは。

#### 公営住宅の増設

小学生が思いっきり遊べるような遊具のある公園、雨天でも困らない遊び場(児童館)をつくってほしい。行き場がないからサンキュー、アピア、ニシムタのゲームコーナーでウロウロしているのではないのでしょうか。未就園児連れの母親が、市民検診を受診するのはとても困難です。受付時間が早い、待ち時間が長い、検診車に乗り込む時託児がない。これを理由に受診できない(あきらめる)母親はいっぱいいると思います。ふれあいプラザのおもちゃは全部壊れています。おもちゃ病院を開設しているなら修理して欲しいです。

学習・教育の差が都会とすれば大分あるように思い不安。もっと教育に力を入れてもらいたい。いなかだからのびのび過ごせればよいという時代ではないので、子供が大きくなるにつれて大丈夫なのかという不安は大きくなる。雨や灰が降る時期は外で遊べないので、室内で遊べるような場所をつくってほしい。今は日曜・祝日だからといって、休みの企業は少なくなっていると思うので、また、仕事と家庭でバタバタで休みの日は子供とゆっくり過ごしたいという事もあるので、強制的な参加はこれからはしないでほしい。

平成12年に転入、5月県道沿いに家を建てる。雨の後の水はけがない為、役所の方に頼んでありますが、なかなか4、5年前水路側を2メートル位土を切られましたが、道路は真ん中が高い為、水は越えて行きません。いまだに雨の日は大変ですよ。11.25日

公園が各地域毎にあると、子供たちは外で遊べます。しかし車でわざわざ連れて行かなければ公園で遊ぶことができないので、ほとんどの子供たちはだれかの家の中や外で遊んでいます。都会の子の方がよっぽど外遊びをしています。志布志の公園は放課後でも閑散としています。引っ越してくる前に住んでいたところは、どこでも公園は子供でいっぱいでした。外遊びをする習慣がないのか、公園がないから出来ないのか。すごく子育てしにくいです。

公園(大きい広い遊具の多い)を増やして欲しい。道路に飛び出しにくいような、親が安心して子供を自由に遊ばせる設計。子連れでも大丈夫なファミリーレストランが欲しい。(座敷やプレイスペース付き)買い物時、子連れでもさっと簡単に買い物できる広さのスーパーが(ゲームセンター、おもちゃ売り場なしの)必要。

#### 生計・雇用関係

若者が働ける様、企業の誘致に力を入れて、経済活動がもっと活発になると良いと思うのですが。日本一住みやすい所であってほしい。

生活保自給の調査をされていますが、不自給が有るとききますが、調査をしてほしいですね。

生活保護の見直し。一生懸命働いても生活が楽にはならないのに、生活保護を受けている人はぜいたくな生活をしている。(パチンコ、タクシー、ぜいたくな買物など飲食会)若い人が多い。

雇用の充実。親から自立し、一人暮らしをしたいが、現在の所得ではとてもできない。手元に残るお金がほぼなく、何のために働いているのか分からない。生活保護に関するニュースなどを見て、自分より毎月高いお金ももらっており、休日も仕事で休みがなく、有給どころか振休も取れない。現在の状況を考えると、これからがとても不安である。高齢者などに手を差し伸べるのは当たり前だが、若い世代にも目を向けてほしい。

収入が障害年金(2か月12万円)しかなく、月々6万円で暮らしていくのに必死です。歩行困難なので、車なしでは買い物にも行けず、福祉(役所)にも相談したのですが、車があれば生活保護も受けることができない由。お先真っ暗の気持ちで暮らしています。津波や地震の災害があっても、このまま家に居続けそのまま死んでしまうのを願っています。

都会と違い、いろいろ不便な事が多い。仕方がない事だが、田舎は給料が安く、生活面で子供が多いと大変。でも、田舎はいろいろみんな親切で温かい人が多いから住みやすい。

仕事や収入が安定しないと、付き合いもほどほどになり、いつしか近所づきあいうすれてきているように思います。心豊かに過ごすため、老後の年金受給や趣味などあり、夫婦でゆっくり過ごせる社会であってほしいと思います。

社会福祉が充実するには賃金が必要である。支援は現在のままで良いのではないかと思う。老後生活は昔にすれば大変充実していると思います。できれば志布志市に若者の働く場所を企業を準備して頂き、子供の顔が見える様にして頂きたい。若者の働く場が無いために、遠くにいる娘、息子に電話する手法しかない。子供に話しかけられないので社会福祉が必要になっていると思う。田舎は老人のみである。

鹿屋に県福祉協会障害者就労支援センターがあり、昨年から登録してもらって仕事に斡旋してもらいまして、3ヶ月の就労をすることが出来まして、経済的に助かりました。喉頭がんによる喉摘障害者で、働けるのですが、のどに穴(永久孔)が開いていますので、ほこりが苦手で就労したくない環境です。事務職(パソコン入力等)を求めたら、TELをとりつつ、のことで、話す訓練は一生懸命生きて喋れるのですが、電話では伝わらないことが多く、あきらめました。今もセンターに斡旋職を探してもらっていますが、志布志社協でも、出来るものなら期待しております。

子供が大きくなって、今迄はPTAなどで地域での関わりがありましたが、段々なくなって、地域から取り残されてしまうのでは……という不安もあります。行政告知端末やケーブルテレビは町の共通の話題が出来、市民がまとまるためにすごくいい事だと思っています。これからも住みやすい町づくり、志布志市、頑張ってください。

経済的支援(日常生活費、生活物品)

低所得で葬式の費用、積立ない。心配である。

高齢者のできるような仕事の確保。子育ての指標となるような教育活動。平日、町で見かける子どもへの声かけ。反社会的人物の地域間での見張り等。

志布志に帰りたくても働く場所が少ない、という理由で帰れない人も多いと思うので、若い人がたくさん帰ってこれるように働く場所がほしい。

## 交通手段関係

高齢化は日ごとに進んでいる為、高齢者の為にもっともっと便利な地域となる為、交通手段を充実していかなければならない。

交通手段の確保。一人暮らしの高齢者への身の回りの手助け。寝たきりを防ぐ為の健康促進。いじめをなくする為の教育のあり方。

現在、旧町ごとに福祉バス(タクシー)が運行され、高齢者等大変助かっています。旧町でのエリア内での運行だけでなく、市内全域での利用はできないものでしょうか？松山町で一人暮らしをしている母は、持病があるため志布志町の病院へ定期的に通院していますが、高齢のため運転免許証を返納したため、だれかが病院への送り迎えをせざるを得ない状況です。隣の集落は志布志町なので、母はなおさら不公平感を感じてしまうみたいです。

私達の生活している地区は交通手段が自動車しかないです。高齢になると、いつまで自動車の運転ができるか不安です。弱者(高齢者や子ども)が安心して利用できる、安価な地域のバス巡回サービスを希望します。

高齢になると車の運転が危険です。バスの運行を考えて欲しい。志布志にあるダグリの温泉に行きたくても手段がありません。買い物も大変だと聞きます。路線バスを見直して下さい。

高齢者の福祉の件でサロンのボランティアをしているが、一年に一回でいいので、24~5人乗りのバスを出して下さると、花見や地域めぐり、と色々みんなで移動することができる。今は個人の車で移動しています。なんとかありませんか。又、買い物も苦労しておられます。何か良い方法があればと思います。

主たる生活拠点(自宅)からの外出は徒歩または軽車両(自転車)で生活している高齢者、年少者、軽度の要介護者が多い地域で生活している一員として、一言書かせて頂きます。①日常生活必需品販売、医療、金融、相談窓口など公共機関が無い。②①までは自宅から距離が有り、自身では車両運転が出来ない。③公共交通機関も通っていない。④①の要件を満たすには、他に依存しなければならない(例. 近隣の血縁者、知人、タクシー等)。④③には相手方の在宅確認、時間等依頼手段、タクシーに電話等、手間又は費用を要し、高齢、年少、要介護者には負担が多い。⑤上記を支援する志布志市及び同協議会の支援に関する情報などが該当者には種々煩雑で活用出来ない。◎この様な事実は把握されていると思うが、今回の一部内容(設問)に疑問を感じる。

いつも市役所で色々とお世話になっております。今の所、自分で車を運転して市役所に行ったり、親や兄弟等の代理等でも行きますが、市役所に自分でいけない方もいらっしゃるのでは？自分も行けなくなるのではと不安になると思います。自分の歩いて行ける場所でも市役所窓口等があればと思います。我が家は蓬の郷が近いので……。老後や障がい者になったり病気をしたりすると不安になります。色々と……。経済的不安も含め。

車がなくて困っている。

地域に空家が多くなり、となりが遠い。タイヨー(スーパー)が無くなり、交通手段の無い老人は困っている・移動が遠い。

交通の手段が少なく、高齢者がサロン等に参加したくても出来ない状況を目にします。要支援の状態から自立に向けての支援をしても、いざ自立されるとそれまでの通所系のサービスを受けていた人は外出する機会すらなくなって、また要支援の状態に逆戻りです。その際、例えば6か月ほどの期間が空いたとしたら、心身ともに高齢者はレベルダウンしてしまうと思う。サロンに参加される方はまだ元気な方々です。サロンに参加したくても参加できない(交通手段、閉じこもり)このような方のピックアップを行政等が力を入れることと思います。

地域でサロンがありますが、公車を使っての送迎ができればもっと多くの方が楽しんでくださると思います。金婚式も一人金婚式となると、何となく悲しいですね。別な言い方はないのでしょうか。高齢者の多い町ですが、介護をする人も多いと思います。介護の勉強、サービスなど知る事ができれば、みる人もみられる人も安心して暮す事ができそうな気がします。

高齢になった時、一番気になるのが通院や買い物をする時の移動手段です。出かけるのが困難になった時、移動販売車のようなものがあると便利だなあと思います。又、一人暮らし世帯が増えると、お互いのコミュニケーションをとる場所がほしくなるのではないかと思います。夏井集落のようなサロンづくりなども良いのではないかと思います。又、小さな子からお年寄りがいっしょに参加できる公民館ごとの集まりが定期的にあると良いと思う。

心配ごと相談、行政相談があっても障がい等のある人は相談したい事があっても相談所まで行けません。

住んでいる地域や近くにお店がなく、今は自分で車で買い物に行けるが、やはり車に乗れなくなった時など隣の曾於市など小さな乗り合いタクシーが一定料金で乗れ、町の方へ買い物、病院、温泉などに行けるなど年寄りなど自分で車に乗れない人など利用されていますが、志布志市には高齢者のみが利用すると聞きましたが、若い人にも利用出来る様にしてもらいたいと思いました。

福祉バスの充実。高齢者だけでなく、子供もその他の住民もすべてが利用できる福祉バスにしてほしいです。プールや図書館、市役所など、均一料金で乗れるような末吉町のバスみたいなのがあったら、子育て中の人も助かるし、買い物などにも気軽に利用できると、町の活性化にもつながると思います。

街から離れた地域の車を持ってない(運転ができない)人たちの移動手段が不便に思います。もっと公共(乗り合いバス等)の充実を求めます。

## 医療関係

医療機関の一覧表がほしい。ゴミの回収(資源)を増やしてほしい。若者同士の交流の場が欲しい。

一刻も早く、総合病院(充実した、近代的な)の設立。大隅半島の医療の空洞化にならないように。

救急病院、産婦人科で出産までできる病院を建てて欲しい。

福祉施設の充実。医療施設の充実(医療機器)。総合医療施設の新設。

病院が少ないと思います。

詳しく検査が出来る病院が志布志には少ないので、総合病院みたいなのがあれば良いと思う。今の時点では、鹿児島、宮崎、都城、鹿屋まで詳しい検査へ行っている人が殆どだと思う。

介護サービス等の充実が大事な事は言うまでもないが、やはり、若い頃からの健康を高齢期まで維持できることが何よりであると思う。糖尿病、高血圧、高脂血症など生活習慣病に対する情報が若い時分から十分に提供され、多くの人が自覚し、食生活の見直しが徹底するようになれば、高齢期も疾病に伴う不安はかなり軽減し、安心した暮らしが継続できるのではないだろうかと思う。健診時の保健指導が毎月の様に行われれば、住民の意識も変わっていくのではないかと思う。健康な体の老後は楽しみいっぱいです！

病院での助成金の立て替えをしない方法で済む方向でお願いします。議員の仕事だと思えます。自分も8年間、助成金の世話になっています。よろしくお願いします。

医療機関の充実。特に夜間や医療機器の充実。(検査の為に体調の悪い子を遠方に連れて行かないといけない)障がい児教育の受け入れが出来るのか知らないが、地域で学び、生活し、働ける事ができるといいと思います。

15年前になります。胃を全摘しています。よくのどにつかえます。その時は一度もどして固まってしまう小腸がタマゴ大くらいになります。もどしてから又食事をします。私は食事を食べるのは昔から遅いです。プールに行って、運動しています。他人さんに話すことでもないのでそのままです。自分の体は無理が出来ません。主人もアルツハイマー認知症です。近所の人と話をする事もあまりありません。今はなんにも分かりません。

志布志は医療機関が少ないので、自分が年をとった時、ここに住んでいるのか？と思う事があります。鹿児島市内までも遠く、交通の便が悪いので、今から不安です。

病院が専門的にも少なく、急病になっても信頼できる病院がない。いつも鹿屋か都城にまで行かなくてはならず、とても不安を感じます。安心して暮すにも病院が受け入れる所がない気がします。健康で自立して生きていくにも自立できないと思います。いつまでも元気で働いていたいし、自立していたいと思いますが、もしもの時の医療機関が近くにあればと思います。

志布志市の若い人達は良い産科がないので、出産をする人は皆、鹿屋・串良、その他に通院しているのが現状です。出生率が低いと言われている中、仕事をしながら通院は近くにあるのと遠くまでとは精神的、経済的負担になります。その他の医療機関も町外、市外に行く現状があります。子供が増えるという事が大事だと思います。何事においても。生活保護の実態も厳しくみて下さい。

今、子供が2人いますが、仕事をしている為、自分の時間もなかなかとれません。そんな時に子供が熱を出したりで、仕事を休まなきゃいけないようになった時、病児保育がもっと充実してくれたらいいなと感じます。今は井手小児科しかないと思うのですが、いつもと違う所に急に入れるのは心配で、一度も預けたことがありません。できればいつも行く保育園の中に、病気の子を預けられる所があれば、安心して仕事に行けるのですが。

高齢社会が進展していく中で、最も注意を要するのが火災だと思えます。家財のみならず、生命の危機に直面するわけですが、増加の一途をたどるのは確実だと思えます。天婦羅油の使用の注意を促す必要性を感じる。次に、保育所等通園している児童の感染症等の病児保育ですが、集中して発生した時等の特定の個人病院では対応しきれないのではないのでしょうか。病児であれ、病後児であれ、安心して預けられ、仕事を休まないで良いような公的な規模の施設、病院の必要性を感じます。

## 介護関係

以前、親の介護の申請をしたのですが、二世帯世帯という理由で却下されました。全ての面倒を一人でみる事に限界を感じています。介護施設と宅配給食サービスの充実を希望します。

今回トイレの住宅改修を介護の方でした。改修業者の見積にすごく割高な金額で、見積の内容とは違い、気分の悪い、後味の悪い思いをしました。介護は高齢者で不当な金額でもわからず支払いに応じる人もいるのではと思います。市の方で見積のマニュアルをしっかりと作って検討して頂き、出来上がりの検査も金額と似合ったものか、専門家の立会いの下でして頂きたいと思いました。介護に払うお金も高齢者は大変な負担です。有効に介護事業がなされることを希望します。弱い者に業者はつけこんで、濡れ手で粟をつかむようなやり方に腹が立ちました。

私も介護していますが難しいです。関係者の方々にお願いするだけです。

家族でみるしか方法がない。入所するにも入所料金が高額すぎて入所ができない人が数多く、皆さんの声がきかれます。高齢者が多くなる一方です。皆さんが利用、入所できる施設が欲しいと思います。

高齢化社会になり、一人暮らしが増える中、今後は老人ホーム等の充実をお願いします。老人ホームの建設。

老人施設にもすぐには入所できない今日この頃、在宅介護をしてらっしゃる家族の負担が少しでも軽減できるよう、行政も援助体制もっと充実して欲しいです。家族も近くにいらっしゃらない方ばかりじゃないですか。ボランティアに……って、人の好意にも限界がありますよね。家族の方など、介護者がノイローゼになって、不幸な結末にならぬ様、みんなが幸せに暮らせる世の中になって欲しい。

高齢者が介護が必要になった時、何時でも入れる施設があれば良いと思います。

医療や介護などの福祉の推進を図り、誰もが安心して暮せるような地域密着型サービスの充実。

私の場合は親と同居しており、その為、親の方が福祉のサービスをなかなか受けられません。その方面でも福祉のサービスを受けやすくしてほしいです。

介護保険を安くしてほしいです。がんの病気ですのでお願いします。

これからさらに高齢化がすすんでいき、人口に対する高齢者の数も増えていくことが予想されるが、その時に人員の確保ができるのか、今までと同等のサービスを維持できるのか、維持する為にはどうすればよいか検討されているのか教えて欲しい。その状況になってから対策を考えては遅いと感じます。一人でも多くの人が志布志の町で安心して一生を過ごせる都市環境を築いてもらいたいと思います。

## 高齢者関係

一人暮らしの生活が安心して出来るようになるのを望んでいます。

老後は心身の健康と生活できる金銭余裕で生活できたいです。そのためには年金受給低額者への支援があってほしいです。

89才の一人暮らしの母を朝夕見守りをしております。車で2分ぐらいの所に住んでおりますので、出来る事なのですが、家族がよそにいらっしゃる方々は心配だろうと思います。私は今、61才。あと10年、20年たったらどうやって暮らしているのだろうと心配にもなります。子供もよそに就職していますので……。隣近所も大切ですが、やっぱり行政かなーと思ったりしています。

終わりの日まで自分のことは自分で賄って過ごしていきたいというのが願望ですが、いつかは人の手を借りねば暮らしていけないと不安も大きいです。一人暮らし高齢者がほとんどの限界集落、若い人は仕事で留守、自分のことが精一杯、他人の分まで気遣う余力はないように感じます。もし急な事態になった時、何日も発見されないとしたら……。と考えたら怖いです。となり近所の声かけの大切さを感じます。高齢者でもどんな障害があっても、人として大切にされる世の中であってほしいの願っています。

今の所は健康で毎日を過ごしてはいますが、将来女の子が家庭にいないことで少し不安を感じるがあります。

高齢者ネット図を作成できないものか(情報保護との兼ね合いもあるが?)

地域での助け合い、高齢者の社会参加、生きがいづくり

高齢者だけの世帯では、現状では地域で暮らしていくのは無理だと思うようになってきました。

今も周りを見ても、空き家が増え、日当たりが悪くなり、洗濯物も乾かなくなりました。空き家の管理者の方もいなく、精神的にも憂鬱で気分が悪いです。今後、ここに住んでも老後が心配です。日常生活も車が必要ですし……。老後は近くに病院、日常の買い物、年金の受取とか必要な金融機関がある所がいいのではないかと考えてしまいます。(自分で歩いて行けると所に住むのがいいのではないかと……。)老後は、自分の事は自分で出来る事が一番幸せだと思います。そうありがたいものです。

家族が離れて暮らしているため、老々介護が多い。そのような方たちの支援は充実しているのでしょうか。

高齢者宅へ支援、介護等の紹介など、利用の仕方がわからない人が多い。経験者又は知識のある人から情報を得ているので、集合所出来れば各世帯へ出向いて利用方法などおしえてもらいたい。

高齢者への文章(パンフレット)などの配布だけではなく、個別に家庭訪問などされ、ふれあいサロンなど、外に出て、みんなとふれあいを持つようにとか、すすめてほしいです。

## 障害関係

高齢者と障がい者と一般の子ども、1つにつながる環境が必要だと思います。高齢者が集まったって、高齢者の気持ちはみんなには伝わらない。だから、障がい者も子育てしてる人の気持ちをわからない人がいるから、冷めた目で見える人が居るんですよね？私は子育てをしてるので、高齢者の方が数少ない公園でゲートボールを広々やって、子供の遊ぶ所がないです。それって、高齢者も福祉に対しての気持ちがないのでは、と思います。あまりにも高齢者を気にしすぎてなのか、わかりませんが、志布志市では1番に高齢者、2番に障がい者、3番子どものランクが個人一人一人にあるのではないのでしょうか？私があるスーパーで見たのを書きます。ある高齢者(元気な方)と障がいのある方が並んでいました。私は子育て中のママ・・・その場にいました。高齢の方は、障がい者をのけて、並んでる列に横入り・・・障がいの方は、悲しそうに何も言えずに立っていました。横にいた私は、いつかそれを見てました。すると、また高齢者は、堂々と私は高齢者よとわがままに私達の所を横切り、当たっていきました。志布志の高齢者のほとんどは自分中心になってると思います。福祉を勘違いしてる人が多いはず！！企業やお店などを見て、市の環境への取り組みがなってないと思います。建物の老朽化、黒くくすんだ建物が並んで、町自体、沈んだように見えます。トイレなどまだまだ和式が多い所、子どものおむつかえルームや授乳室に限られたところしかないコト、バリアフリーもない所もいっぱいあります。福祉を住民に考えてもらう前に、少しでもみんなが1度でも目に入る環境があれば、行政が促進しなくても自然と参加するコトになると思います。

## 子育て関係

子育てしやすい地域にしていただけると嬉しいです。雨の日に遊べる所の充実や緊急時の託児の充実など、普段の生活の中で不便に思うことが多々あります。医療機関に関しても、夜間や休日などの小児科医療が不十分な気がします。子育て中なので、子供中心の生活になってしまいます。児童福祉の充実を図ってくれとありがたいと思います。

私は、志布志に帰ってきて3年になります。結婚し、まだ子供はできていません。子育て、福祉、教育に関する知識がまだとぼしく、意見できるレベルでないです。今回のアンケートで、自分の無知に気付くことが出来ました。これから先の自分の生活のことなので、しっかり勉強したいと思います。

他の町に比べると、子育て支援が手厚いように思いますが、住民税も高い。女性が働けば働くほど保育料も上がり、税金が高くなり・・・けれども働かないと生活ができないという家庭がほとんどだと思います。高齢化が進むと、もっと苦しい世の中になっていきます。産んで育てたいと思える社会になって欲しいと思います。もちろん、お年寄りの福祉も大切ですが・・・。保育所は、入れないわりに周りを見渡せば老人ホーム、グループホームばかりが目につきます。自分は子供達の世代にあまり迷惑をかけずに生きていきたいです。

子育て環境を充実させて欲しいと思います。若いお母様方が安心して子供を産み育てられる様、校区ごとに支援センターや図書館だけでなく、放課後、小・中・高校生が勉強できる学習センター等、整備される事を希望します。

高齢者への支援のみが目立っている、そんなイメージが強い。もちろんそれは重要だと思うが、子育て支援にもう少し力を入れた方が、社会全体が元気になると思う。高齢者と子供たちの交流できるような企画。子育ての負担(体力的にも経済的にも)の軽減。

小児科をもっとふやしてほしい。志布志市には夜間・・・子供が急病で困った時にみってくれる医療機関がないので・・・都城や鹿屋まで連れていかないといけないので困ります。小児科も・・・あと1軒位あれば助かります。

税の収入も少ないので、老人だけに目を向けなくて、子供を育てている「親、子」にも将来のためもっと気を使ってほしい。

子育て中の親(乳児、幼児)の小児科が少ない。少子化がみえた今だからこそ、子どもたちへの充実した生活が大事なのではないかと感じられる。もっと子どもを産める、増やせる環境に整備できる行政が力を発揮して欲しい。高齢者を今後支える“人”を増やすためにも、住みやすい(経済的援助)志布志市にしていく事が、今一番大切だと感じています。

養護老人ホーム等の高齢者の施設が、市内の既存の施設は満員で入れなく、順番待ちでいつになるかわからないというのをよく耳にする。高齢者が年々増加する中で、安心して暮していけるように施設の充実を図ったどうか。国が高校の授業料無償化を行っているが、小さい子供を保育園で預けて働かなくてはならない親にとっては、保育料が生活費の大きな割合を占めている人も少なくない。働きたくても保育料が高く働けない人もいる。「子ども医療費助成金」の受給資格を小学生までにし、保育料を少しでも下げようとしたらどうか。子育て中の親にとって、子育てしやすくかつ働きやすい環境をつくるのが少子化に少しでも歯止めをかけることにならないか。

志布志の住民になり1年。子育て支援など医療も充実しているのは良いと思います。調査票はお役にたてるかは分かりませんが、お役にたてたら光栄です。

保育園が空きがなくて仕事ができない。こちらから連絡して空きを調べてもらうのではなく、待機児童として保育園が空いたなら、連絡をするようにしてほしいです。

公園の充実をしてほしいです。子どもたちがのびのび走り回ったり、遊具で遊べる場が少ない気がします。志布志の公園というと、アピア裏の公園を思い出しますが、お年寄りのゲートボールの場にもなっているので、子どもたちは狭い範囲で遊んでいるように感じます。お年寄りの方々も子どもたちにボールが当たってしまわないか気になっているのではと・・・。あと、雨天時に子どもたちが遊べる施設があると嬉しいです。妊婦健診の補助、子ども医療費補助、すごく助かっています。ありがとうございます。

子供のことで悩んでいた時、保健師さん、支援センター、にこにこはうすの先生方が連携して助けて下さいました。正直、行政の方にこんなに親身になってもらえませんでした。本当に感謝しています。ここで子育てできる事を幸せに思います。私も何かの形で少しでもお返しができるの良いなと思っています。気持ちが住民一人一人に伝わって、皆がもっと住みやすい地域づくりができるよう望みます。お世話して下さい行政の方々、もっとそういった人に活躍してほしい、また市も一生懸命な人を大切にしてほしい。後に続く人達も育ててほしいと思います。

子は宝なので、まず、子供達が安心して遊べ、学べる環境をつくれれば、ピラミッド形式で老人の方も安心して暮らせる地域がくれるので、頑張してほしいです。平日の子育てサロン。

育児をしている時期は、“子育てサークル”などが身近にあるといいなと感じていました。(今もあるのかもしれませんが)まわりの高齢者を見ると、車とかに乗りなくなってくると福祉タクシーなどありがたいなと感じます。生活する上で困っていることを相談できる窓口(システム)があり、また、それに協力できるような住民のボランティアなど協力体制をまとめてくれる窓口があると、それぞれの窓口で情報の共有や支援体制がぐみやすくなるのではないかと思います。

## 災害関係

要介護の母と暮らしていますが、災害等の非難がうまく出来るか、長期に渡り避難しなければいけない時に健常者の方とうまく出来るか不安が募ります。又、自分自身も独身の為、何かあった時にどうすればいいか？身内が近くにおらず、母の事、自分の事がとても不安である。自分が入院した時等、公共的なヘルパー等使えるものがあれば安心できるのですが……(母本人は利用できると思いますが、頼る人がいないので自分に利用出来るものがあれば……)。男手がないので、住宅の補修等、公共的な所を案内出来るサービス等あればいいのですが……。私自身が何かあった場合に、緊急時に母がどう対応すべきか、何か対応できる受け皿があってほしい。(本人がTEL携帯を持っているので、対応できる方法を検討して頂けたらありがたい。)

非常持ち出し用品の種類及び購入先を知りたい。

消火設備の充実、消火栓がない近くに。悪臭(畜産)、防音、排除。

私が思う事は、防災への取り組みについてです。生活に必要となる行政、スーパー、銀行等が海沿いにある為、地震、津波が起きた場合、高台へ逃げる避難経路がない事です。高齢者の方々が少しでも早く避難が出来る様に高台への手すりの付いた階段が必要だと思えます。

## ボランティア関係

地域公民館活動の中にうまくボランティア活動を入り込ませて、住民意識を高められたらいいと思います。また、行事が重ならないような市の活動とも行える様に、福祉サービスは充実には賛成ですが、個々でサービスに頼らない意識をもつべきと思っています。そういう考えの方が増える様に、もって行くべきです。

ボランティアで清掃をしています。年上の方(不十分な方)の話し相手をしています。元気の方で、きちんとしない方が多いような気がする。自分のまわりだけでも清掃等してきちんとしてほしい。

ご苦労様です。ボランティアで高齢者の方々のお世話をさせてもらっています。お年寄りが元気だなあと感じています。自分自身はどうだろうか？と思いながら、活動に参加しています。日々勉強させられます。ありがとうございました。

今は健康の為不自由を感じず、いざという時が来た時に単身の為大変心配すると思いますが、先を思うと心細くて子供も近くにいない為にこれからより一層のボランティアを気軽に使って行けるような仕組みになればと思います。

高齢化、少子化傾向で福祉の果たす役割は増々大きくなると察します。また、サービスが多様化、細分化すると、地域によるサービスが効果的だと思います。ただ、危険多い社会では、個人宅を訪問することは、両側にはばかられるところがあり、難しいです。(対策が必要)高齢者多数の地域では、ボランティアに従事する人も高齢化となっています。年齢に関わらず、心身ともに健康で皆さんの仲間入りが少しでも長くできるよう、日頃自分の健康維持に努力しています。これも市の福祉体制がしっかりして、見守って頂いているという確信があればこそだと思います。先ず個人、家族、地域、市、みんなが同じ気持ちで取り組んで、安心して暮すことができると思います。まだ今は、お手伝いさせて頂く側にいますが、これから先のことを考えると、個人的にも不安は大きいです。

現在は家族皆健康で、本アンケートの内容を真剣に考えた事はありませんでした。しかし自分達もぜい弱な基盤の上に立っている事を認識しました。そして苦勞している方達も多くいる事も本アンケートで認識しました。現在は手伝える事は手伝いたい、そして将来は手伝いが必要な時もあるでしょう。その時はよろしく願います。ボランティア活動等で手軽に参加できる様、情報提供や初心者向けの活動場面の環境整備をお願いしたいと思います。

一人暮らしが多いため、ボランティアの人に頼らずみんなが声かけあって、話し相手になって欲しいと思います。市のバスが運行されているみたいですが、もう少し計画して欲しい。病衣運に行くための手伝いが欲しいです。

自分たちが住む地域のために、社会のために、自ら進んで奉仕したい気持ちはあっても、色々な事情で奉仕活動は参加出来ない人たちは沢山います。(生涯現役族)高齢化社会に入り、福祉活動のあり方が変わっていくのは当然の事。元気のいい高齢者に積極的に進んで参加してもらおう事。そのために役割を与える、責任分担化、そうした事を行政が自治会と連携して進めて欲しい。

ボランティアとは何？市役所に勤務されてる皆さん方は勤務を離れてボランティア活動をされているのですか。福祉やボランティア活動を言う前に皆さん方の勤務態度を変えるべきである。市役所に行ってあいさつもなし、何をしに来たのだろうかというような態度である。

今は元気で心配ないのですが、将来年がたって動けなくなった時、家の中の事は出来ても買い物、ゴミ出しなどの事を考えると不安になります。買い物は通販があるのでまだしも、ゴミ出しはもう少しどうにかならないものかと思います。地域の元気な高齢者のボランティアでどうにかならないものかと思います。元気なお年寄りが沢山いらっしゃるのにもったいない気がします。一人では何も出来ないけど、力を合わせたら何か出来る様な気がします。

自分が障がい者ですので、活動は出来ません。

ボランティアされている方達が、ボランティアされる事はありがたいと思うが、個人に対して(ボランティアを受けている方)の状況、情報など、世間話にされそうで信用が出来ない。たまに耳にする事がある。

先日霧島市の認知症サポーターが、ある高校学生会に出向いて劇を交えながら認知症サポート研修をおこなったそうです。参加した娘は、「認知症を知る機会になってとても良かった。この町に認知症の支援センターが数か所あってそこに行けば勉強できるらしい。学生会のメンバーの中に日頃からボランティアに興味ある学生がいて、開催してらった。」と嬉しそうにオレンジリストを見せ話してくれました。「町でそんな課題があることも、するセンターが存在することも知らなかったけど、これから少し役に立てるかも。」と話しているのを見て、啓発の大切さを改めて感じました。子供に限らず大人も、町がどんな課題を抱えていて、対応可能な資源が何処にどのように置かれているのかなかなか自覚してません。高齢化・少子化する自治会で、地域(自治会)がこれからどのように運営していくことが地域活性化につながるのか悩むばかりで活動につながりません。出前講座を活用してその糸口をたどってみようと思えるところはまだいい方でしょう。小地区社協エリアでは広すぎて集会もままなりません。「人の生活」を考えると、自治会エリアで精一杯。だからそこにダイレクトに働きかける地域福祉・保険・医療の取り組みが最も効果的だと思います。それと学校、職場といった所属組織をうまく活用することででしょうか。生活に一番近いところで情報が共有化されること。これが大事じゃないかなーと思います。行政は血税により賄うシンクタンク。そう考えると、みんな行政には期待してます。施設に送って目の前から課題を抱えた者を消すことが良い地域、良い社会、住みたい社会だとは思いません。在宅で、住み慣れた家で死ぬまで楽しく生活できるような地域を作ってもらいたい、作っていきたいと思います。

今年度、子供が1日ボランティアに参加しました。が、大変人数(参加する)が少なかったとのこと。もっと参加者が増えたらと思いました。きっと、将来はこの子達が・・・、と思うと、興味を持つ子が少ないのは気がかりです。そして、子供への親からの声かけも必要だと思いました。

高齢者のいる家庭での昼間の声かけが行われているのかよくわからない。家族のものが仕事等で留守にする家庭への民生委員等の声かけや訪問など行われているのでしょうか？班長さんなどは、配り物をしたりと訪問する機会があるようですが、私達の地域では、民生委員の訪問や声かけなどないのでしょか？一人暮らしではないので(近くに家族がいる)声かけは必要ないのでしょか？

## 社協関係

「社会福祉協議会」が何をしているか知らない人が多いので、それをわかりやすく市民に知らせる方法をもっともっと努力していくことが必要。知らない人が多いですよ！！「自治会総会」などで出席して欲しいですね。とっても大事なことです。特に年寄りの多い部落などで……。

福祉協議会は色々な取り組みをしている事は充分知っていますが、その中になかなか入らない方達をどう取り組んでいくのかも考えさせられます。障がい者の方々かどの程度の人数かわかりませんので、お答えのしようがない事。弱者側の支援が第一と思っております。

高齢者がグランドゴルフ、ゲートボールで楽しむ事は良い事と思いますが、これから先健康をそこなったりした時、今元気なうちにもっと社会の為協力できる事が有る様に思いますが。余りにも大会も多く、異常に思える様な時もあります。今一度日本経済等大変な事が多い事をじっくり考える良い機会だと思いますが？社会福祉協議会の必要性も今一つ解かりません。給食等、下請けに出す事等の検討はされていませんか？市役所の福祉課では対応できないのでしょうか(事務的な事等)。人件費が一番だと思うのですが、個人経営等と比べて今一度検討ください。

心配事相談所の会場へ一人になった当初は私の気持ちをわかって下さる人がいなく、涙ながらに相談したことがありました。心配事があつたら相談に行ける場所があることが私の心の支えです。ありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。

経済情勢が不安視されている最近、福祉を取り巻く問題も多岐にわたっている。市民から見ていると、行政と社協との線引きがあやふやで、どこまでが行政でどこからが社協で、という役割分担ができていない。特に社協はなにが大事な事業かを理解されておらず、あまりにも多くの事業に手を広げすぎているように感じる。何が大切で何をすべきかをもう一度見直してもらいたい！！育成講座もやるだけでなく、中身のあるものを実施してもらいたい！！

今、現在姑の介護で社会福祉協議会係には大変お世話になっております。姑が安心して日々を過ごしているのも社会福祉協議会の方々の親切なご協力のおかげ様です。これからもお世話になりますが、よろしく願い致します。

私達が知らないだけで十分な活動をしていらっしゃる事とは思いますが、「社会福祉協議会」という所を、どんな方が、どの支援を受けられるのか、もっと具体的に「行ってみようか」と思える様な広報があればいいなと思います(挿絵などがあると注目しやすい)。また、「ボランティア活動」を意識づける為には、家庭からは難しいとされます(いろんな親がいますから!)。やはり、小さい頃から学校で助け合いの心を(志を)育てていくのがベストではないでしょうか！

問35に記載された如き項目について、それ程多岐に亘って諸活動をしておられるとは想像外でした。もっと広報活動を積極的にやり、住民もその活動に参画(意識も行動も)でき易い様にされたらどうか。将来、志布志は住み良い所と自負出来る様な町づくりを目指してほしい。

金婚式の時はいろいろとお世話になりありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

1年ごと年をとって来ますと体が思うようにいかなくて、疲れが出て少しの事で体がだるくて休まないとい何も出来なくなります。サロンに行くのが月に1回の楽しみです。

現在、学校で社会福祉の授業があり、また看護(在宅)でも勉強し、社会資源について理解できたのと、少子高齢化について実感しました。実際、どうしても写真が多い市報の方を見て、「ささえあい」は時折しか見る機会がないため、意識してみたいと思います。また、問35の表を見ると、志布志市では様々な活動をされているんだなあと感じ、地域に密着していると思いました。しかし、私の周辺の集落ではそのような活動をしているのかなあ、と思い、もう少し内容を理解したいと思いました。志布志ジュニアリーダークラブに所属しているので、ボランティアの一環として問35の内容をしてみたいなあ勝手ながら考えました。このアンケートで様々な考えを持ち、もっと市民も地域のために協力できることがあれば参加しないと感じました。ありがとうございました。

アンケートをして、社会福祉協議会がされている活動を知りました。知ることができてよかったですと思います。なかなか名前は知っていても、どんなサービスを受けられるのかわかりません。こんな時は、ここに来て下さい的なアピールが必要ではないでしょうか？

「社会福祉協議会」と聞いても一般の人にはピンとこないなので、もっと親しみやすい名称にすべきではと思います。

アンケート遅くなりすみませんでした。今まで父、妻の母と介護し、妻の父も今介護中です。全てに福祉協議会のケアマネージャー、デイケアとお世話になり、不安もなく、最後まで自宅で介護致しました。現在、介護中の父に対しても、声かけをいただき感謝しています。地域に人が少なくなり、昔の活動とは違う、淋しいものを時折感じますが、私の住む野神は、集落、又、校区でと、色々活動があり、私の母も今はサロンに出かけたりをしています。母の年代は、畑にグランドゴルフに頑張って笑っております。高齢者が多くなる日々ですが、どうぞこれからも目の届く活動をお願い致します。

一人一人が自分の健康に関心を持ち、一日でも長く健やかに生活できることが豊かな人生を送る上で大切だと思います。町全体で作り上げて健康の町にできたらと思います。

1つ。心配事相談はよく有線でのお知らせがありますが、小さな町ですので、知った人に見られたくない心配があり、相談したくても行けない。2つ。役員の人たちは、個人情報の流出等、守られているのか心配。3つ。高齢化が進み、地域の活動が限られてくるのが心配。一人暮らし宅へ気軽に行っても良いものか、不審に思われないかと逆に心配。(頂きもののおすそわけ、おかずの作りすぎのおすそわけ、お話等)

私は自治会に加入しておりません。それゆえか、社会福祉協議会、その他の所から情報が入ってきません。つんぼ状態に置かれているようなものです。問35の件でも、これ程の活動をされていることは、この調査票を見て、初めて知りました。何とかして情報を下さい。

## その他

本当に助けを必要としている人と、そうでない人との見極めをしっかりとしてほしい。

今の時代、子供手当等の支給額が多いと思う。助かりますが、母子家庭、生活保護について、本当に大変な方は助かると思いますが、母子手当(生活保護者含む)を受け取り、パチンコに行ったり、異性と半同棲生活をしたり、もっとちゃんと見極めて、支給するべきだと切に思います。市民が納得する様な金の使い方を表に出してくださいませんか？近所に聞くんじゃなく、自分達の足で、夜など訪問してみれば分かるんじゃないでしょうか？昔、「そういう方を教えてください」と聞かれた事がありました。私は老人施設の入居額の多さにビックリしています。所得が高い人はちゃんとした施設(老人ホーム)にすんなり入居できるが、低所得者はどうすれば良いのでしょうか？子供手当、生活保護、母子手当よりも簡単に入居できる老人ホームをもっと増やしてほしいです。

「福祉のまちづくり」にはトータル的には賛同しますが、支える若者の流出、経済の空洞化、自治体の収入不足を見ると、おおよそ自治体の取り組みには限界があると思う。米軍駐留のための莫大な国家予算の援助、無駄な箱物建設等を地方の福祉にまわせば、地方自治体が余裕をもって福祉行政を行うことができると思います。国策に対する地方の大胆な意見を出すべきです。

今回の意識調査の様に、市民の意見、要望を気軽(身近)に言える環境、機会(チャンス)が大切だと思います。

事業の見直しを図り、改善、合理化して経費の節減をする必要があるのではないのでしょうか。

学校教育での慰問活動への取り組み。条例により「志布志市の日」を決め、全市民参加型のセレモニー開催(全市民休日)。企業誘致による雇用促進。

お疲れ様です。当地に越してきてまだ日数も浅く、よくわかりません。これから地域に貢献できるよう活動したいと思います。

何の会も土日休みで、サラリーマンなので参加したい、聞いてみたいと思っても休みが重なり、聞くこともできない。仕事はどうしても今のところ優先してしまい、それが今の現状です。行政の方も、何とかならぬものなのか？土日休みを日月とか、やすらぎはあってもにぎわいは残念ながら、子供の声も聞かなくなっていました。

社会福祉と云ったら本当に不幸な身寄り等のない不幸な人が対象だったが、今日は皆頼りすぎる。昔は充実していなかったが、人々は助け合い、良かった気がする。今は恵まれて、人々の心はすさんでしまった。

問31で回答したように、どこも地域力自体が弱まっており、地域おこしも助け合いも、一握りの人たちが担っているに過ぎない。この現状を国に伝え、福祉のための財源を国からもらって来るのが市の役割である。我々も、福祉に途方もないお金がかかることを認識し、できる負担は受け入れたい。

おつかれさまです。本当に困っている人のための活動なら、きっと多くの方々が喜んで参加、協力すると思います。これからもよろしく願います。

より良い取り組みをお願いします。

志布志港は大きな港、そしてサンフラワーの便利な場所です。いつまでもこのサンフラワーだけは続けてほしいです。大切な船です。お客様が多いように願っています。

健康上の理由で「Iターン」で農業をしている娘夫婦の家族と暮らしております。よそから来ており、志布志市のことはよくわかりませんが、私なりに回答させていただきました。

これ以上の住みやすい志布志は無いと思います。いろいろ考えていただき、嬉しく思っている町民の一人です。失礼します。

県外からきた方など、まったく知らないことが多いので、もっと知ってもらう(志布志)為に工夫が必要だと思う。

私を選んで下さり、ありがとうございます。今後は私なりに勉強します。

私も含め、難しい事ですが、どれだけ相手の立場で物事を考えられるか、実行できるかが大切かと思います。又、市の職員の方々皆さん、毎日一生懸命お仕事されているかと思いますが、まれに不快な電話対応を受ける事があります。市役所内では全員に統一した気持ちの良い電話対応の教育の場はないのでしょうか？相手が見えない分、私も注意しなければと改めて思うところでした。不快な思いはしましたが、再認識させて頂きました。ありがとうございました。

高齢者が増え若者に負担がかかる世の中ですが、少子化が進めば今の若者が今後気をつかいます。少子化対策にもっと力を入れられたらと思います。

いつも思う事は、福祉と言っても色々な面から見るもの感じ方が違うし、難しいなあと感じる。

言葉では理想論を言えますが、実際はなかなかだと思えます。まずは出来ることから一つずつ……。みんなが取り組みやすい環境をつくって下さい。

①低成長社会→物を大切にする(消費社会を終わらせる)②自給自足を可能な限り行う③自然に働きかける、物をつくる、人を楽しませる→働くことが喜びとなる、老人も障害者も働くことへ参加する。④老後を皆で支える→その前提で金を得る経済性を作り上げる。

無事に65才に到着し年金生活……。安心の生活とも思っていました、少子高齢化、経済のグローバル、地域間の格差……。周りの物事に一つ一つ関心を持つと、何か今手伝いが出来ればと思っています。行動できる体力のあるうちに協力できうるものがあれば、一緒に参加していきたいと思っています。

アンケート、少しでも協力できましたでしょうか。まだまだ自分自身分らない事ばかりでした。今後、気を付け、今からの自分の為、知人等の為、福祉の事について考えたいと思います。

親をもっと大事にしてほしいです。自分達も年を取るごとに親に近づいてい行くので、大事にしてたら自分達も大事にしてもらえると思っています。

市役所に分からない事等、相談すると、受付や電話対応が悪いと思われる。優しく、接遇マナーを活かした対応をお願いしたい。私達の税金の使用の仕方、地域の方で困っていらっしゃる方への支援等希望する。志布志はやや人口が減ってきている。高齢者が多く、地域での交流、サロン等にも進んで来れるような家族への理解と協力を得て、安心して他の方との交流が持て、住みよい環境をつくってほしいです！！いろいろ講習等で学んでいる事を活かした活動をしてほしい！！

1. 高齢者をうんと元気にする。高齢者をうんと活かす、外に出す。①高齢者同士②高齢者と現役世代③高齢者と若者④高齢者と子供①～④交流、同好、学習等の集いの場を町内各地域、3町連携で定例化、行事化できると良い。高齢者をいきいきとさせることが老後の幸せであり、その姿が教育に繋がる。借金財政の支援にもなるのでは……。2. TPP云々。日本の農産物が一番安心できておいしい。農業後継者を育てよう。①なぜ嫌がるのか悩みをきこう②どんな支援やどんなしくみがあればできるのかをきこう③ここ数年で後継者はどのくらいになるのだろう、将来は？3. 空地、空き家、疲弊する農村、過密の都市、マンション、コンクリート。①農村、田舎の環境、大自然の宣伝活動②都市・農村の交流、暮らし体験③農村移住促進は？

原発以降、世の中節電……。この件で気になる事があります。街灯の事で、一日中つけっぱなしの所とか、朝9～10時頃消灯、夕方5時点灯。志布志市役所の近辺も……。春夏秋冬に合わせた節電を実施して頂けたらと思います。

特に必要のない広報誌などが多く配られてきて、老人は始末に困っています。ゴミの分別も大変なのです！！

安心、安全で皆が暮らせる志布志市になれるように地域の人と取り組んで行ってほしいです。

福祉に何年か携わってきましたが、自分の身体が思うようになり、皆様より私達の方がやっかいになる年になりました。よろしく願います。

無関心ではないと思っていたのに、こんなに不明、知らない事が多いとは、ただびっくり。知っているはずが知らない、わからない、ひょっとしてこんな人が多いのでは？こういう人にどのように広げていけばいいのか……。本人自身の勉強も必要でしょうが……。自分の故郷を愛する気持ちをもっと持つためにも、まず知ることが必要だと思いました。

日常的なあいさつ、声かけ

高度経済成長以後、核家族化が進み、祖父母が孫を教育し、息子、嫁が祖父母を介護(面倒をみる)という体制があった時代が、今後先々に必要では。団塊の世代とは違い、昔は長男が家督を継ぐ。現在は少子化の時代、親子三代、四代の大家族制度を見直すべきでは。大家族制度は教育、福祉、医療の財源の削減にもつながるし、ここにある間に答えられるのでは……。もちろん、大家族には税制の控除などの餌も必要かな。大都会では無理ですが、地方ならではの条件は整っているのでは！！

志布志は良い所です。けれども安心という意味ではまだのびしろの大きい市だと思っております。市役所の方も市民なので、自分たちが精一杯、お仕事されたらきっとより良くなっていくのではないのでしょうか？大変なお仕事ですが、志布志市をよろしく願います。

知らないことがたくさんありました。もっと勉強していかなくてはいけないと思いました。

社会が便利になりすぎました。勝手な人も増えました。自立と考えます。

自分は現状でも満足しております。

大人にも子供にもいじめのない隣近所、仲良くできる様な初歩的な事から始めていける町づくりができれば良いかと思えます。

地域には、民生委員がいるのでそこが窓口かと思えます。民生委員が活動しやすい体制が整っていれば、それで良いかと思えます。

現在の生活の中で福祉に接する機会がまったくなく、必要な時なかったので無関心な所もありましたが、行政の方で広報など活発に行って地域の方々ももっと関心を持てるような取り組みを行ってもいいと思えます。

一般的なイメージとして、支える対象＝高齢者、障害者、幼児になっていて、若者、中年期の方が支える人となってしまっているように思います。ところが、若者や働き盛りの人の中にも、いろいろなハンディ(特に精神的な意味でのプレッシャーや将来への不安、人脈のなさなど)があり、高齢者の方にもそのような「若者のハンディ」を理解して頂き、(今時の人はダメだから、のいわゆる「上から目線」でなく)「自分たちが若い世代のためにすべきことは何か」という視点を提供して頂けると、若い世代は若い世代で、高齢者の方々も自分たちの問題を理解し、支えてくれているという意識をもって、喜んで支援に向かえるし、高齢者の方々も、自分たちが若者の役に立っているという自尊心につながると思えます。分かりにくい表現になってしまいましたが、要は、一般的に「福祉」＝「助ける人と助けられる人」になっているけれど、その反対の視点も持てるような啓発活動があればより良いのでは、ということです。(障害者もそういうことが可能だと思っています。)

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことが今の世は出来なくなっているのですか？だとしたらなぜなのでしょう？市の財政も苦しいはず。真の福祉は大事ですが、福祉福祉ばかりはなおさら暮らしにくくなって、真の楽しみが喜びがないのでは？家族が地域が頑張ってる、苦労もあるとは思いますが、喜びも楽しみもあるのではないのでしょうか？今一度、真の福祉とは、考えて欲しいものです。昔の貧しい？時代の方が暮らしやすかったかもしれません。喜びも楽しみもいっぱいあったような気がしてなりません。

資料編

集計表



## 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に関する市民意識調査

【問1】 あなたの性別をお答えください。（○は1つだけ）

属性	区分	サンプル数	1	2	性別 無回答
			男性	女性	
総数	-	100.0%	44.0%	54.8%	1.1%
		1,220	537	669	14

【問2】 あなたの年齢をお答えください。（平成24年11月1日現在）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	年齢 無回答
			20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
総数	-	100.0%	8.1%	11.1%	12.4%	21.2%	23.5%	23.2%	0.3%
		1,206	98	134	150	256	284	280	4
性別	男性	100.0%	8.8%	10.2%	13.0%	20.3%	25.1%	22.3%	0.2%
		537	47	55	70	109	135	120	1
	女性	100.0%	7.6%	11.8%	12.0%	22.0%	22.3%	23.9%	0.4%
		669	51	79	80	147	149	160	3

【問3】 あなたの世帯構成をお答えください。（○は1つだけ）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	無回答
			単身世帯	夫婦のみの世帯	た二世 た二世 と親 世帯 （あな ）	た二世 た二世 と子 世帯 （あな ）	三世 世帯	その他	
総数	-	100.0%	13.6%	37.8%	12.1%	27.8%	4.7%	2.3%	1.8%
		1,202	163	454	145	334	56	28	22
男性	計	100.0%	11.4%	39.4%	15.7%	26.7%	4.1%	1.9%	0.9%
		536	61	211	84	143	22	10	5
	20代	100.0%	8.5%	6.4%	48.9%	19.1%	10.6%	6.4%	0.0%
		47	4	3	23	9	5	3	0
	30代	100.0%	7.3%	7.3%	30.9%	50.9%	3.6%	0.0%	0.0%
		55	4	4	17	28	2	0	0
	40代	100.0%	21.4%	8.6%	22.9%	41.4%	4.3%	0.0%	1.4%
		70	15	6	16	29	3	0	1
	50代	100.0%	11.9%	39.4%	16.5%	23.9%	6.4%	0.9%	0.9%
		109	13	43	18	26	7	1	1
	60代	100.0%	9.6%	56.3%	3.7%	22.2%	3.0%	3.7%	1.5%
		135	13	76	5	30	4	5	2
	70代以上	100.0%	10.0%	65.8%	4.2%	17.5%	0.8%	0.8%	0.8%
		120	12	79	5	21	1	1	1
女性	計	100.0%	15.3%	36.5%	9.2%	28.7%	5.1%	2.7%	2.6%
		666	102	243	61	191	34	18	17
	20代	100.0%	7.8%	5.9%	51.0%	19.6%	11.8%	0.0%	3.9%
		51	4	3	26	10	6	0	2
	30代	100.0%	6.3%	13.9%	13.9%	55.7%	8.9%	0.0%	1.3%
		79	5	11	11	44	7	0	1
	40代	100.0%	6.3%	6.3%	6.3%	63.8%	12.5%	2.5%	2.5%
		80	5	5	5	51	10	2	2
	50代	100.0%	7.5%	46.3%	7.5%	25.9%	4.8%	6.1%	2.0%
		147	11	68	11	38	7	9	3
	60代	100.0%	14.8%	55.7%	4.7%	18.8%	0.7%	3.4%	2.0%
		149	22	83	7	28	1	5	3
	70代以上	100.0%	34.4%	45.6%	0.6%	12.5%	1.9%	1.3%	3.8%
		160	55	73	1	20	3	2	6

【問4】 あなたのお住まいの地域（校区）はどこですか。（○は1つだけ）

属性	区分	サンプル数	1 新橋	2 泰野	3 尾野見	4 香月	5 安楽	6 東区	7 区志布志	8 帖五区	9 陣夏岳井・	10 田之浦	11 四浦
総数	-	100.0%	5.7%	4.1%	3.8%	7.7%	10.9%	4.7%	11.6%	6.6%	1.7%	1.5%	0.2%
		1,202	69	49	46	93	131	57	140	79	21	18	2
男性	計	100.0%	6.7%	4.7%	4.3%	6.9%	10.1%	4.1%	10.8%	6.9%	1.3%	1.5%	0.2%
		536	36	25	23	37	54	22	58	37	7	8	1
	20代	100.0%	2.1%	4.3%	6.4%	6.4%	14.9%	0.0%	12.8%	2.1%	2.1%	2.1%	0.0%
		47	1	2	3	3	7	0	6	1	1	1	0
	30代	100.0%	3.6%	1.8%	7.3%	5.5%	14.5%	5.5%	14.5%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
		55	2	1	4	3	8	3	8	5	0	0	0
	40代	100.0%	7.1%	7.1%	1.4%	7.1%	8.6%	5.7%	21.4%	8.6%	1.4%	2.9%	0.0%
		70	5	5	1	5	6	4	15	6	1	2	0
	50代	100.0%	6.4%	2.8%	4.6%	4.6%	8.3%	1.8%	9.2%	8.3%	2.8%	0.9%	0.0%
		109	7	3	5	5	9	2	10	9	3	1	0
	60代	100.0%	5.2%	6.7%	5.9%	11.1%	11.9%	6.7%	5.2%	5.2%	0.7%	1.5%	0.7%
		135	7	9	8	15	16	9	7	7	1	2	1
	70代以上	100.0%	11.7%	4.2%	1.7%	5.0%	6.7%	3.3%	10.0%	7.5%	0.8%	1.7%	0.0%
		120	14	5	2	6	8	4	12	9	1	2	0
女性	計	100.0%	5.0%	3.6%	3.5%	8.4%	11.6%	5.3%	12.3%	6.3%	2.1%	1.5%	0.2%
		666	33	24	23	56	77	35	82	42	14	10	1
	20代	100.0%	3.9%	5.9%	3.9%	9.8%	23.5%	0.0%	3.9%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%
		51	2	3	2	5	12	0	2	2	0	0	0
	30代	100.0%	2.5%	1.3%	0.0%	12.7%	15.2%	3.8%	13.9%	7.6%	2.5%	1.3%	0.0%
		79	2	1	0	10	12	3	11	6	2	1	0
	40代	100.0%	3.8%	6.3%	5.0%	10.0%	3.8%	5.0%	12.5%	11.3%	2.5%	1.3%	0.0%
		80	3	5	4	8	3	4	10	9	2	1	0
	50代	100.0%	5.4%	2.7%	6.1%	5.4%	10.2%	5.4%	13.6%	4.1%	2.0%	0.7%	0.0%
		147	8	4	9	8	15	8	20	6	3	1	0
	60代	100.0%	5.4%	3.4%	3.4%	6.0%	11.4%	4.7%	10.7%	8.1%	4.0%	1.3%	0.7%
		149	8	5	5	9	17	7	16	12	6	2	1
	70代以上	100.0%	6.3%	3.8%	1.9%	10.0%	11.3%	8.1%	14.4%	4.4%	0.6%	3.1%	0.0%
		160	10	6	3	16	18	13	23	7	1	5	0

属性	区分	サンプル数	12 森山	13 潤ヶ野	14 八野	15 伊崎田	16 有明	17 通山	18 蓬原	19 原田	20 野神	21 山重	無回答
総数	-	100.0%	1.4%	2.2%	0.2%	6.8%	8.3%	6.2%	4.2%	3.4%	5.8%	2.5%	0.2%
		1,202	17	26	3	82	100	74	51	41	70	30	3
男性	計	100.0%	1.5%	3.0%	0.2%	7.3%	8.6%	5.0%	4.1%	3.0%	6.3%	3.4%	0.2%
		536	8	16	1	39	46	27	22	16	34	18	1
	20代	100.0%	0.0%	2.1%	2.1%	4.3%	12.8%	8.5%	2.1%	2.1%	10.6%	2.1%	0.0%
		47	0	1	1	2	6	4	1	1	5	1	0
	30代	100.0%	1.8%	5.5%	0.0%	1.8%	10.9%	5.5%	1.8%	0.0%	3.6%	7.3%	0.0%
		55	1	3	0	1	6	3	1	0	2	4	0
	40代	100.0%	0.0%	1.4%	0.0%	5.7%	7.1%	2.9%	1.4%	1.4%	2.9%	4.3%	1.4%
		70	0	1	0	4	5	2	1	1	2	3	1
	50代	100.0%	4.6%	0.9%	0.0%	6.4%	11.9%	0.9%	6.4%	1.8%	11.0%	6.4%	0.0%
		109	5	1	0	7	13	1	7	2	12	7	0
60代	100.0%	0.0%	5.2%	0.0%	7.4%	5.9%	5.2%	5.2%	3.7%	5.2%	1.5%	0.0%	
	135	0	7	0	10	8	7	7	5	7	2	0	
70代以上	100.0%	1.7%	2.5%	0.0%	12.5%	6.7%	8.3%	4.2%	5.8%	5.0%	0.8%	0.0%	
	120	2	3	0	15	8	10	5	7	6	1	0	
女性	計	100.0%	1.4%	1.5%	0.3%	6.5%	8.1%	7.1%	4.4%	3.8%	5.4%	1.8%	0.3%
		666	9	10	2	43	54	47	29	25	36	12	2
	20代	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%	11.8%	7.8%	5.9%	9.8%	3.9%	0.0%	0.0%
		51	0	0	0	3	6	4	3	5	2	0	0
	30代	100.0%	1.3%	1.3%	0.0%	5.1%	6.3%	8.9%	8.9%	2.5%	2.5%	2.5%	0.0%
		79	1	1	0	4	5	7	7	2	2	2	0
	40代	100.0%	2.5%	1.3%	0.0%	3.8%	8.8%	8.8%	1.3%	2.5%	8.8%	1.3%	0.0%
		80	2	1	0	3	7	7	1	2	7	1	0
	50代	100.0%	2.0%	1.4%	0.7%	4.8%	11.6%	8.2%	4.8%	2.0%	7.5%	1.4%	0.0%
		147	3	2	1	7	17	12	7	3	11	2	0
60代	100.0%	2.0%	2.7%	0.0%	8.1%	6.7%	4.7%	5.4%	3.4%	4.0%	3.4%	0.7%	
	149	3	4	0	12	10	7	8	5	6	5	1	
70代以上	100.0%	0.0%	1.3%	0.6%	8.8%	5.6%	6.3%	1.9%	5.0%	5.0%	1.3%	0.6%	
	160	0	2	1	14	9	10	3	8	8	2	1	

【問5】 あなたの職業は何ですか。（〇は1つだけ）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
			自営業（商業・農林水産業）	会社員（正規職員）	公務員・団体職員（正規職員）	アルバイト・派遣等・非正規職員	臨時職員・パート	専業主婦	学生	無職	
総数	-	100.0%	19.8%	20.0%	5.3%	15.6%	10.8%	0.7%	21.7%	4.7%	1.2%
		1,202	238	241	64	187	130	9	261	57	15
男性	計	100.0%	25.9%	26.7%	8.8%	8.0%	0.2%	0.7%	24.4%	4.1%	1.1%
		536	139	143	47	43	1	4	131	22	6
	20代	100.0%	21.3%	38.3%	8.5%	14.9%	0.0%	8.5%	6.4%	2.1%	0.0%
		47	10	18	4	7	0	4	3	1	0
	30代	100.0%	23.6%	45.5%	21.8%	3.6%	0.0%	0.0%	1.8%	3.6%	0.0%
		55	13	25	12	2	0	0	1	2	0
	40代	100.0%	14.3%	45.7%	20.0%	7.1%	0.0%	0.0%	8.6%	4.3%	0.0%
		70	10	32	14	5	0	0	6	3	0
	50代	100.0%	24.8%	40.4%	11.0%	9.2%	0.9%	0.0%	8.3%	4.6%	0.9%
		109	27	44	12	10	1	0	9	5	1
60代	100.0%	31.9%	17.8%	3.7%	11.9%	0.0%	0.0%	30.4%	4.4%	0.0%	
	135	43	24	5	16	0	0	41	6	0	
70代以上	100.0%	30.0%	0.0%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	59.2%	4.2%	4.2%	
	120	36	0	0	3	0	0	71	5	5	
女性	計	100.0%	14.9%	14.7%	2.6%	21.6%	19.4%	0.8%	19.5%	5.3%	1.4%
		666	99	98	17	144	129	5	130	35	9
	20代	100.0%	5.9%	33.3%	2.0%	23.5%	17.6%	9.8%	3.9%	3.9%	0.0%
		51	3	17	1	12	9	5	2	2	0
	30代	100.0%	3.8%	26.6%	2.5%	31.6%	27.8%	0.0%	5.1%	1.3%	1.3%
		79	3	21	2	25	22	0	4	1	1
	40代	100.0%	10.0%	22.5%	3.8%	42.5%	15.0%	0.0%	1.3%	3.8%	1.3%
		80	8	18	3	34	12	0	1	3	1
	50代	100.0%	23.1%	23.1%	6.1%	27.2%	11.6%	0.0%	3.4%	4.8%	0.7%
		147	34	34	9	40	17	0	5	7	1
60代	100.0%	17.4%	4.0%	1.3%	21.5%	24.2%	0.0%	21.5%	8.7%	1.3%	
	149	26	6	2	32	36	0	32	13	2	
70代以上	100.0%	15.6%	1.3%	0.0%	0.6%	20.6%	0.0%	53.8%	5.6%	2.5%	
	160	25	2	0	1	33	0	86	9	4	

【問6】 あなたがお住まいの地域や周辺の環境について、どのように思いますか。それぞれの項目について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

A. 住んでいる地域に愛着を感じている

属性	区分	サンプル数	そう思う	そう思う どちらか といえ ば	そう 思わ ない か とい え ば	そう 思 わ ない	わ か ら ない	無 回 答
総数	-	100.0%	45.7%	32.8%	6.7%	4.9%	5.2%	4.8%
		1,202	549	394	80	59	62	58
男性	計	100.0%	48.1%	31.0%	6.0%	5.6%	3.7%	5.6%
		536	258	166	32	30	20	30
	20代	100.0%	38.3%	36.2%	10.6%	8.5%	2.1%	4.3%
		47	18	17	5	4	1	2
	30代	100.0%	25.5%	49.1%	9.1%	7.3%	7.3%	1.8%
		55	14	27	5	4	4	1
	40代	100.0%	45.7%	34.3%	8.6%	5.7%	4.3%	1.4%
		70	32	24	6	4	3	1
	50代	100.0%	49.5%	31.2%	6.4%	7.3%	4.6%	0.9%
		109	54	34	7	8	5	1
	60代	100.0%	48.1%	31.1%	5.9%	3.0%	3.7%	8.1%
		135	65	42	8	4	5	11
	70代以上	100.0%	62.5%	18.3%	0.8%	5.0%	1.7%	11.7%
		120	75	22	1	6	2	14
女性	計	100.0%	43.7%	34.2%	7.2%	4.4%	6.3%	4.2%
		666	291	228	48	29	42	28
	20代	100.0%	29.4%	49.0%	3.9%	7.8%	9.8%	0.0%
		51	15	25	2	4	5	0
	30代	100.0%	17.7%	49.4%	12.7%	7.6%	6.3%	6.3%
		79	14	39	10	6	5	5
	40代	100.0%	30.0%	47.5%	7.5%	6.3%	7.5%	1.3%
		80	24	38	6	5	6	1
	50代	100.0%	40.1%	40.8%	7.5%	3.4%	6.1%	2.0%
		147	59	60	11	5	9	3
	60代	100.0%	53.0%	28.2%	6.0%	4.0%	6.7%	2.0%
		149	79	42	9	6	10	3
	70代以上	100.0%	62.5%	15.0%	6.3%	1.9%	4.4%	10.0%
		160	100	24	10	3	7	16

B. 子どもがいきいきと育つための環境が充実している

属性	区分	サンプル数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	-	100.0%	14.6%	31.2%	19.1%	15.3%	12.6%	7.2%
		1,202	175	375	229	184	152	87
男性	計	100.0%	14.2%	32.5%	19.4%	16.6%	9.9%	7.5%
		536	76	174	104	89	53	40
	20代	100.0%	12.8%	29.8%	17.0%	23.4%	12.8%	4.3%
		47	6	14	8	11	6	2
	30代	100.0%	7.3%	21.8%	32.7%	23.6%	12.7%	1.8%
		55	4	12	18	13	7	1
	40代	100.0%	8.6%	40.0%	22.9%	15.7%	10.0%	2.9%
		70	6	28	16	11	7	2
	50代	100.0%	13.8%	32.1%	27.5%	15.6%	10.1%	0.9%
		109	15	35	30	17	11	1
60代	100.0%	13.3%	32.6%	15.6%	18.5%	8.9%	11.1%	
	135	18	44	21	25	12	15	
70代以上	100.0%	22.5%	34.2%	9.2%	10.0%	8.3%	15.8%	
	120	27	41	11	12	10	19	
女性	計	100.0%	14.9%	30.2%	18.8%	14.3%	14.9%	7.1%
		666	99	201	125	95	99	47
	20代	100.0%	5.9%	37.3%	21.6%	15.7%	17.6%	2.0%
		51	3	19	11	8	9	1
	30代	100.0%	5.1%	35.4%	17.7%	20.3%	15.2%	6.3%
		79	4	28	14	16	12	5
	40代	100.0%	11.3%	30.0%	31.3%	18.8%	6.3%	2.5%
		80	9	24	25	15	5	2
	50代	100.0%	15.6%	32.7%	22.4%	17.0%	10.2%	2.0%
		147	23	48	33	25	15	3
60代	100.0%	12.8%	31.5%	16.1%	10.7%	24.8%	4.0%	
	149	19	47	24	16	37	6	
70代以上	100.0%	25.6%	21.9%	11.3%	9.4%	13.1%	18.8%	
	160	41	35	18	15	21	30	

C. 高齢者に対する福祉サービスが充実している

属性	区分	サンプル数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	-	100.0%	11.1%	32.8%	17.0%	11.1%	22.0%	6.2%
		1,202	133	394	204	133	264	74
男性	計	100.0%	9.3%	34.1%	20.1%	11.9%	17.9%	6.5%
		536	50	183	108	64	96	35
	20代	100.0%	12.8%	31.9%	27.7%	10.6%	12.8%	4.3%
		47	6	15	13	5	6	2
	30代	100.0%	1.8%	27.3%	25.5%	14.5%	29.1%	1.8%
		55	1	15	14	8	16	1
	40代	100.0%	8.6%	34.3%	14.3%	14.3%	27.1%	1.4%
		70	6	24	10	10	19	1
	50代	100.0%	9.2%	34.9%	24.8%	11.0%	19.3%	0.9%
		109	10	38	27	12	21	1
	60代	100.0%	6.7%	34.1%	18.5%	13.3%	17.0%	10.4%
		135	9	46	25	18	23	14
	70代以上	100.0%	15.0%	37.5%	15.8%	9.2%	9.2%	13.3%
		120	18	45	19	11	11	16
女性	計	100.0%	12.5%	31.7%	14.4%	10.4%	25.2%	5.9%
		666	83	211	96	69	168	39
	20代	100.0%	3.9%	25.5%	9.8%	17.6%	39.2%	3.9%
		51	2	13	5	9	20	2
	30代	100.0%	2.5%	22.8%	15.2%	11.4%	40.5%	7.6%
		79	2	18	12	9	32	6
	40代	100.0%	5.0%	37.5%	18.8%	10.0%	26.3%	2.5%
		80	4	30	15	8	21	2
	50代	100.0%	14.3%	35.4%	19.0%	10.2%	19.0%	2.0%
		147	21	52	28	15	28	3
	60代	100.0%	13.4%	32.9%	8.7%	10.7%	30.9%	3.4%
		149	20	49	13	16	46	5
	70代以上	100.0%	21.3%	30.6%	14.4%	7.5%	13.1%	13.1%
		160	34	49	23	12	21	21

D. 障がいのある人に対する福祉サービスが充実している

属性	区分	サンプル数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	-	100.0%	8.5%	20.6%	17.1%	13.9%	33.3%	6.6%
		1,202	102	248	206	167	400	79
男性	計	100.0%	6.9%	22.4%	19.0%	16.0%	28.5%	7.1%
		536	37	120	102	86	153	38
	20代	100.0%	8.5%	27.7%	21.3%	21.3%	17.0%	4.3%
		47	4	13	10	10	8	2
	30代	100.0%	1.8%	12.7%	25.5%	18.2%	40.0%	1.8%
		55	1	7	14	10	22	1
	40代	100.0%	5.7%	20.0%	17.1%	21.4%	34.3%	1.4%
		70	4	14	12	15	24	1
	50代	100.0%	4.6%	21.1%	22.9%	19.3%	31.2%	0.9%
		109	5	23	25	21	34	1
60代	100.0%	4.4%	22.2%	18.5%	16.3%	28.1%	10.4%	
	135	6	30	25	22	38	14	
70代以上	100.0%	14.2%	27.5%	13.3%	6.7%	22.5%	15.8%	
	120	17	33	16	8	27	19	
女性	計	100.0%	9.8%	19.2%	15.6%	12.2%	37.1%	6.2%
		666	65	128	104	81	247	41
	20代	100.0%	2.0%	11.8%	13.7%	19.6%	51.0%	2.0%
		51	1	6	7	10	26	1
	30代	100.0%	2.5%	13.9%	17.7%	16.5%	43.0%	6.3%
		79	2	11	14	13	34	5
	40代	100.0%	5.0%	16.3%	23.8%	16.3%	37.5%	1.3%
		80	4	13	19	13	30	1
	50代	100.0%	8.2%	21.1%	21.1%	10.2%	37.4%	2.0%
		147	12	31	31	15	55	3
60代	100.0%	10.1%	23.5%	12.1%	9.4%	40.9%	4.0%	
	149	15	35	18	14	61	6	
70代以上	100.0%	19.4%	20.0%	9.4%	10.0%	25.6%	15.6%	
	160	31	32	15	16	41	25	

E. 高齢者や障がいのある人にとって暮らしやすい都市環境が充実している

属性	区分	サンプル数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	-	100.0%	5.9%	18.4%	22.5%	23.4%	22.8%	7.0%
		1,202	71	221	271	281	274	84
男性	計	100.0%	5.2%	19.4%	23.3%	23.9%	20.5%	7.6%
		536	28	104	125	128	110	41
	20代	100.0%	10.6%	17.0%	29.8%	25.5%	12.8%	4.3%
		47	5	8	14	12	6	2
	30代	100.0%	1.8%	5.5%	32.7%	29.1%	29.1%	1.8%
		55	1	3	18	16	16	1
	40代	100.0%	4.3%	25.7%	17.1%	27.1%	24.3%	1.4%
		70	3	18	12	19	17	1
	50代	100.0%	4.6%	17.4%	22.9%	31.2%	21.1%	2.8%
		109	5	19	25	34	23	3
60代	100.0%	3.0%	17.0%	27.4%	22.2%	19.3%	11.1%	
	135	4	23	37	30	26	15	
70代以上	100.0%	8.3%	27.5%	15.8%	14.2%	18.3%	15.8%	
	120	10	33	19	17	22	19	
女性	計	100.0%	6.5%	17.6%	21.9%	23.0%	24.6%	6.5%
		666	43	117	146	153	164	43
	20代	100.0%	2.0%	7.8%	21.6%	33.3%	33.3%	2.0%
		51	1	4	11	17	17	1
	30代	100.0%	0.0%	10.1%	20.3%	31.6%	31.6%	6.3%
		79	0	8	16	25	25	5
	40代	100.0%	3.8%	21.3%	25.0%	18.8%	28.8%	2.5%
		80	3	17	20	15	23	2
	50代	100.0%	4.8%	20.4%	28.6%	22.4%	21.8%	2.0%
		147	7	30	42	33	32	3
60代	100.0%	9.4%	14.1%	22.1%	22.1%	28.2%	4.0%	
	149	14	21	33	33	42	6	
70代以上	100.0%	11.3%	23.1%	15.0%	18.8%	15.6%	16.3%	
	160	18	37	24	30	25	26	

F. 近所づきあいや助け合いなどの近隣関係が良好である

属性	区分	サンプル数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	-	100.0%	23.2%	39.2%	14.6%	12.0%	5.5%	5.5%
		1,202	279	471	176	144	66	66
男性	計	100.0%	23.1%	38.2%	16.2%	11.4%	4.5%	6.5%
		536	124	205	87	61	24	35
	20代	100.0%	27.7%	36.2%	17.0%	8.5%	8.5%	2.1%
		47	13	17	8	4	4	1
	30代	100.0%	12.7%	41.8%	21.8%	14.5%	7.3%	1.8%
		55	7	23	12	8	4	1
	40代	100.0%	18.6%	45.7%	14.3%	15.7%	4.3%	1.4%
		70	13	32	10	11	3	1
	50代	100.0%	24.8%	37.6%	21.1%	11.0%	3.7%	1.8%
		109	27	41	23	12	4	2
60代	100.0%	19.3%	39.3%	16.3%	11.9%	4.4%	8.9%	
	135	26	53	22	16	6	12	
70代以上	100.0%	31.7%	32.5%	10.0%	8.3%	2.5%	15.0%	
	120	38	39	12	10	3	18	
女性	計	100.0%	23.3%	39.9%	13.4%	12.5%	6.3%	4.7%
		666	155	266	89	83	42	31
	20代	100.0%	13.7%	25.5%	19.6%	23.5%	15.7%	2.0%
		51	7	13	10	12	8	1
	30代	100.0%	8.9%	45.6%	8.9%	20.3%	8.9%	7.6%
		79	7	36	7	16	7	6
	40代	100.0%	26.3%	42.5%	13.8%	11.3%	5.0%	1.3%
		80	21	34	11	9	4	1
	50代	100.0%	19.0%	51.0%	14.3%	7.5%	6.8%	1.4%
		147	28	75	21	11	10	2
60代	100.0%	26.2%	39.6%	15.4%	12.8%	4.7%	1.3%	
	149	39	59	23	19	7	2	
70代以上	100.0%	33.1%	30.6%	10.6%	10.0%	3.8%	11.9%	
	160	53	49	17	16	6	19	

G. 福祉施設や福祉事業所が整備されている

属性	区分	サンプル数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	-	100.0%	8.0%	25.2%	19.0%	15.1%	25.8%	6.9%
		1,202	96	303	228	182	310	83
男性	計	100.0%	8.6%	25.9%	19.6%	17.4%	20.9%	7.6%
		536	46	139	105	93	112	41
	20代	100.0%	8.5%	31.9%	21.3%	14.9%	17.0%	6.4%
		47	4	15	10	7	8	3
	30代	100.0%	7.3%	23.6%	18.2%	21.8%	25.5%	3.6%
		55	4	13	10	12	14	2
	40代	100.0%	8.6%	27.1%	20.0%	15.7%	27.1%	1.4%
		70	6	19	14	11	19	1
	50代	100.0%	6.4%	28.4%	20.2%	20.2%	22.9%	1.8%
		109	7	31	22	22	25	2
60代	100.0%	5.2%	24.4%	21.5%	20.7%	17.0%	11.1%	
	135	7	33	29	28	23	15	
70代以上	100.0%	15.0%	23.3%	16.7%	10.8%	19.2%	15.0%	
	120	18	28	20	13	23	18	
女性	計	100.0%	7.5%	24.6%	18.5%	13.4%	29.7%	6.3%
		666	50	164	123	89	198	42
	20代	100.0%	15.7%	11.8%	17.6%	11.8%	41.2%	2.0%
		51	8	6	9	6	21	1
	30代	100.0%	1.3%	20.3%	16.5%	13.9%	41.8%	6.3%
		79	1	16	13	11	33	5
	40代	100.0%	2.5%	27.5%	27.5%	15.0%	26.3%	1.3%
		80	2	22	22	12	21	1
	50代	100.0%	9.5%	29.3%	21.1%	15.0%	23.8%	1.4%
		147	14	43	31	22	35	2
60代	100.0%	6.0%	28.2%	17.4%	12.8%	30.9%	4.7%	
	149	9	42	26	19	46	7	
70代以上	100.0%	10.0%	21.9%	13.8%	11.9%	26.3%	16.3%	
	160	16	35	22	19	42	26	

#### H. 市民の福祉活動が活発に行われている

属性	区分	サンプル数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	-	100.0%	6.6%	24.5%	20.4%	12.9%	28.6%	7.1%
		1,202	79	294	245	155	344	85
男性	計	100.0%	7.1%	23.7%	23.1%	14.7%	23.7%	7.6%
		536	38	127	124	79	127	41
	20代	100.0%	8.5%	21.3%	23.4%	8.5%	34.0%	4.3%
		47	4	10	11	4	16	2
	30代	100.0%	5.5%	20.0%	25.5%	16.4%	30.9%	1.8%
		55	3	11	14	9	17	1
	40代	100.0%	4.3%	25.7%	21.4%	14.3%	32.9%	1.4%
		70	3	18	15	10	23	1
	50代	100.0%	4.6%	22.0%	23.9%	20.2%	27.5%	1.8%
		109	5	24	26	22	30	2
60代	100.0%	7.4%	21.5%	29.6%	14.1%	15.6%	11.9%	
	135	10	29	40	19	21	16	
70代以上	100.0%	10.8%	29.2%	15.0%	12.5%	16.7%	15.8%	
	120	13	35	18	15	20	19	
女性	計	100.0%	6.2%	25.1%	18.2%	11.4%	32.6%	6.6%
		666	41	167	121	76	217	44
	20代	100.0%	5.9%	17.6%	13.7%	9.8%	51.0%	2.0%
		51	3	9	7	5	26	1
	30代	100.0%	0.0%	21.5%	17.7%	10.1%	43.0%	7.6%
		79	0	17	14	8	34	6
	40代	100.0%	1.3%	22.5%	27.5%	13.8%	32.5%	2.5%
		80	1	18	22	11	26	2
	50代	100.0%	6.1%	29.9%	19.7%	14.3%	28.6%	1.4%
		147	9	44	29	21	42	2
60代	100.0%	6.0%	25.5%	16.8%	10.1%	35.6%	6.0%	
	149	9	38	25	15	53	9	
70代以上	100.0%	11.9%	25.6%	15.0%	10.0%	22.5%	15.0%	
	160	19	41	24	16	36	24	

I. 急な病気やケガに対する救急医療体制が整備されている

属性	区分	サンプル数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	-	100.0%	12.2%	27.3%	18.9%	20.9%	14.5%	6.2%
		1,202	147	328	227	251	174	75
男性	計	100.0%	11.8%	30.4%	20.3%	20.5%	10.4%	6.5%
		536	63	163	109	110	56	35
	20代	100.0%	6.4%	21.3%	21.3%	31.9%	14.9%	4.3%
		47	3	10	10	15	7	2
	30代	100.0%	9.1%	12.7%	27.3%	34.5%	14.5%	1.8%
		55	5	7	15	19	8	1
	40代	100.0%	8.6%	27.1%	24.3%	27.1%	11.4%	1.4%
		70	6	19	17	19	8	1
	50代	100.0%	9.2%	29.4%	22.9%	22.0%	14.7%	1.8%
		109	10	32	25	24	16	2
60代	100.0%	14.8%	37.0%	18.5%	14.1%	6.7%	8.9%	
	135	20	50	25	19	9	12	
70代以上	100.0%	15.8%	37.5%	14.2%	11.7%	6.7%	14.2%	
	120	19	45	17	14	8	17	
女性	計	100.0%	12.6%	24.8%	17.7%	21.2%	17.7%	6.0%
		666	84	165	118	141	118	40
	20代	100.0%	2.0%	9.8%	19.6%	35.3%	31.4%	2.0%
		51	1	5	10	18	16	1
	30代	100.0%	2.5%	16.5%	16.5%	32.9%	25.3%	6.3%
		79	2	13	13	26	20	5
	40代	100.0%	6.3%	25.0%	25.0%	33.8%	8.8%	1.3%
		80	5	20	20	27	7	1
	50代	100.0%	12.9%	34.0%	17.0%	21.8%	12.9%	1.4%
		147	19	50	25	32	19	2
60代	100.0%	14.1%	27.5%	20.1%	13.4%	20.8%	4.0%	
	149	21	41	30	20	31	6	
70代以上	100.0%	22.5%	22.5%	12.5%	11.3%	15.6%	15.6%	
	160	36	36	20	18	25	25	

J. 防災や防犯に対する支援や組織の体制が整備されている

属性	区分	サンプル数	そう思う	どちらかといえば	どちらかといえ	そう思わない	わからない	無回答
総数	-	100.0%	10.7%	30.8%	19.9%	12.6%	19.5%	6.6%
		1,202	129	370	239	151	234	79
男性	計	100.0%	10.8%	29.1%	24.8%	13.1%	15.5%	6.7%
		536	58	156	133	70	83	36
	20代	100.0%	8.5%	31.9%	23.4%	17.0%	14.9%	4.3%
		47	4	15	11	8	7	2
	30代	100.0%	10.9%	20.0%	21.8%	27.3%	18.2%	1.8%
		55	6	11	12	15	10	1
	40代	100.0%	12.9%	24.3%	30.0%	15.7%	15.7%	1.4%
		70	9	17	21	11	11	1
	50代	100.0%	9.2%	29.4%	27.5%	11.9%	20.2%	1.8%
		109	10	32	30	13	22	2
60代	100.0%	6.7%	34.8%	24.4%	11.9%	12.6%	9.6%	
	135	9	47	33	16	17	13	
70代以上	100.0%	16.7%	28.3%	21.7%	5.8%	13.3%	14.2%	
	120	20	34	26	7	16	17	
女性	計	100.0%	10.7%	32.1%	15.9%	12.2%	22.7%	6.5%
		666	71	214	106	81	151	43
	20代	100.0%	5.9%	25.5%	15.7%	11.8%	37.3%	3.9%
		51	3	13	8	6	19	2
	30代	100.0%	2.5%	36.7%	16.5%	10.1%	27.8%	6.3%
		79	2	29	13	8	22	5
	40代	100.0%	7.5%	33.8%	25.0%	15.0%	17.5%	1.3%
		80	6	27	20	12	14	1
	50代	100.0%	12.2%	35.4%	16.3%	14.3%	19.0%	2.7%
		147	18	52	24	21	28	4
60代	100.0%	9.4%	37.6%	14.8%	10.1%	22.8%	5.4%	
	149	14	56	22	15	34	8	
70代以上	100.0%	17.5%	23.1%	11.9%	11.9%	21.3%	14.4%	
	160	28	37	19	19	34	23	

【問7】 あなたは毎日の暮らしの中でどのような悩みや不安を感じていますか。  
(○は3つまで)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			と自分の健康に関するこ	と親や子どもに関するこ	子育てや教育に関するこ	介護に関するこ	老後のこ	人間関係に関するこ	災害に関するこ	防犯に関するこ	家計に関するこ	その他	悩みや不安はない
総数	-	-	50.5%	19.9%	13.4%	32.4%	55.7%	15.0%	16.7%	9.7%	27.4%	1.7%	4.8%
		1,202	607	239	161	389	669	180	201	116	329	21	58
男性	計	-	51.5%	21.5%	12.3%	30.8%	53.7%	17.2%	14.7%	9.0%	27.8%	1.7%	4.9%
		536	276	115	66	165	288	92	79	48	149	9	26
	20代	-	25.5%	40.4%	23.4%	10.6%	14.9%	42.6%	27.7%	12.8%	40.4%	2.1%	6.4%
		47	12	19	11	5	7	20	13	6	19	1	3
	30代	-	25.5%	30.9%	40.0%	14.5%	32.7%	14.5%	20.0%	9.1%	36.4%	0.0%	1.8%
		55	14	17	22	8	18	8	11	5	20	0	1
	40代	-	32.9%	35.7%	25.7%	22.9%	47.1%	20.0%	20.0%	10.0%	38.6%	1.4%	1.4%
		70	23	25	18	16	33	14	14	7	27	1	1
	50代	-	56.0%	25.7%	9.2%	31.2%	59.6%	15.6%	8.3%	9.2%	33.0%	2.8%	5.5%
		109	61	28	10	34	65	17	9	10	36	3	6
	60代	-	60.0%	14.8%	3.0%	36.3%	63.0%	14.1%	11.1%	6.7%	20.0%	1.5%	4.4%
		135	81	20	4	49	85	19	15	9	27	2	6
	70代以上	-	70.8%	5.0%	0.8%	44.2%	66.7%	11.7%	14.2%	9.2%	16.7%	1.7%	7.5%
		120	85	6	1	53	80	14	17	11	20	2	9
女性	計	-	49.7%	18.6%	14.3%	33.6%	57.2%	13.2%	18.3%	10.2%	27.0%	1.8%	4.8%
		666	331	124	95	224	381	88	122	68	180	12	32
	20代	-	25.5%	13.7%	31.4%	17.6%	13.7%	19.6%	31.4%	17.6%	33.3%	9.8%	5.9%
		51	13	7	16	9	7	10	16	9	17	5	3
	30代	-	20.3%	25.3%	48.1%	8.9%	31.6%	17.7%	19.0%	11.4%	36.7%	1.3%	6.3%
		79	16	20	38	7	25	14	15	9	29	1	5
	40代	-	33.8%	46.3%	35.0%	26.3%	51.3%	17.5%	16.3%	10.0%	31.3%	0.0%	0.0%
		80	27	37	28	21	41	14	13	8	25	0	0
	50代	-	49.7%	28.6%	6.1%	37.4%	63.3%	10.2%	12.9%	7.5%	34.0%	0.7%	4.8%
		147	73	42	9	55	93	15	19	11	50	1	7
60代	-	64.4%	6.0%	1.3%	36.9%	70.5%	14.1%	17.4%	10.1%	18.8%	2.0%	5.4%	
	149	96	9	2	55	105	21	26	15	28	3	8	
70代以上	-	66.3%	5.6%	1.3%	48.1%	68.8%	8.8%	20.6%	10.0%	19.4%	1.3%	5.6%	
	160	106	9	2	77	110	14	33	16	31	2	9	

【問 8】 あなたが生活上の悩みを抱えたり、福祉サービスが必要になった時、誰（どこ）に相談しますか。（○は3つまで）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			国や県の相談機関	市役所の相談窓口	地域包括支援センター（いきいきセンター）	社会福祉協議会	医療機関	園学校等（保育園・幼稚園を含む）	自治会等の役員	民生委員・児童委員	保健師	介護支援専門員（ケアマネジャー）	ホームヘルパー
総数	-	-	4.0%	47.8%	8.1%	11.6%	19.0%	0.9%	1.6%	13.2%	2.1%	12.7%	1.4%
	1,202	48	48	574	97	140	228	11	19	159	25	153	17
男性	計	-	5.6%	50.2%	5.8%	13.4%	20.3%	0.2%	1.3%	13.2%	1.9%	11.6%	1.3%
		536	30	269	31	72	109	1	7	71	10	62	7
	20代	-	4.3%	21.3%	4.3%	10.6%	17.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	6.4%	0.0%
		47	2	10	2	5	8	0	0	0	1	3	0
	30代	-	9.1%	45.5%	1.8%	3.6%	16.4%	0.0%	1.8%	0.0%	1.8%	3.6%	0.0%
		55	5	25	1	2	9	0	1	0	1	2	0
	40代	-	12.9%	45.7%	2.9%	8.6%	20.0%	1.4%	0.0%	2.9%	0.0%	4.3%	1.4%
		70	9	32	2	6	14	1	0	2	0	3	1
	50代	-	9.2%	55.0%	5.5%	11.0%	16.5%	0.0%	0.9%	14.7%	0.9%	15.6%	1.8%
		109	10	60	6	12	18	0	1	16	1	17	2
60代	-	1.5%	59.3%	8.1%	15.6%	23.0%	0.0%	2.2%	15.6%	3.7%	10.4%	2.2%	
	135	2	80	11	21	31	0	3	21	5	14	3	
70代以上	-	1.7%	51.7%	7.5%	21.7%	24.2%	0.0%	1.7%	26.7%	1.7%	19.2%	0.8%	
	120	2	62	9	26	29	0	2	32	2	23	1	
女性	計	-	2.7%	45.8%	9.9%	10.2%	17.9%	1.5%	1.8%	13.2%	2.3%	13.7%	1.5%
		666	18	305	66	68	119	10	12	88	15	91	10
	20代	-	0.0%	29.4%	9.8%	2.0%	5.9%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	9.8%	0.0%
		51	0	15	5	1	3	2	0	0	0	5	0
	30代	-	3.8%	30.4%	3.8%	2.5%	12.7%	3.8%	0.0%	1.3%	3.8%	3.8%	0.0%
		79	3	24	3	2	10	3	0	1	3	3	0
	40代	-	1.3%	41.3%	11.3%	3.8%	20.0%	5.0%	0.0%	2.5%	2.5%	8.8%	0.0%
		80	1	33	9	3	16	4	0	2	2	7	0
	50代	-	6.8%	57.1%	10.9%	7.5%	16.3%	0.7%	0.0%	9.5%	1.4%	18.4%	0.7%
		147	10	84	16	11	24	1	0	14	2	27	1
60代	-	2.0%	52.3%	9.4%	14.8%	21.5%	0.0%	2.0%	14.1%	3.4%	19.5%	3.4%	
	149	3	78	14	22	32	0	3	21	5	29	5	
70代以上	-	0.6%	44.4%	11.9%	18.1%	21.3%	0.0%	5.6%	31.3%	1.9%	12.5%	2.5%	
	160	1	71	19	29	34	0	9	50	3	20	4	

属性	区分	サンプル数	12	13	14	15	16	17	18
			家族・親戚	近所の人	友人・知人	相談できない(したくない)	どこに相談してよいかわからない	相談できる人や場所がない	その他
総数	-	-	64.1%	4.8%	30.1%	2.4%	11.2%	2.6%	1.1%
		1,202	770	58	362	29	135	31	13
男性	計	-	57.8%	5.0%	24.8%	3.2%	10.8%	3.7%	0.7%
		536	310	27	133	17	58	20	4
	20代	-	74.5%	6.4%	53.2%	8.5%	14.9%	4.3%	0.0%
		47	35	3	25	4	7	2	0
	30代	-	61.8%	5.5%	47.3%	1.8%	12.7%	3.6%	0.0%
		55	34	3	26	1	7	2	0
	40代	-	55.7%	4.3%	38.6%	1.4%	15.7%	1.4%	0.0%
		70	39	3	27	1	11	1	0
	50代	-	54.1%	5.5%	19.3%	4.6%	12.8%	7.3%	0.0%
		109	59	6	21	5	14	8	0
60代	-	48.9%	3.7%	15.6%	3.0%	6.7%	3.7%	0.0%	
	135	66	5	21	4	9	5	0	
70代以上	-	64.2%	5.8%	10.8%	1.7%	8.3%	1.7%	3.3%	
	120	77	7	13	2	10	2	4	
女性	計	-	69.1%	4.7%	34.4%	1.8%	11.6%	1.7%	1.4%
		666	460	31	229	12	77	11	9
	20代	-	74.5%	2.0%	56.9%	0.0%	29.4%	0.0%	2.0%
		51	38	1	29	0	15	0	1
	30代	-	69.6%	3.8%	50.6%	2.5%	12.7%	1.3%	0.0%
		79	55	3	40	2	10	1	0
	40代	-	75.0%	3.8%	58.8%	0.0%	11.3%	2.5%	2.5%
		80	60	3	47	0	9	2	2
	50代	-	72.8%	3.4%	30.6%	1.4%	11.6%	0.7%	1.4%
		147	107	5	45	2	17	1	2
60代	-	65.1%	4.7%	26.8%	2.7%	8.1%	1.3%	1.3%	
	149	97	7	40	4	12	2	2	
70代以上	-	64.4%	7.5%	17.5%	2.5%	8.8%	3.1%	1.3%	
	160	103	12	28	4	14	5	2	

【問9】 あなたやあなたの家族が困っていることで、手助けをしてほしいと思うことには、どのようなものがありますか。（○はあてはまるものすべて）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			見守りや安否確認の声かけ	相談ごとや話し相手	買い物の手伝い	電球交換・掃除・庭の草刈など簡単な家事	災害時の手助け	子育ての相談	通院など外出の手伝い	病気の時の看病	その他	手助けしてほしいことはない
総数	-	-	24.7%	23.1%	9.7%	9.6%	28.9%	6.8%	18.4%	23.1%	3.0%	25.5%
		1,202	297	278	116	115	347	82	221	278	36	306
男性	計	-	21.6%	22.2%	7.8%	7.8%	27.1%	5.0%	17.9%	23.9%	2.2%	29.1%
			536	116	119	42	42	145	27	96	128	12
	20代	-	17.0%	19.1%	2.1%	2.1%	31.9%	17.0%	12.8%	21.3%	0.0%	27.7%
			47	8	9	1	1	15	8	6	10	0
	30代	-	25.5%	18.2%	3.6%	7.3%	27.3%	16.4%	9.1%	10.9%	0.0%	36.4%
			55	14	10	2	4	15	9	5	6	0
	40代	-	12.9%	10.0%	4.3%	4.3%	38.6%	4.3%	17.1%	28.6%	2.9%	27.1%
			70	9	7	3	3	27	3	12	20	2
	50代	-	21.1%	19.3%	9.2%	5.5%	15.6%	1.8%	23.9%	19.3%	3.7%	33.0%
			109	23	21	10	6	17	2	26	21	4
60代	-	17.8%	21.5%	6.7%	8.1%	17.8%	2.2%	14.1%	23.7%	2.2%	31.1%	
		135	24	29	9	11	24	3	19	32	3	42
70代以上	-	31.7%	35.8%	14.2%	14.2%	39.2%	1.7%	23.3%	32.5%	2.5%	21.7%	
		120	38	43	17	17	47	2	28	39	3	26
女性	計	-	27.2%	23.9%	11.1%	11.0%	30.3%	8.3%	18.8%	22.5%	3.6%	22.5%
			666	181	159	74	73	202	55	125	150	24
	20代	-	23.5%	15.7%	11.8%	3.9%	37.3%	19.6%	19.6%	15.7%	0.0%	33.3%
			51	12	8	6	2	19	10	10	8	0
	30代	-	16.5%	16.5%	3.8%	1.3%	21.5%	21.5%	5.1%	10.1%	2.5%	30.4%
			79	13	13	3	1	17	17	4	8	2
	40代	-	23.8%	18.8%	6.3%	8.8%	30.0%	20.0%	11.3%	16.3%	5.0%	27.5%
			80	19	15	5	7	24	16	9	13	4
	50代	-	29.3%	25.9%	11.6%	12.9%	23.8%	3.4%	19.7%	23.1%	3.4%	25.9%
			147	43	38	17	19	35	5	29	34	5
60代	-	27.5%	28.2%	8.1%	10.7%	30.2%	2.7%	17.4%	20.8%	4.0%	23.5%	
		149	41	42	12	16	45	4	26	31	6	35
70代以上	-	33.1%	26.9%	19.4%	17.5%	38.8%	1.9%	29.4%	35.0%	4.4%	8.8%	
		160	53	43	31	28	62	3	47	56	7	14

【問10】 隣近所で困っている人がいたとき、あなたができる手助けとして、どのようなものがありますか。（○はあてはまるものすべて）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			見守りや安否確認の声かけ	相談ごとや話し相手	買い物の手伝い	草刈りなど簡単な家事	災害時の手助け	子育ての相談	通院など外出の手伝い	病気の時の看病	その他	特に手助けできないこと
総数	-	-	64.7%	42.8%	35.0%	22.1%	42.6%	9.1%	22.2%	7.5%	1.2%	7.8%
		1,202	778	515	421	266	512	109	267	90	14	94
男性	計	-	64.0%	41.4%	26.3%	29.3%	51.3%	5.2%	20.7%	5.0%	0.9%	7.1%
		536	343	222	141	157	275	28	111	27	5	38
	20代	-	51.1%	34.0%	31.9%	29.8%	48.9%	8.5%	12.8%	4.3%	4.3%	6.4%
		47	24	16	15	14	23	4	6	2	2	3
	30代	-	56.4%	36.4%	14.5%	23.6%	61.8%	7.3%	14.5%	5.5%	1.8%	5.5%
		55	31	20	8	13	34	4	8	3	1	3
	40代	-	55.7%	30.0%	31.4%	35.7%	58.6%	10.0%	17.1%	2.9%	1.4%	8.6%
		70	39	21	22	25	41	7	12	2	1	6
	50代	-	68.8%	35.8%	22.0%	33.9%	46.8%	1.8%	17.4%	1.8%	0.0%	8.3%
		109	75	39	24	37	51	2	19	2	0	9
60代	-	68.1%	43.7%	25.2%	26.7%	45.9%	3.7%	19.3%	3.0%	0.7%	9.6%	
	135	92	59	34	36	62	5	26	4	1	13	
70代以上	-	68.3%	55.8%	31.7%	26.7%	53.3%	5.0%	33.3%	11.7%	0.0%	3.3%	
	120	82	67	38	32	64	6	40	14	0	4	
女性	計	-	65.3%	44.0%	42.0%	16.4%	35.6%	12.2%	23.4%	9.5%	1.4%	8.4%
		666	435	293	280	109	237	81	156	63	9	56
	20代	-	66.7%	54.9%	37.3%	21.6%	43.1%	13.7%	17.6%	7.8%	0.0%	9.8%
		51	34	28	19	11	22	7	9	4	0	5
	30代	-	58.2%	39.2%	36.7%	21.5%	38.0%	26.6%	20.3%	7.6%	1.3%	11.4%
		79	46	31	29	17	30	21	16	6	1	9
	40代	-	71.3%	42.5%	36.3%	13.8%	37.5%	17.5%	17.5%	6.3%	1.3%	6.3%
		80	57	34	29	11	30	14	14	5	1	5
	50代	-	76.2%	43.5%	44.9%	19.7%	46.3%	17.0%	24.5%	6.1%	1.4%	5.4%
		147	112	64	66	29	68	25	36	9	2	8
60代	-	62.4%	45.0%	56.4%	21.5%	34.2%	6.7%	32.2%	12.1%	1.3%	6.0%	
	149	93	67	84	32	51	10	48	18	2	9	
70代以上	-	58.1%	43.1%	33.1%	5.6%	22.5%	2.5%	20.6%	13.1%	1.9%	12.5%	
	160	93	69	53	9	36	4	33	21	3	20	

【問11】 あなたのボランティア活動経験についてお答えください。(○は1つだけ)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	無回答
			現在活動している	過去の活動したことはない	経験はない	
総数	-	100.0%	11.3%	20.7%	60.7%	7.2%
		1,202	136	249	730	87
男性	計	100.0%	16.2%	19.6%	59.5%	4.7%
		536	87	105	319	25
	20代	100.0%	10.6%	38.3%	48.9%	2.1%
		47	5	18	23	1
	30代	100.0%	10.9%	27.3%	56.4%	5.5%
		55	6	15	31	3
	40代	100.0%	14.3%	22.9%	61.4%	1.4%
		70	10	16	43	1
	50代	100.0%	21.1%	10.1%	65.1%	3.7%
		109	23	11	71	4
	60代	100.0%	15.6%	16.3%	61.5%	6.7%
		135	21	22	83	9
	70代以上	100.0%	18.3%	19.2%	56.7%	5.8%
		120	22	23	68	7
女性	計	100.0%	7.4%	21.6%	61.7%	9.3%
		666	49	144	411	62
	20代	100.0%	3.9%	39.2%	51.0%	5.9%
		51	2	20	26	3
	30代	100.0%	2.5%	30.4%	63.3%	3.8%
		79	2	24	50	3
	40代	100.0%	3.8%	31.3%	57.5%	7.5%
		80	3	25	46	6
	50代	100.0%	9.5%	19.7%	61.9%	8.8%
		147	14	29	91	13
	60代	100.0%	8.1%	12.8%	69.1%	10.1%
		149	12	19	103	15
	70代以上	100.0%	10.0%	16.9%	59.4%	13.8%
		160	16	27	95	22

問11で「1 現在活動している」、「2 過去に活動したことはあるが、現在していない」と答えた方にお聞きします。  
 【問11-①】あなたがボランティア活動に参加したきっかけは何ですか。（〇は3つまで）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			頼まれてから	人に誘われたから	人の役に立ちたいから	自分たちのために必要な活動だから	楽しそうだから・おもしろそうだから	余暇を有効に活用したいから	趣味や特技を生かしたから	学校の授業などで機会があったから	付き合い上、やむを得ず	その他
総数	-	-	27.5%	21.8%	36.6%	36.6%	6.5%	11.2%	8.6%	23.4%	8.6%	2.6%
		385	106	84	141	141	25	43	33	90	33	10
男性	計	-	33.3%	20.3%	38.5%	44.8%	5.7%	9.9%	8.3%	15.6%	12.5%	1.6%
			192	64	39	74	86	11	19	16	30	24
	20代	-	26.1%	43.5%	21.7%	21.7%	13.0%	4.3%	4.3%	52.2%	8.7%	0.0%
			23	6	10	5	5	3	1	1	12	2
	30代	-	38.1%	28.6%	14.3%	0.0%	9.5%	0.0%	4.8%	28.6%	33.3%	4.8%
			21	8	6	3	0	2	0	1	6	7
	40代	-	38.5%	11.5%	38.5%	57.7%	7.7%	11.5%	0.0%	11.5%	7.7%	3.8%
			26	10	3	10	15	2	3	0	3	2
	50代	-	17.6%	17.6%	55.9%	44.1%	8.8%	2.9%	8.8%	14.7%	8.8%	0.0%
			34	6	6	19	15	3	1	3	5	3
	60代	-	34.9%	18.6%	37.2%	53.5%	2.3%	18.6%	9.3%	9.3%	11.6%	2.3%
			43	15	8	16	23	1	8	4	4	5
	70代以上	-	42.2%	13.3%	46.7%	62.2%	0.0%	13.3%	15.6%	0.0%	11.1%	0.0%
			45	19	6	21	28	0	6	7	0	5
女性	計	-	21.8%	23.3%	34.7%	28.5%	7.3%	12.4%	8.8%	31.1%	4.7%	3.6%
			193	42	45	67	55	14	24	17	60	9
	20代	-	4.5%	13.6%	31.8%	13.6%	9.1%	4.5%	4.5%	77.3%	0.0%	4.5%
			22	1	3	7	3	2	1	1	17	0
	30代	-	19.2%	11.5%	26.9%	0.0%	7.7%	7.7%	3.8%	69.2%	0.0%	0.0%
			26	5	3	7	0	2	2	1	18	0
	40代	-	21.4%	25.0%	17.9%	25.0%	17.9%	0.0%	0.0%	35.7%	14.3%	7.1%
			28	6	7	5	7	5	0	0	10	4
	50代	-	11.6%	32.6%	23.3%	32.6%	4.7%	7.0%	7.0%	18.6%	7.0%	7.0%
			43	5	14	10	14	2	3	3	8	3
60代	-	25.8%	25.8%	54.8%	25.8%	3.2%	16.1%	12.9%	9.7%	0.0%	0.0%	
		31	8	8	17	8	1	5	4	3	0	0
70代以上	-	39.5%	23.3%	48.8%	53.5%	4.7%	30.2%	18.6%	9.3%	4.7%	2.3%	
		43	17	10	21	23	2	13	8	4	2	1

問11で「1 現在活動している」、「2 過去に活動したことはあるが、現在していない」と答えた方にお聞きします。  
 【問11-②】 ボランティア活動の内容を教えてください。（○はあてはまるものすべて）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			高齢者に関する見守り活動（ふれあいサロン、高齢者の慰問など）	障がい者に関する活動（点字・代筆、外出支援、施設訪問など）	子育て支援に対する相談、放課後の児童支援など	保健に関する活動（献血ボランティアとしての活動）	青少年に関する活動（悩み相談や交流、子ども会活動などの支援）	環境美化に関する活動（自然愛護や美化活動、リサイクル活動）	福祉活動、車椅子に関する活動（地区福祉活動、まちづくりによる点検活動、福祉マツプづくりなど）	国際交流に関する活動（ホストファミリー・留学生への通訳、ガイド援助、海外ボランティア協力など）	災害時の救援に関する活動（住民の安否確認、高齢者・障がい者の世話、炊き出し・救済物資の配布など）	地域行事などのお手伝い（運動会、祭り、文化祭など）	その他
総数	-	-	27.8%	3.1%	4.9%	13.5%	9.6%	29.4%	11.7%	6.0%	13.0%	30.6%	9.4%
	385	107	12	19	52	37	113	45	23	50	118	36	
男性	計	-	20.3%	5.7%	7.3%	5.7%	12.0%	53.6%	6.8%	3.6%	14.1%	60.9%	9.9%
		192	39	11	14	11	23	103	13	7	27	117	19
	20代	-	17.4%	8.7%	4.3%	0.0%	13.0%	47.8%	0.0%	4.3%	0.0%	69.6%	8.7%
		23	4	2	1	0	3	11	0	1	0	16	2
	30代	-	9.5%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	4.8%	42.9%	9.5%
		21	2	0	1	0	0	14	0	0	1	9	2
	40代	-	26.9%	3.8%	11.5%	19.2%	15.4%	65.4%	15.4%	7.7%	15.4%	65.4%	3.8%
		26	7	1	3	5	4	17	4	2	4	17	1
	50代	-	11.8%	0.0%	11.8%	8.8%	14.7%	55.9%	0.0%	2.9%	14.7%	58.8%	0.0%
		34	4	0	4	3	5	19	0	1	5	20	0
	60代	-	14.0%	7.0%	4.7%	2.3%	11.6%	53.5%	11.6%	2.3%	14.0%	62.8%	16.3%
		43	6	3	2	1	5	23	5	1	6	27	7
	70代以上	-	35.6%	11.1%	6.7%	4.4%	13.3%	42.2%	8.9%	4.4%	24.4%	62.2%	15.6%
	45	16	5	3	2	6	19	4	2	11	28	7	
女性	計	-	35.2%	0.5%	2.6%	21.2%	7.3%	5.2%	16.6%	8.3%	11.9%	0.5%	8.8%
		193	68	1	5	41	14	10	32	16	23	1	17
	20代	-	31.8%	4.5%	4.5%	36.4%	0.0%	4.5%	18.2%	0.0%	13.6%	0.0%	13.6%
		22	7	1	1	8	0	1	4	0	3	0	3
	30代	-	61.5%	0.0%	3.8%	38.5%	19.2%	3.8%	15.4%	15.4%	11.5%	0.0%	0.0%
		26	16	0	1	10	5	1	4	4	3	0	0
	40代	-	60.7%	0.0%	7.1%	32.1%	25.0%	14.3%	25.0%	10.7%	7.1%	3.6%	14.3%
		28	17	0	2	9	7	4	7	3	2	1	4
	50代	-	37.2%	0.0%	2.3%	18.6%	2.3%	7.0%	16.3%	7.0%	23.3%	0.0%	14.0%
		43	16	0	1	8	1	3	7	3	10	0	6
60代	-	29.0%	0.0%	0.0%	9.7%	3.2%	3.2%	25.8%	19.4%	16.1%	0.0%	9.7%	
	31	9	0	0	3	1	1	8	6	5	0	3	
70代以上	-	7.0%	0.0%	0.0%	7.0%	0.0%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	
	43	3	0	0	3	0	0	2	0	0	0	1	

【問11-③】 問11で「3 経験はない」と答えた方にお聞きします。  
ボランティア活動に参加されない理由は何ですか。(〇は3つまで)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			自分のことだけで精一杯	自分の健康に自信がない	活動したいとは思っているが、きつかけやチャンスがない	仕事や家事が忙しく参加する余裕はない	一人で参加しにくい	自分のやりたい活動がない	いまわりに活動している人がいない	身近に活動できる場所やグループがない(知らない)	人と接するのが好きではない	活動に費用がかかりそう	一度始めると拘束されて、やめられなくなりそう
総数	-	-	31.5%	22.6%	21.5%	41.8%	12.9%	2.5%	14.0%	13.6%	6.7%	2.6%	9.2%
	730	230	165	157	305	94	18	102	99	49	19	67	
男性	計	-	34.5%	20.4%	25.1%	38.9%	9.7%	4.4%	9.1%	14.4%	7.2%	3.1%	7.5%
		319	110	65	80	124	31	14	29	46	23	10	24
	20代	-	26.1%	13.0%	30.4%	39.1%	17.4%	0.0%	30.4%	8.7%	8.7%	8.7%	4.3%
		23	6	3	7	9	4	0	7	2	2	2	1
	30代	-	19.4%	0.0%	22.6%	51.6%	6.5%	6.5%	6.5%	3.2%	0.0%	0.0%	3.2%
		31	6	0	7	16	2	2	2	1	0	0	1
	40代	-	39.5%	7.0%	11.6%	48.8%	9.3%	4.7%	4.7%	14.0%	7.0%	4.7%	16.3%
		43	17	3	5	21	4	2	2	6	3	2	7
	50代	-	40.8%	19.7%	28.2%	45.1%	9.9%	2.8%	8.5%	15.5%	11.3%	4.2%	7.0%
		71	29	14	20	32	7	2	6	11	8	3	5
	60代	-	33.7%	25.3%	31.3%	37.3%	7.2%	4.8%	7.2%	19.3%	3.6%	1.2%	4.8%
		83	28	21	26	31	6	4	6	16	3	1	4
	70代以上	-	35.3%	35.3%	22.1%	22.1%	11.8%	5.9%	8.8%	14.7%	10.3%	2.9%	8.8%
		68	24	24	15	15	8	4	6	10	7	2	6
女性	計	-	29.2%	24.3%	18.7%	44.0%	15.3%	1.0%	17.8%	12.9%	6.3%	2.2%	10.5%
		411	120	100	77	181	63	4	73	53	26	9	43
	20代	-	19.2%	3.8%	23.1%	34.6%	34.6%	0.0%	26.9%	34.6%	3.8%	0.0%	11.5%
		26	5	1	6	9	9	0	7	9	1	0	3
	30代	-	24.0%	6.0%	22.0%	48.0%	20.0%	2.0%	18.0%	14.0%	8.0%	4.0%	8.0%
		50	12	3	11	24	10	1	9	7	4	2	4
	40代	-	21.7%	8.7%	26.1%	56.5%	19.6%	0.0%	17.4%	10.9%	6.5%	4.3%	15.2%
		46	10	4	12	26	9	0	8	5	3	2	7
	50代	-	24.2%	15.4%	22.0%	62.6%	15.4%	1.1%	18.7%	11.0%	9.9%	2.2%	14.3%
		91	22	14	20	57	14	1	17	10	9	2	13
60代	-	30.1%	35.0%	16.5%	40.8%	10.7%	1.0%	18.4%	11.7%	5.8%	1.9%	7.8%	
	103	31	36	17	42	11	1	19	12	6	2	8	
70代以上	-	42.1%	44.2%	11.6%	24.2%	10.5%	1.1%	13.7%	10.5%	3.2%	1.1%	8.4%	
	95	40	42	11	23	10	1	13	10	3	1	8	

属性	区分	サンプル数	12	13	14
			やボランティア活動にあまり興味関心がない	特に理由はない	その他
総数	-	-	6.7%	18.1%	2.3%
		730	49	132	17
男性	計	-	8.2%	18.8%	2.2%
		319	26	60	7
	20代	-	13.0%	17.4%	0.0%
		23	3	4	0
	30代	-	9.7%	12.9%	0.0%
		31	3	4	0
	40代	-	2.3%	14.0%	2.3%
		43	1	6	1
	50代	-	7.0%	21.1%	2.8%
		71	5	15	2
	60代	-	7.2%	18.1%	1.2%
		83	6	15	1
	70代以上	-	11.8%	23.5%	4.4%
		68	8	16	3
	女性	計	-	5.6%	17.5%
411			23	72	10
20代		-	19.2%	11.5%	0.0%
		26	5	3	0
30代		-	6.0%	18.0%	0.0%
		50	3	9	0
40代		-	2.2%	13.0%	4.3%
		46	1	6	2
50代		-	2.2%	16.5%	4.4%
		91	2	15	4
60代		-	5.8%	19.4%	1.9%
		103	6	20	2
70代以上		-	6.3%	20.0%	2.1%
		95	6	19	2

【問12】

今後、ボランティア活動の輪を広げていくために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			気軽に参加できる体制を整備する	ボランティアに経済的負担が実費を補助する	企業などがボランティア休暇を認めるなどの特別な配慮をする	ボランティア意識啓発活動を充実させる	学校教育の一環としてボランティア活動を活発に行う	地域での子どもボランティア活動を活発に行う	ボランティア活動に関する相談や拠点となる場所を提供する	ボランティア研修を開催し、人材を育成する	ボランティア活動についての情報提供を積極的に行う	その他	わからない
総数	-	-	56.3%	19.9%	13.7%	12.1%	21.1%	10.3%	10.6%	13.2%	28.3%	1.6%	13.5%
		1,202	677	239	165	146	254	124	128	159	340	19	162
男性	計	-	55.0%	19.0%	18.1%	14.2%	19.2%	10.3%	10.4%	15.1%	27.8%	2.6%	12.1%
		536	295	102	97	76	103	55	56	81	149	14	65
	20代	-	46.8%	27.7%	23.4%	6.4%	27.7%	14.9%	12.8%	8.5%	27.7%	4.3%	14.9%
		47	22	13	11	3	13	7	6	4	13	2	7
	30代	-	52.7%	23.6%	32.7%	10.9%	16.4%	12.7%	0.0%	5.5%	23.6%	3.6%	5.5%
		55	29	13	18	6	9	7	0	3	13	2	3
	40代	-	50.0%	17.1%	34.3%	11.4%	22.9%	10.0%	12.9%	12.9%	24.3%	1.4%	4.3%
		70	35	12	24	8	16	7	9	9	17	1	3
	50代	-	56.0%	21.1%	17.4%	13.8%	24.8%	12.8%	12.8%	16.5%	29.4%	0.9%	11.9%
		109	61	23	19	15	27	14	14	18	32	1	13
	60代	-	57.8%	17.8%	11.1%	13.3%	16.3%	7.4%	12.6%	16.3%	31.9%	3.7%	11.1%
		135	78	24	15	18	22	10	17	22	43	5	15
	70代以上	-	58.3%	14.2%	8.3%	21.7%	13.3%	8.3%	8.3%	20.8%	25.8%	2.5%	20.0%
		120	70	17	10	26	16	10	10	25	31	3	24
女性	計	-	57.4%	20.6%	10.2%	10.5%	22.7%	10.4%	10.8%	11.7%	28.7%	0.8%	14.6%
		666	382	137	68	70	151	69	72	78	191	5	97
	20代	-	62.7%	21.6%	11.8%	9.8%	45.1%	21.6%	11.8%	7.8%	37.3%	2.0%	5.9%
		51	32	11	6	5	23	11	6	4	19	1	3
	30代	-	60.8%	12.7%	16.5%	3.8%	25.3%	20.3%	12.7%	2.5%	34.2%	0.0%	12.7%
		79	48	10	13	3	20	16	10	2	27	0	10
	40代	-	73.8%	26.3%	20.0%	8.8%	35.0%	10.0%	8.8%	10.0%	37.5%	1.3%	5.0%
		80	59	21	16	7	28	8	7	8	30	1	4
	50代	-	59.2%	26.5%	15.6%	18.4%	22.4%	10.2%	9.5%	8.8%	37.4%	0.7%	11.6%
		147	87	39	23	27	33	15	14	13	55	1	17
60代	-	57.0%	20.1%	2.0%	8.7%	18.8%	6.0%	16.8%	12.8%	26.2%	1.3%	16.1%	
	149	85	30	3	13	28	9	25	19	39	2	24	
70代以上	-	44.4%	16.3%	4.4%	9.4%	11.9%	6.3%	6.3%	20.0%	13.1%	0.0%	24.4%	
	160	71	26	7	15	19	10	10	32	21	0	39	

【問13】

あなたは、ご自身の「高齢期」を主にどのように過ごしたいと考えますか。  
(○は1つだけ)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
			働きたいに 経済的に自立 するために、 現役同様	収入に こだわらない が、働くこと は	趣味や余暇 を楽しみたい	知識や教養を 高め自分自身 の教養の 向上に努めたい	地域に 貢献できる ようなボラン タリー	特に 何もしない でのんびりと 過ごし	その他	わからない	
総数	-	100.0%	13.8%	20.6%	38.9%	3.5%	4.2%	6.9%	1.8%	6.5%	3.7%
		1,202	166	248	467	42	51	83	22	78	45
男性	計	100.0%	16.2%	21.1%	37.9%	3.9%	3.5%	6.0%	1.3%	6.3%	3.7%
		536	87	113	203	21	19	32	7	34	20
	20代	100.0%	14.9%	10.6%	51.1%	0.0%	2.1%	6.4%	0.0%	14.9%	0.0%
		47	7	5	24	0	1	3	0	7	0
	30代	100.0%	20.0%	12.7%	50.9%	3.6%	3.6%	1.8%	1.8%	1.8%	3.6%
		55	11	7	28	2	2	1	1	1	2
	40代	100.0%	22.9%	27.1%	31.4%	5.7%	5.7%	0.0%	0.0%	5.7%	1.4%
		70	16	19	22	4	4	0	0	4	1
	50代	100.0%	20.2%	22.9%	33.0%	1.8%	2.8%	8.3%	0.9%	6.4%	3.7%
		109	22	25	36	2	3	9	1	7	4
	60代	100.0%	17.0%	23.7%	33.3%	3.0%	3.7%	5.9%	3.7%	4.4%	5.2%
		135	23	32	45	4	5	8	5	6	7
	70代以上	100.0%	6.7%	20.8%	40.0%	7.5%	3.3%	9.2%	0.0%	7.5%	5.0%
		120	8	25	48	9	4	11	0	9	6
女性	計	100.0%	11.9%	20.3%	39.6%	3.2%	4.8%	7.7%	2.3%	6.6%	3.8%
		666	79	135	264	21	32	51	15	44	25
	20代	100.0%	9.8%	11.8%	56.9%	0.0%	2.0%	7.8%	0.0%	11.8%	0.0%
		51	5	6	29	0	1	4	0	6	0
	30代	100.0%	8.9%	16.5%	53.2%	0.0%	6.3%	1.3%	2.5%	8.9%	2.5%
		79	7	13	42	0	5	1	2	7	2
	40代	100.0%	15.0%	26.3%	42.5%	3.8%	2.5%	6.3%	0.0%	2.5%	1.3%
		80	12	21	34	3	2	5	0	2	1
	50代	100.0%	19.0%	24.5%	37.4%	3.4%	2.0%	6.1%	1.4%	4.8%	1.4%
		147	28	36	55	5	3	9	2	7	2
60代	100.0%	10.7%	20.8%	34.9%	4.0%	7.4%	11.4%	1.3%	6.0%	3.4%	
	149	16	31	52	6	11	17	2	9	5	
70代以上	100.0%	6.9%	17.5%	32.5%	4.4%	6.3%	9.4%	5.6%	8.1%	9.4%	
	160	11	28	52	7	10	15	9	13	15	

## 【問14】

高齢者が地域で生活する上で、特に大切だと思うことは何ですか。  
(〇は3つまで)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			心と体の健康	生きがい	介護等の福祉サービス	相談窓口の充実	家族の協力	仕事の確保	地域住民の協理	友人、仲間	経済的援助	医療機関	交通手段の確保
総数	-	-	61.9%	34.9%	25.8%	6.2%	29.6%	3.8%	14.0%	32.4%	15.6%	23.4%	19.6%
		1,202	744	419	310	74	356	46	168	389	187	281	236
男性	計	-	62.3%	38.1%	23.9%	6.9%	27.1%	5.2%	15.1%	32.6%	13.1%	26.5%	15.7%
		536	334	204	128	37	145	28	81	175	70	142	84
	20代	-	48.9%	44.7%	29.8%	2.1%	23.4%	2.1%	6.4%	42.6%	17.0%	29.8%	38.3%
		47	23	21	14	1	11	1	3	20	8	14	18
	30代	-	58.2%	45.5%	21.8%	0.0%	27.3%	7.3%	0.0%	49.1%	14.5%	27.3%	18.2%
		55	32	25	12	0	15	4	0	27	8	15	10
	40代	-	62.9%	38.6%	21.4%	5.7%	27.1%	7.1%	17.1%	30.0%	20.0%	22.9%	15.7%
		70	44	27	15	4	19	5	12	21	14	16	11
	50代	-	53.2%	45.0%	23.9%	6.4%	22.9%	8.3%	18.3%	27.5%	13.8%	25.7%	15.6%
		109	58	49	26	7	25	9	20	30	15	28	17
	60代	-	64.4%	28.1%	23.7%	9.6%	28.9%	5.2%	17.8%	27.4%	15.6%	24.4%	14.8%
		135	87	38	32	13	39	7	24	37	21	33	20
	70代以上	-	75.0%	36.7%	24.2%	10.0%	30.0%	1.7%	18.3%	33.3%	3.3%	30.0%	6.7%
		120	90	44	29	12	36	2	22	40	4	36	8
女性	計	-	61.6%	32.3%	27.3%	5.6%	31.7%	2.7%	13.1%	32.1%	17.6%	20.9%	22.8%
		666	410	215	182	37	211	18	87	214	117	139	152
	20代	-	47.1%	37.3%	25.5%	0.0%	23.5%	2.0%	17.6%	27.5%	27.5%	29.4%	37.3%
		51	24	19	13	0	12	1	9	14	14	15	19
	30代	-	49.4%	21.5%	35.4%	5.1%	20.3%	2.5%	7.6%	34.2%	31.6%	26.6%	30.4%
		79	39	17	28	4	16	2	6	27	25	21	24
	40代	-	56.3%	33.8%	26.3%	10.0%	35.0%	2.5%	16.3%	23.8%	18.8%	22.5%	31.3%
		80	45	27	21	8	28	2	13	19	15	18	25
	50代	-	59.9%	41.5%	29.3%	4.8%	32.0%	4.8%	12.2%	32.7%	20.4%	17.7%	20.4%
		147	88	61	43	7	47	7	18	48	30	26	30
	60代	-	67.8%	30.9%	29.5%	6.7%	33.6%	2.7%	15.4%	32.2%	15.4%	18.8%	14.8%
		149	101	46	44	10	50	4	23	48	23	28	22
	70代以上	-	70.6%	28.1%	20.6%	5.0%	36.3%	1.3%	11.3%	36.3%	6.3%	19.4%	20.0%
		160	113	45	33	8	58	2	18	58	10	31	32

属性	区分	サンプル数	12 店や 商店	13 わ か ら な い	14 そ の 他
総数	-	-	5.4%	1.2%	0.3%
		1,202	65	14	4
男性	計	-	3.9%	1.1%	0.2%
		536	21	6	1
	20代	-	2.1%	0.0%	0.0%
		47	1	0	0
	30代	-	1.8%	1.8%	0.0%
		55	1	1	0
	40代	-	8.6%	1.4%	0.0%
		70	6	1	0
	50代	-	7.3%	0.9%	0.0%
		109	8	1	0
	60代	-	0.0%	0.7%	0.0%
		135	0	1	0
	70代以上	-	4.2%	1.7%	0.8%
		120	5	2	1
	女性	計	-	6.6%	1.2%
666			44	8	3
20代		-	11.8%	2.0%	0.0%
		51	6	1	0
30代		-	8.9%	1.3%	1.3%
		79	7	1	1
40代		-	6.3%	0.0%	0.0%
		80	5	0	0
50代		-	7.5%	0.7%	0.0%
		147	11	1	0
60代		-	3.4%	1.3%	0.7%
		149	5	2	1
70代以上		-	6.3%	1.9%	0.6%
		160	10	3	1

## 【問15】

次の項目の中で、高齢者が地域の中で安心して暮らせるように、地域でできることは何だと思いませんか。（○はあてはまるものすべて）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8
			日常的なあいさつ	見守り、声かけ、話し相手	相談ごとの相手	買い物や近きまでの外出などの付き添いの外	掃除、庭の草刈などの簡単な手伝い	高齢者が集う場所（サロン）での手伝い	支援したいが、何をすればいいかわからない	その他
総数	-	-	61.4%	78.0%	31.1%	25.4%	27.3%	21.8%	8.2%	0.7%
		1,202	738	937	374	305	328	262	98	9
男性	計	-	61.4%	76.7%	32.5%	19.2%	27.6%	20.7%	7.3%	1.1%
		536	329	411	174	103	148	111	39	6
	20代	-	66.0%	72.3%	34.0%	14.9%	25.5%	25.5%	4.3%	0.0%
		47	31	34	16	7	12	12	2	0
	30代	-	65.5%	74.5%	25.5%	14.5%	16.4%	20.0%	7.3%	0.0%
		55	36	41	14	8	9	11	4	0
	40代	-	61.4%	72.9%	30.0%	28.6%	20.0%	20.0%	7.1%	4.3%
		70	43	51	21	20	14	14	5	3
	50代	-	51.4%	78.0%	29.4%	19.3%	29.4%	22.0%	10.1%	0.9%
		109	56	85	32	21	32	24	11	1
	60代	-	62.2%	75.6%	30.4%	19.3%	31.9%	20.0%	4.4%	1.5%
		135	84	102	41	26	43	27	6	2
	70代以上	-	65.8%	81.7%	41.7%	17.5%	31.7%	19.2%	9.2%	0.0%
		120	79	98	50	21	38	23	11	0
女性	計	-	61.4%	79.0%	30.0%	30.3%	27.0%	22.7%	8.9%	0.5%
		666	409	526	200	202	180	151	59	3
	20代	-	68.6%	82.4%	31.4%	33.3%	19.6%	29.4%	9.8%	0.0%
		51	35	42	16	17	10	15	5	0
	30代	-	53.2%	74.7%	22.8%	41.8%	29.1%	15.2%	12.7%	1.3%
		79	42	59	18	33	23	12	10	1
	40代	-	57.5%	81.3%	30.0%	22.5%	17.5%	20.0%	10.0%	0.0%
		80	46	65	24	18	14	16	8	0
	50代	-	61.2%	82.3%	31.3%	37.4%	32.0%	30.6%	9.5%	0.0%
		147	90	121	46	55	47	45	14	0
	60代	-	56.4%	81.2%	29.5%	30.2%	30.2%	20.1%	10.1%	0.7%
		149	84	121	44	45	45	30	15	1
	70代以上	-	70.0%	73.8%	32.5%	21.3%	25.6%	20.6%	4.4%	0.6%
		160	112	118	52	34	41	33	7	1

【問16】

あなたのお住まいの地域における一人暮らし高齢者や認知症の方など、援護を要する世帯への安否確認や見守り活動の状況について、どう感じますか。  
(○は1つだけ)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	無回答
			う十分に 行われている と思	どどちらか かと思 う	だどちらか かと思 う	とほとん ど行 われて いない	わから ない	
総数	-	100.0%	4.5%	25.6%	23.4%	9.4%	34.2%	2.9%
		1,202	54	308	281	113	411	35
男性	計	100.0%	4.5%	25.9%	25.4%	9.7%	31.5%	3.0%
		536	24	139	136	52	169	16
	20代	100.0%	2.1%	17.0%	29.8%	10.6%	40.4%	0.0%
		47	1	8	14	5	19	0
	30代	100.0%	1.8%	18.2%	20.0%	20.0%	36.4%	3.6%
		55	1	10	11	11	20	2
	40代	100.0%	0.0%	22.9%	18.6%	5.7%	51.4%	1.4%
		70	0	16	13	4	36	1
	50代	100.0%	3.7%	22.9%	27.5%	11.9%	31.2%	2.8%
		109	4	25	30	13	34	3
	60代	100.0%	4.4%	23.0%	28.1%	11.1%	28.1%	5.2%
		135	6	31	38	15	38	7
	70代以上	100.0%	10.0%	40.8%	25.0%	3.3%	18.3%	2.5%
		120	12	49	30	4	22	3
女性	計	100.0%	4.5%	25.4%	21.8%	9.2%	36.3%	2.9%
		666	30	169	145	61	242	19
	20代	100.0%	0.0%	9.8%	21.6%	13.7%	54.9%	0.0%
		51	0	5	11	7	28	0
	30代	100.0%	0.0%	13.9%	19.0%	10.1%	55.7%	1.3%
		79	0	11	15	8	44	1
	40代	100.0%	2.5%	20.0%	23.8%	15.0%	36.3%	2.5%
		80	2	16	19	12	29	2
	50代	100.0%	0.7%	29.3%	27.9%	8.8%	30.6%	2.7%
		147	1	43	41	13	45	4
60代	100.0%	4.7%	30.2%	19.5%	8.7%	35.6%	1.3%	
	149	7	45	29	13	53	2	
70代以上	100.0%	12.5%	30.6%	18.8%	5.0%	26.9%	6.3%	
	160	20	49	30	8	43	10	

## 【問17】

子育てしやすい地域づくりのために、大切だと思うこと何ですか。  
(〇は3つまで)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			遊び場の確保	緊急時の託児	経済的支援	放課後の児童支援	保育所の充実	育児に対する地域の理解	育児をする親の交流の場の確保	ひとり親への支援	男性の育児協力	小児医療機関の充実	企業や職場の理解支援
総数	-	-	27.6%	24.7%	21.9%	20.7%	23.9%	11.7%	12.6%	16.0%	11.6%	30.9%	28.6%
		1,202	332	297	263	249	287	141	151	192	139	372	344
男性	計	-	25.0%	21.1%	26.5%	18.7%	22.9%	13.2%	14.7%	16.4%	10.1%	29.5%	26.9%
		536	134	113	142	100	123	71	79	88	54	158	144
	20代	-	31.9%	21.3%	36.2%	12.8%	23.4%	6.4%	4.3%	21.3%	14.9%	38.3%	42.6%
		47	15	10	17	6	11	3	2	10	7	18	20
	30代	-	40.0%	29.1%	38.2%	29.1%	18.2%	3.6%	16.4%	10.9%	10.9%	27.3%	25.5%
		55	22	16	21	16	10	2	9	6	6	15	14
	40代	-	20.0%	20.0%	31.4%	17.1%	21.4%	7.1%	14.3%	22.9%	11.4%	40.0%	35.7%
		70	14	14	22	12	15	5	10	16	8	28	25
	50代	-	23.9%	23.9%	32.1%	23.9%	24.8%	16.5%	18.3%	11.0%	10.1%	29.4%	22.0%
		109	26	26	35	26	27	18	20	12	11	32	24
	60代	-	15.6%	22.2%	21.5%	17.0%	24.4%	19.3%	14.8%	17.0%	6.7%	28.1%	24.4%
		135	21	30	29	23	33	26	20	23	9	38	33
	70代以上	-	30.0%	14.2%	15.0%	14.2%	22.5%	14.2%	15.0%	17.5%	10.8%	22.5%	23.3%
120		36	17	18	17	27	17	18	21	13	27	28	
女性	計	-	29.7%	27.6%	18.2%	22.4%	24.6%	10.5%	10.8%	15.6%	12.8%	32.1%	30.0%
		666	198	184	121	149	164	70	72	104	85	214	200
	20代	-	33.3%	27.5%	29.4%	5.9%	35.3%	11.8%	15.7%	9.8%	17.6%	43.1%	41.2%
		51	17	14	15	3	18	6	8	5	9	22	21
	30代	-	44.3%	24.1%	35.4%	17.7%	21.5%	5.1%	6.3%	16.5%	10.1%	50.6%	30.4%
		79	35	19	28	14	17	4	5	13	8	40	24
	40代	-	35.0%	18.8%	23.8%	28.8%	17.5%	6.3%	16.3%	6.3%	13.8%	41.3%	40.0%
		80	28	15	19	23	14	5	13	5	11	33	32
	50代	-	23.1%	35.4%	14.3%	27.9%	32.0%	12.2%	10.9%	19.0%	13.6%	34.0%	38.1%
		147	34	52	21	41	47	18	16	28	20	50	56
	60代	-	22.1%	30.2%	13.4%	28.9%	22.8%	12.8%	11.4%	16.8%	8.7%	31.5%	31.5%
		149	33	45	20	43	34	19	17	25	13	47	47
	70代以上	-	31.9%	24.4%	11.3%	15.6%	21.3%	11.3%	8.1%	17.5%	15.0%	13.8%	12.5%
160		51	39	18	25	34	18	13	28	24	22	20	

属性	区分	サンプル数	12	13
			わからない	その他
総数	-	-	7.2%	0.8%
		1,202	87	10
男性	計	-	7.8%	1.3%
		536	42	7
	20代	-	4.3%	2.1%
		47	2	1
	30代	-	3.6%	1.8%
		55	2	1
	40代	-	7.1%	2.9%
		70	5	2
	50代	-	6.4%	0.9%
		109	7	1
	60代	-	4.4%	1.5%
		135	6	2
	70代以上	-	16.7%	0.0%
		120	20	0
女性	計	-	6.8%	0.5%
		666	45	3
	20代	-	3.9%	0.0%
		51	2	0
	30代	-	1.3%	1.3%
		79	1	1
	40代	-	3.8%	1.3%
		80	3	1
	50代	-	4.8%	0.0%
		147	7	0
	60代	-	8.7%	0.0%
		149	13	0
	70代以上	-	11.9%	0.6%
		160	19	1

【問18】

あなたは、子育ての悩みや相談を誰（どこ）に相談しますか。  
 (〇はあてはまるものすべて)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			家族、 親戚	友人、 知人、 近所の人	3 学校の先生 保育士・幼稚園の先生・	4 市役所などの 相談窓口	5 社会福祉協議会	6 民生委員・児童委員	7 児童相談所	8 病院	9 子育てサロンなど 交流の場	10 相談できる人がいない	11 わからない
総数	-	-	81.3%	66.8%	34.6%	5.5%	2.4%	2.4%	3.8%	9.0%	4.5%	2.1%	5.2%
		289	235	193	100	16	7	7	11	26	13	6	15
男性	計	-	78.6%	60.7%	23.9%	6.0%	3.4%	5.1%	7.7%	6.8%	5.1%	2.6%	6.0%
			117	92	71	28	7	4	6	9	8	6	3
	20代	-	92.9%	78.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%
			14	13	11	2	0	0	0	1	3	0	0
	30代	-	91.4%	77.1%	22.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.6%	2.9%	2.9%
			35	32	27	8	1	0	0	0	3	1	1
	40代	-	82.9%	68.6%	37.1%	5.7%	0.0%	0.0%	2.9%	8.6%	2.9%	2.9%	5.7%
			35	29	24	13	2	0	0	1	3	1	2
	50代	-	64.3%	28.6%	14.3%	14.3%	7.1%	7.1%	14.3%	7.1%	7.1%	7.1%	14.3%
			14	9	4	2	2	1	1	2	1	1	2
60代	-	71.4%	28.6%	28.6%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		7	5	2	2	0	1	1	1	0	0	0	
70代以上	-	33.3%	25.0%	8.3%	16.7%	16.7%	33.3%	33.3%	8.3%	8.3%	0.0%	16.7%	
		12	4	3	1	2	2	4	4	1	1	0	2
女性	計	-	83.1%	70.9%	41.9%	5.2%	1.7%	0.6%	1.2%	10.5%	4.1%	1.7%	4.7%
			172	143	122	72	9	3	1	2	18	7	3
	20代	-	93.8%	87.5%	37.5%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	6.3%	6.3%	6.3%
			16	15	14	6	1	0	0	0	4	1	1
	30代	-	91.2%	82.5%	54.4%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%	8.8%	1.8%	0.0%
			57	52	47	31	3	0	0	0	5	5	1
	40代	-	91.8%	77.0%	47.5%	3.3%	0.0%	0.0%	1.6%	9.8%	1.6%	0.0%	0.0%
			61	56	47	29	2	0	0	1	6	1	0
	50代	-	88.2%	64.7%	35.3%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.9%
			17	15	11	6	0	0	1	0	0	0	1
60代	-	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	20.0%	
		10	4	2	0	2	2	0	0	2	0	1	2
70代以上	-	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	36.4%	
		11	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	4

属性	区分	サンプル数	12 その他	
総数	-	-	2.1%	
		289	6	
男性	計	-	3.4%	
		117	4	
	20代	-	0.0%	
		14	0	
	30代	-	2.9%	
		35	1	
	40代	-	5.7%	
		35	2	
	50代	-	0.0%	
		14	0	
	60代	-	14.3%	
		7	1	
	70代以上	-	0.0%	
		12	0	
女性	計	-	1.2%	
		172	2	
	20代	-	0.0%	
		16	0	
	30代	-	0.0%	
		57	0	
	40代	-	0.0%	
		61	0	
	50代	-	0.0%	
		17	0	
	60代	-	0.0%	
		10	0	
	70代以上	-	18.2%	
		11	2	

【問19】 子どもを通じて保護者同士や近隣の方と付き合いがありますか。  
(○は1つだけ)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5
			密接な付き合いがある	通常の付き合いがある	ほとんど付き合いがない	付き合いはない	その他
総数	-	100.0%	12.1%	67.0%	12.4%	7.1%	1.4%
		282	34	189	35	20	4
男性	計	100.0%	9.8%	69.6%	12.5%	6.3%	1.8%
		112	11	78	14	7	2
	20代	100.0%	7.1%	71.4%	14.3%	7.1%	0.0%
		14	1	10	2	1	0
	30代	100.0%	14.7%	70.6%	14.7%	0.0%	0.0%
		34	5	24	5	0	0
	40代	100.0%	5.7%	77.1%	8.6%	5.7%	2.9%
		35	2	27	3	2	1
	50代	100.0%	7.1%	78.6%	7.1%	7.1%	0.0%
		14	1	11	1	1	0
	60代	100.0%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%
		6	2	1	1	1	1
	70代以上	100.0%	0.0%	55.6%	22.2%	22.2%	0.0%
		9	0	5	2	2	0
女性	計	100.0%	13.5%	65.3%	12.4%	7.6%	1.2%
		170	23	111	21	13	2
	20代	100.0%	0.0%	68.8%	6.3%	25.0%	0.0%
		16	0	11	1	4	0
	30代	100.0%	12.3%	66.7%	14.0%	7.0%	0.0%
		57	7	38	8	4	0
	40代	100.0%	23.0%	63.9%	11.5%	1.6%	0.0%
		61	14	39	7	1	0
	50代	100.0%	5.6%	77.8%	11.1%	0.0%	5.6%
		18	1	14	2	0	1
	60代	100.0%	0.0%	42.9%	14.3%	42.9%	0.0%
		7	0	3	1	3	0
	70代以上	100.0%	9.1%	54.5%	18.2%	9.1%	9.1%
		11	1	6	2	1	1

## 【問20】

あなたが子育てをしていてどんなことが一番の悩みですか。  
(○は1つだけ)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7
			ない 子どもとの 時間が十分に	持 てない 子どもの 接し方に 自信が	が 合 わ ない 子 育 て で 配 偶 者 と の 意 見	に 仕 事 や 自 分 の こ と が 十 分	が 子 育 て に つ い て 周 り の 目	悩 み は な い	そ の 他
総数	-	100.0%	28.4%	10.3%	8.1%	14.0%	2.2%	26.6%	10.3%
		271	77	28	22	38	6	72	28
男性	計	100.0%	28.4%	7.3%	8.3%	13.8%	1.8%	33.9%	6.4%
		109	31	8	9	15	2	37	7
	20代	100.0%	50.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	21.4%	0.0%
		14	7	2	2	0	0	3	0
	30代	100.0%	27.3%	9.1%	3.0%	24.2%	6.1%	27.3%	3.0%
		33	9	3	1	8	2	9	1
	40代	100.0%	27.3%	6.1%	6.1%	3.0%	0.0%	48.5%	9.1%
		33	9	2	2	1	0	16	3
	50代	100.0%	15.4%	0.0%	30.8%	15.4%	0.0%	23.1%	15.4%
		13	2	0	4	2	0	3	2
60代	100.0%	14.3%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	42.9%	14.3%	
	7	1	0	0	2	0	3	1	
70代以上	100.0%	33.3%	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	33.3%	0.0%	
	9	3	1	0	2	0	3	0	
女性	計	100.0%	28.4%	12.3%	8.0%	14.2%	2.5%	21.6%	13.0%
		162	46	20	13	23	4	35	21
	20代	100.0%	25.0%	0.0%	6.3%	31.3%	6.3%	25.0%	6.3%
		16	4	0	1	5	1	4	1
	30代	100.0%	25.5%	21.8%	5.5%	14.5%	0.0%	20.0%	12.7%
		55	14	12	3	8	0	11	7
	40代	100.0%	32.8%	12.1%	6.9%	5.2%	3.4%	24.1%	15.5%
		58	19	7	4	3	2	14	9
	50代	100.0%	25.0%	6.3%	12.5%	18.8%	6.3%	18.8%	12.5%
		16	4	1	2	3	1	3	2
60代	100.0%	14.3%	0.0%	28.6%	42.9%	0.0%	14.3%	0.0%	
	7	1	0	2	3	0	1	0	
70代以上	100.0%	40.0%	0.0%	10.0%	10.0%	0.0%	20.0%	20.0%	
	10	4	0	1	1	0	2	2	

【問21】 子どもたちに対する福祉教育（思いやりや福祉への理解と参加の心を育てる教育）への取り組みについて、どのようにお考えですか。（〇は2つまで）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7
			学校教育の中で学ぶ	家庭の中で親から学ぶ	地域の活動などを通じて学ぶ	生活していく中で自然と身につく	テレビやインターネットなどを通じて学ぶ	特に必要ない	その他
総数	-	-	53.1%	56.6%	37.2%	28.1%	4.2%	1.7%	1.7%
		288	153	163	107	81	12	5	5
男性	計	-	47.9%	59.8%	39.3%	29.9%	4.3%	2.6%	0.9%
		117	56	70	46	35	5	3	1
	20代	-	50.0%	50.0%	50.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%
		14	7	7	7	4	0	0	0
	30代	-	44.1%	64.7%	47.1%	29.4%	2.9%	0.0%	2.9%
		34	15	22	16	10	1	0	1
	40代	-	57.6%	69.7%	39.4%	21.2%	3.0%	0.0%	0.0%
		33	19	23	13	7	1	0	0
	50代	-	40.0%	60.0%	33.3%	46.7%	0.0%	0.0%	0.0%
		15	6	9	5	7	0	0	0
	60代	-	66.7%	66.7%	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%
9		6	6	1	1	0	1	0	
70代以上	-	25.0%	25.0%	33.3%	50.0%	25.0%	16.7%	0.0%	
	12	3	3	4	6	3	2	0	
女性	計	-	56.7%	54.4%	35.7%	26.9%	4.1%	1.2%	2.3%
		171	97	93	61	46	7	2	4
	20代	-	68.8%	43.8%	31.3%	25.0%	12.5%	6.3%	0.0%
		16	11	7	5	4	2	1	0
	30代	-	60.7%	51.8%	39.3%	23.2%	0.0%	0.0%	5.4%
		56	34	29	22	13	0	0	3
	40代	-	65.6%	57.4%	36.1%	23.0%	4.9%	0.0%	0.0%
		61	40	35	22	14	3	0	0
	50代	-	29.4%	76.5%	47.1%	29.4%	5.9%	0.0%	0.0%
		17	5	13	8	5	1	0	0
	60代	-	37.5%	37.5%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
8		3	3	2	4	0	0	0	
70代以上	-	30.8%	46.2%	15.4%	46.2%	7.7%	7.7%	7.7%	
	13	4	6	2	6	1	1	1	

## 【問22】

あなたは、普段の生活の中で、障がいのある方と関わりがありますか。  
(○はあてはまるものすべて)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6
			の家族や親戚として	近所での関わり	職場での関わり	でのボランティア活動	ないほとんど関わりは	その他
総数	-	-	27.5%	9.9%	11.4%	2.6%	49.1%	1.7%
		1,202	331	119	137	31	590	21
男性	計	-	26.9%	11.2%	10.4%	1.9%	49.6%	1.7%
		536	144	60	56	10	266	9
	20代	-	17.0%	6.4%	12.8%	4.3%	63.8%	2.1%
		47	8	3	6	2	30	1
	30代	-	18.2%	5.5%	23.6%	0.0%	54.5%	0.0%
		55	10	3	13	0	30	0
	40代	-	30.0%	7.1%	15.7%	0.0%	48.6%	2.9%
		70	21	5	11	0	34	2
	50代	-	25.7%	9.2%	14.7%	0.9%	49.5%	2.8%
		109	28	10	16	1	54	3
	60代	-	25.2%	14.1%	3.7%	3.0%	54.8%	1.5%
		135	34	19	5	4	74	2
	70代以上	-	35.8%	16.7%	4.2%	2.5%	36.7%	0.8%
		120	43	20	5	3	44	1
女性	計	-	28.1%	8.9%	12.2%	3.2%	48.6%	1.8%
		666	187	59	81	21	324	12
	20代	-	19.6%	3.9%	9.8%	2.0%	66.7%	0.0%
		51	10	2	5	1	34	0
	30代	-	21.5%	3.8%	17.7%	1.3%	60.8%	1.3%
		79	17	3	14	1	48	1
	40代	-	37.5%	2.5%	23.8%	2.5%	42.5%	1.3%
		80	30	2	19	2	34	1
	50代	-	29.9%	8.8%	19.7%	4.1%	46.9%	2.7%
		147	44	13	29	6	69	4
	60代	-	28.2%	9.4%	8.1%	4.0%	51.0%	0.7%
		149	42	14	12	6	76	1
	70代以上	-	27.5%	15.6%	1.3%	3.1%	39.4%	3.1%
		160	44	25	2	5	63	5

【問23】

障がいのある方が地域で生活する上で、あなたが大切だと思うことは何ですか。  
(〇は3つまで)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			心と体の健康	生きがい	介護等福祉サービス	相談窓口の充実	家族の協力	仕事の確保	地域住民の協力	バリアフリー化	経済的援助	医療機関	交通手段の確保
総数	-	-	28.2%	22.3%	37.4%	10.1%	37.8%	17.5%	28.5%	20.1%	18.9%	15.3%	18.0%
		1,202	339	268	450	122	454	210	342	242	227	184	216
男性	計	-	27.6%	23.3%	35.4%	11.8%	34.1%	18.1%	28.5%	18.7%	19.4%	16.8%	17.9%
		536	148	125	190	63	183	97	153	100	104	90	96
	20代	-	21.3%	17.0%	34.0%	4.3%	29.8%	19.1%	19.1%	36.2%	27.7%	29.8%	25.5%
		47	10	8	16	2	14	9	9	17	13	14	12
	30代	-	29.1%	25.5%	20.0%	5.5%	38.2%	29.1%	29.1%	23.6%	27.3%	9.1%	20.0%
		55	16	14	11	3	21	16	16	13	15	5	11
	40代	-	24.3%	25.7%	32.9%	8.6%	34.3%	18.6%	25.7%	27.1%	17.1%	11.4%	15.7%
		70	17	18	23	6	24	13	18	19	12	8	11
	50代	-	22.9%	27.5%	34.9%	10.1%	32.1%	22.9%	33.9%	15.6%	21.1%	11.9%	18.3%
		109	25	30	38	11	35	25	37	17	23	13	20
	60代	-	27.4%	20.7%	37.0%	20.7%	28.9%	15.6%	31.1%	14.1%	21.5%	20.7%	16.3%
		135	37	28	50	28	39	21	42	19	29	28	22
	70代以上	-	35.8%	22.5%	43.3%	10.8%	41.7%	10.8%	25.8%	12.5%	10.0%	18.3%	16.7%
		120	43	27	52	13	50	13	31	15	12	22	20
	女性	計	-	28.7%	21.5%	39.0%	8.9%	40.7%	17.0%	28.4%	21.3%	18.5%	14.1%
666			191	143	260	59	271	113	189	142	123	94	120
20代		-	13.7%	11.8%	35.3%	7.8%	25.5%	25.5%	37.3%	43.1%	21.6%	21.6%	17.6%
		51	7	6	18	4	13	13	19	22	11	11	9
30代		-	20.3%	12.7%	34.2%	11.4%	29.1%	25.3%	38.0%	29.1%	32.9%	11.4%	16.5%
		79	16	10	27	9	23	20	30	23	26	9	13
40代		-	37.5%	21.3%	35.0%	16.3%	43.8%	20.0%	27.5%	23.8%	21.3%	12.5%	17.5%
		80	30	17	28	13	35	16	22	19	17	10	14
50代		-	25.9%	31.3%	42.9%	7.5%	38.1%	19.7%	33.3%	23.8%	20.4%	15.0%	17.0%
		147	38	46	63	11	56	29	49	35	30	22	25
60代		-	30.9%	19.5%	44.3%	8.7%	45.6%	16.1%	22.8%	17.4%	16.8%	14.8%	18.1%
		149	46	29	66	13	68	24	34	26	25	22	27
70代以上		-	33.8%	21.9%	36.3%	5.6%	47.5%	6.9%	21.9%	10.6%	8.8%	12.5%	20.0%
		160	54	35	58	9	76	11	35	17	14	20	32

属性	区分	サンプル数	12店や商店	13わからない	14その他
総数	-	-	3.2%	4.2%	0.7%
		1,202	39	50	8
男性	計	-	2.6%	4.7%	1.1%
		536	14	25	6
	20代	-	4.3%	2.1%	0.0%
		47	2	1	0
	30代	-	0.0%	5.5%	0.0%
		55	0	3	0
	40代	-	2.9%	7.1%	2.9%
		70	2	5	2
	50代	-	1.8%	6.4%	0.9%
		109	2	7	1
	60代	-	1.5%	2.2%	1.5%
		135	2	3	2
	70代以上	-	5.0%	5.0%	0.8%
		120	6	6	1
	女性	計	-	3.8%	3.8%
666			25	25	2
20代		-	3.9%	5.9%	2.0%
		51	2	3	1
30代		-	1.3%	6.3%	1.3%
		79	1	5	1
40代		-	2.5%	0.0%	0.0%
		80	2	0	0
50代		-	2.0%	2.7%	0.0%
		147	3	4	0
60代		-	4.7%	5.4%	0.0%
		149	7	8	0
70代以上		-	6.3%	3.1%	0.0%
		160	10	5	0

【問24】

次の項目の中で、障がいのある方が地域の中で安心して暮らせるように、地域でできることは何だと思えますか。(〇はあてはまるものすべて)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			日常的なあいさつ	見守り、声かけ、話し相手	相談ごとの相手	買い物や近くまでの外出などの付き添い	掃除、庭の草刈などの簡単な手伝い	障がいのある方が集う場所（サロン）での手伝い	要約速記、手話、点字等のボラティア活動	支援したいが、何をすればいいかわからない	その他
総数	-	-	49.3%	69.6%	32.9%	28.3%	26.0%	20.3%	8.7%	13.8%	1.7%
		1,202	592	836	395	340	313	244	105	166	20
男性	計	-	50.6%	67.7%	34.0%	22.6%	26.9%	19.6%	7.5%	12.5%	2.1%
		536	271	363	182	121	144	105	40	67	11
	20代	-	51.1%	68.1%	25.5%	25.5%	19.1%	27.7%	19.1%	6.4%	2.1%
		47	24	32	12	12	9	13	9	3	1
	30代	-	58.2%	58.2%	25.5%	21.8%	23.6%	16.4%	12.7%	14.5%	1.8%
		55	32	32	14	12	13	9	7	8	1
	40代	-	52.9%	62.9%	31.4%	20.0%	21.4%	15.7%	7.1%	10.0%	5.7%
		70	37	44	22	14	15	11	5	7	4
	50代	-	42.2%	66.1%	28.4%	18.3%	21.1%	22.0%	9.2%	12.8%	2.8%
		109	46	72	31	20	23	24	10	14	3
	60代	-	50.4%	71.1%	31.1%	20.0%	31.9%	15.6%	2.2%	15.6%	1.5%
		135	68	96	42	27	43	21	3	21	2
	70代以上	-	53.3%	72.5%	50.8%	30.0%	34.2%	22.5%	5.0%	11.7%	0.0%
		120	64	87	61	36	41	27	6	14	0
	女性	計	-	48.2%	71.0%	32.0%	32.9%	25.4%	20.9%	9.8%	14.9%
666			321	473	213	219	169	139	65	99	9
20代		-	49.0%	56.9%	31.4%	29.4%	27.5%	19.6%	15.7%	19.6%	2.0%
		51	25	29	16	15	14	10	8	10	1
30代		-	44.3%	64.6%	32.9%	32.9%	32.9%	19.0%	12.7%	17.7%	2.5%
		79	35	51	26	26	26	15	10	14	2
40代		-	50.0%	72.5%	32.5%	25.0%	16.3%	22.5%	10.0%	20.0%	1.3%
		80	40	58	26	20	13	18	8	16	1
50代		-	51.7%	76.9%	34.0%	36.7%	28.6%	23.8%	12.9%	17.7%	2.0%
		147	76	113	50	54	42	35	19	26	3
60代		-	47.7%	74.5%	28.9%	38.9%	26.8%	20.8%	8.7%	12.1%	0.0%
		149	71	111	43	58	40	31	13	18	0
70代以上		-	46.3%	69.4%	32.5%	28.8%	21.3%	18.8%	4.4%	9.4%	1.3%
		160	74	111	52	46	34	30	7	15	2

【問25】 災害発生時に備え、日ごろから非常持ち出し用品等の準備ができていますか。  
(○は1つだけ)

属性	区分	サンプル数	1 できている	2 できてない	無回答
総数	-	100.0%	13.8%	83.6%	2.6%
		1,202	166	1,005	31
男性	計	100.0%	14.7%	82.6%	2.6%
		536	79	443	14
	20代	100.0%	12.8%	87.2%	0.0%
		47	6	41	0
	30代	100.0%	7.3%	90.9%	1.8%
		55	4	50	1
	40代	100.0%	14.3%	84.3%	1.4%
		70	10	59	1
	50代	100.0%	9.2%	89.9%	0.9%
		109	10	98	1
	60代	100.0%	19.3%	79.3%	1.5%
		135	26	107	2
	70代以上	100.0%	19.2%	73.3%	7.5%
		120	23	88	9
女性	計	100.0%	13.1%	84.4%	2.6%
		666	87	562	17
	20代	100.0%	2.0%	98.0%	0.0%
		51	1	50	0
	30代	100.0%	12.7%	87.3%	0.0%
		79	10	69	0
	40代	100.0%	5.0%	95.0%	0.0%
		80	4	76	0
	50代	100.0%	10.9%	87.1%	2.0%
		147	16	128	3
60代	100.0%	14.8%	83.9%	1.3%	
	149	22	125	2	
70代以上	100.0%	21.3%	71.3%	7.5%	
	160	34	114	12	

【問26】 災害発生時の避難場所について、どこに避難するかご存知ですか。  
(○は1つだけ)

属性	区分	サンプル数	1 知っている	2 わからない	無回答
総数	-	100.0%	63.8%	33.1%	3.1%
		1,202	767	398	37
男性	計	100.0%	62.1%	34.3%	3.5%
		536	333	184	19
	20代	100.0%	57.4%	42.6%	0.0%
		47	27	20	0
	30代	100.0%	56.4%	41.8%	1.8%
		55	31	23	1
	40代	100.0%	68.6%	28.6%	2.9%
		70	48	20	2
	50代	100.0%	55.0%	43.1%	1.8%
		109	60	47	2
	60代	100.0%	65.9%	31.1%	3.0%
		135	89	42	4
	70代以上	100.0%	65.0%	26.7%	8.3%
		120	78	32	10
	女性	計	100.0%	65.2%	32.1%
666			434	214	18
20代		100.0%	45.1%	54.9%	0.0%
		51	23	28	0
30代		100.0%	53.2%	46.8%	0.0%
		79	42	37	0
40代		100.0%	72.5%	27.5%	0.0%
		80	58	22	0
50代		100.0%	68.7%	29.3%	2.0%
		147	101	43	3
60代	100.0%	72.5%	24.8%	2.7%	
	149	108	37	4	
70代以上	100.0%	63.8%	29.4%	6.9%	
	160	102	47	11	

【問27】 災害発生時に、緊急性を判断し、避難場所まで一人で避難することができますか。（○は1つだけ）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	無回答
			避難できる	は判断できるが、一人で避難できない	ない判断できず、避難できない	
総数	-	100.0%	79.9%	11.6%	4.1%	4.4%
		1,202	960	140	49	53
男性	計	100.0%	84.7%	8.0%	3.2%	4.1%
		536	454	43	17	22
	20代	100.0%	76.6%	19.1%	4.3%	0.0%
		47	36	9	2	0
	30代	100.0%	85.5%	7.3%	3.6%	3.6%
		55	47	4	2	2
	40代	100.0%	88.6%	5.7%	4.3%	1.4%
		70	62	4	3	1
	50代	100.0%	86.2%	5.5%	4.6%	3.7%
		109	94	6	5	4
	60代	100.0%	91.9%	5.2%	0.0%	3.0%
135		124	7	0	4	
70代以上	100.0%	75.8%	10.8%	4.2%	9.2%	
	120	91	13	5	11	
女性	計	100.0%	76.0%	14.6%	4.8%	4.7%
		666	506	97	32	31
	20代	100.0%	70.6%	11.8%	15.7%	2.0%
		51	36	6	8	1
	30代	100.0%	78.5%	12.7%	8.9%	0.0%
		79	62	10	7	0
	40代	100.0%	75.0%	13.8%	11.3%	0.0%
		80	60	11	9	0
	50代	100.0%	83.7%	10.2%	1.4%	4.8%
		147	123	15	2	7
	60代	100.0%	81.9%	12.8%	0.0%	5.4%
149		122	19	0	8	
70代以上	100.0%	64.4%	22.5%	3.8%	9.4%	
	160	103	36	6	15	

問27で「2 判断できるが、一人では避難できない」又は「3 判断できず、避難できない」と答えた方にお聞きします。  
**【問27-①】** 災害発生時に避難するとき、近くに手助けを頼める人がいますか。(○は1つだけ)

属性	区分	サンプル数	1 いる	2 いない	無 回答
総数	-	100.0%	63.5%	34.4%	2.1%
		189	120	65	4
男性	計	100.0%	61.7%	33.3%	5.0%
		60	37	20	3
	20代	100.0%	63.6%	27.3%	9.1%
		11	7	3	1
	30代	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%
		6	4	2	0
	40代	100.0%	42.9%	57.1%	0.0%
		7	3	4	0
	50代	100.0%	63.6%	36.4%	0.0%
		11	7	4	0
	60代	100.0%	57.1%	28.6%	14.3%
		7	4	2	1
	70代以上	100.0%	66.7%	27.8%	5.6%
		18	12	5	1
	女性	計	100.0%	64.3%	34.9%
129			83	45	1
20代		100.0%	85.7%	14.3%	0.0%
		14	12	2	0
30代		100.0%	64.7%	35.3%	0.0%
		17	11	6	0
40代		100.0%	55.0%	45.0%	0.0%
		20	11	9	0
50代		100.0%	76.5%	23.5%	0.0%
		17	13	4	0
60代	100.0%	68.4%	31.6%	0.0%	
	19	13	6	0	
70代以上	100.0%	54.8%	42.9%	2.4%	
	42	23	18	1	

【問28】

災害発生時の備えとして、あなたが行政の役割として期待することは何ですか。  
(〇は2つまで)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8
			地域の支え合い、助け合い体制づくりのための支援	防災情報の収集と地域への情報提供	災害時要援護者の把握	防災に関する学習会の開催	ボランティアの育成支援	災害支援物資の備蓄	特に期待することはない	その他
総数	-	-	37.9%	61.0%	20.5%	6.5%	3.3%	41.0%	2.2%	0.7%
	1,202	455	455	733	246	78	40	493	26	9
男性	計	-	35.3%	59.9%	21.6%	5.2%	3.4%	42.5%	2.1%	1.5%
		536	189	321	116	28	18	228	11	8
	20代	-	34.0%	46.8%	25.5%	0.0%	4.3%	59.6%	4.3%	0.0%
		47	16	22	12	0	2	28	2	0
	30代	-	23.6%	67.3%	16.4%	3.6%	1.8%	54.5%	0.0%	3.6%
		55	13	37	9	2	1	30	0	2
	40代	-	27.1%	68.6%	15.7%	2.9%	0.0%	52.9%	4.3%	2.9%
		70	19	48	11	2	0	37	3	2
	50代	-	25.7%	63.3%	23.9%	7.3%	5.5%	45.0%	1.8%	1.8%
		109	28	69	26	8	6	49	2	2
	60代	-	36.3%	57.0%	23.0%	6.7%	3.0%	37.8%	3.0%	0.7%
		135	49	77	31	9	4	51	4	1
	70代以上	-	53.3%	56.7%	22.5%	5.8%	4.2%	27.5%	0.0%	0.8%
		120	64	68	27	7	5	33	0	1
女性	計	-	39.9%	61.9%	19.5%	7.5%	3.3%	39.8%	2.3%	0.2%
		666	266	412	130	50	22	265	15	1
	20代	-	27.5%	56.9%	23.5%	7.8%	2.0%	49.0%	5.9%	0.0%
		51	14	29	12	4	1	25	3	0
	30代	-	41.8%	63.3%	19.0%	5.1%	5.1%	50.6%	0.0%	0.0%
		79	33	50	15	4	4	40	0	0
	40代	-	33.8%	57.5%	25.0%	10.0%	5.0%	47.5%	2.5%	0.0%
		80	27	46	20	8	4	38	2	0
	50代	-	31.3%	72.8%	18.4%	10.2%	2.0%	46.9%	0.7%	0.0%
		147	46	107	27	15	3	69	1	0
60代	-	41.6%	62.4%	20.1%	6.0%	2.7%	39.6%	2.0%	0.0%	
	149	62	93	30	9	4	59	3	0	
70代以上	-	52.5%	54.4%	16.3%	6.3%	3.8%	21.3%	3.8%	0.6%	
	160	84	87	26	10	6	34	6	1	

【問29】

あなたは福祉や健康に関する情報を何から入手していますか。  
(○はあてはまるものすべて)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			市報しぶし	市のパンフレット	社協だより(市社会福祉協議会発行)	行政の告知放送	市役所	病院や施設	民生委員・児童委員	家族や友人・知人	隣近所の人	新聞	テレビやラジオ
総数	-	-	68.7%	25.0%	34.0%	31.4%	11.5%	13.9%	4.8%	26.2%	13.2%	24.5%	34.5%
		1,202	826	301	409	377	138	167	58	315	159	294	415
男性	計	-	66.8%	24.1%	32.3%	31.9%	11.8%	11.9%	6.2%	20.5%	10.3%	24.8%	31.5%
		536	358	129	173	171	63	64	33	110	55	133	169
	20代	-	55.3%	4.3%	12.8%	8.5%	6.4%	14.9%	2.1%	38.3%	4.3%	17.0%	31.9%
		47	26	2	6	4	3	7	1	18	2	8	15
	30代	-	60.0%	18.2%	18.2%	18.2%	16.4%	9.1%	5.5%	23.6%	5.5%	16.4%	27.3%
		55	33	10	10	10	9	5	3	13	3	9	15
	40代	-	64.3%	15.7%	27.1%	21.4%	7.1%	11.4%	0.0%	17.1%	5.7%	21.4%	34.3%
		70	45	11	19	15	5	8	0	12	4	15	24
	50代	-	65.1%	27.5%	35.8%	29.4%	5.5%	10.1%	2.8%	13.8%	5.5%	22.0%	29.4%
		109	71	30	39	32	6	11	3	15	6	24	32
60代	-	73.3%	26.7%	37.0%	43.0%	13.3%	11.1%	8.1%	17.8%	9.6%	30.4%	28.1%	
	135	99	36	50	58	18	15	11	24	13	41	38	
70代以上	-	70.0%	33.3%	40.8%	43.3%	18.3%	15.0%	12.5%	23.3%	22.5%	30.0%	37.5%	
	120	84	40	49	52	22	18	15	28	27	36	45	
女性	計	-	70.3%	25.8%	35.4%	30.9%	11.3%	15.5%	3.8%	30.8%	15.6%	24.2%	36.9%
		666	468	172	236	206	75	103	25	205	104	161	246
	20代	-	49.0%	9.8%	15.7%	5.9%	2.0%	13.7%	0.0%	23.5%	2.0%	7.8%	19.6%
		51	25	5	8	3	1	7	0	12	1	4	10
	30代	-	63.3%	12.7%	17.7%	21.5%	5.1%	16.5%	0.0%	36.7%	7.6%	11.4%	22.8%
		79	50	10	14	17	4	13	0	29	6	9	18
	40代	-	86.3%	16.3%	32.5%	23.8%	10.0%	13.8%	0.0%	28.8%	6.3%	16.3%	33.8%
		80	69	13	26	19	8	11	0	23	5	13	27
	50代	-	70.7%	29.9%	39.5%	32.7%	10.9%	22.4%	4.8%	32.0%	15.6%	27.9%	38.8%
		147	104	44	58	48	16	33	7	47	23	41	57
60代	-	74.5%	34.2%	45.0%	39.6%	13.4%	13.4%	2.0%	28.9%	16.1%	32.9%	47.0%	
	149	111	51	67	59	20	20	3	43	24	49	70	
70代以上	-	68.1%	30.6%	39.4%	37.5%	16.3%	11.9%	9.4%	31.9%	28.1%	28.1%	40.0%	
	160	109	49	63	60	26	19	15	51	45	45	64	

属性	区分	サンプル数	12	13	14	15
			書籍や雑誌	インターネット	その他	特に入手していない
総数	-	-	8.6%	8.6%	0.8%	9.8%
		1,202	103	103	10	118
男性	計	-	6.2%	11.4%	1.1%	10.1%
		536	33	61	6	54
	20代	-	8.5%	31.9%	0.0%	21.3%
		47	4	15	0	10
	30代	-	5.5%	16.4%	0.0%	16.4%
		55	3	9	0	9
	40代	-	5.7%	15.7%	2.9%	14.3%
		70	4	11	2	10
	50代	-	5.5%	11.9%	1.8%	11.0%
		109	6	13	2	12
	60代	-	6.7%	7.4%	1.5%	7.4%
		135	9	10	2	10
	70代以上	-	5.8%	2.5%	0.0%	2.5%
		120	7	3	0	3
女性	計	-	10.5%	6.3%	0.6%	9.6%
		666	70	42	4	64
	20代	-	7.8%	19.6%	2.0%	29.4%
		51	4	10	1	15
	30代	-	8.9%	13.9%	0.0%	19.0%
		79	7	11	0	15
	40代	-	10.0%	8.8%	1.3%	2.5%
		80	8	7	1	2
	50代	-	15.6%	6.8%	1.4%	9.5%
		147	23	10	2	14
	60代	-	14.8%	2.7%	0.0%	6.0%
		149	22	4	0	9
	70代以上	-	3.8%	0.0%	0.0%	5.6%
		160	6	0	0	9

【問30】

あなたは、福祉や健康についてどんな情報を知りたいとお考えですか。  
(〇は3つまで)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			健康づくりに関するサービスの情報	子育てに関するサービスの情報	高齢者や障がい者に関するサービスの情報	福祉や健康に関するサービスの利用方法に関する情報	介護保険に関する情報	介護保険や福祉のサービスの提供事業者のサービスに関する情報	ボランティア活動やNPOなどの市民活動に関する情報	健康づくりや生きがいづくりに関する学習機会(講座や教室)に関する情報	高齢者や障がい者が生活しやすい住宅や福祉機器に関する情報	その他	特になし
総数	-	-	33.4%	15.4%	32.9%	40.3%	21.5%	26.3%	6.1%	15.6%	16.9%	1.0%	8.9%
	1,202	401	401	185	395	484	259	316	73	187	203	12	107
男性	計	-	33.4%	14.4%	34.5%	39.2%	20.7%	24.1%	6.7%	11.6%	16.6%	0.6%	10.1%
		536	179	77	185	210	111	129	36	62	89	3	54
	20代	-	19.1%	46.8%	25.5%	23.4%	27.7%	10.6%	10.6%	8.5%	10.6%	2.1%	12.8%
		47	9	22	12	11	13	5	5	4	5	1	6
	30代	-	25.5%	40.0%	10.9%	23.6%	14.5%	5.5%	9.1%	7.3%	9.1%	0.0%	21.8%
		55	14	22	6	13	8	3	5	4	5	0	12
	40代	-	31.4%	30.0%	34.3%	45.7%	11.4%	18.6%	8.6%	7.1%	11.4%	0.0%	14.3%
		70	22	21	24	32	8	13	6	5	8	0	10
	50代	-	32.1%	7.3%	36.7%	40.4%	16.5%	26.6%	6.4%	12.8%	25.7%	0.0%	10.1%
		109	35	8	40	44	18	29	7	14	28	0	11
	60代	-	33.3%	1.5%	31.9%	42.2%	23.7%	33.3%	5.9%	12.6%	14.1%	0.7%	6.7%
		135	45	2	43	57	32	45	8	17	19	1	9
	70代以上	-	45.0%	1.7%	50.0%	44.2%	26.7%	28.3%	4.2%	15.0%	20.0%	0.8%	5.0%
		120	54	2	60	53	32	34	5	18	24	1	6
女性	計	-	33.3%	16.2%	31.5%	41.1%	22.2%	28.1%	5.6%	18.8%	17.1%	1.4%	8.0%
		666	222	108	210	274	148	187	37	125	114	9	53
	20代	-	35.3%	33.3%	13.7%	33.3%	5.9%	7.8%	13.7%	11.8%	11.8%	2.0%	21.6%
		51	18	17	7	17	3	4	7	6	6	1	11
	30代	-	24.1%	65.8%	10.1%	26.6%	7.6%	15.2%	8.9%	17.7%	10.1%	0.0%	10.1%
		79	19	52	8	21	6	12	7	14	8	0	8
	40代	-	27.5%	32.5%	22.5%	40.0%	17.5%	23.8%	5.0%	22.5%	18.8%	3.8%	8.8%
		80	22	26	18	32	14	19	4	18	15	3	7
	50代	-	32.0%	7.5%	35.4%	51.0%	22.4%	32.7%	5.4%	22.4%	15.0%	1.4%	10.2%
		147	47	11	52	75	33	48	8	33	22	2	15
	60代	-	41.6%	1.3%	38.9%	45.6%	27.5%	33.6%	2.0%	20.1%	16.1%	1.3%	4.0%
		149	62	2	58	68	41	50	3	30	24	2	6
	70代以上	-	33.8%	0.0%	41.9%	38.1%	31.9%	33.8%	5.0%	15.0%	24.4%	0.6%	3.8%
		160	54	0	67	61	51	54	8	24	39	1	6



【問32】

今後、安心して暮らせるまちづくりに向けて、市の福祉施策として、どのようなことが必要だと思いますか。特に必要だと思うものに○を付けてください。  
(○は3つまで)

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			ボランティアなどの参加の促進や支援	住民がともに支え合う仕組みづくりへ の支援（住民同士や行政との協力・連絡など、助け合う組織）	身近なところでの相談窓口の充実	高齢や障がいがあっても、 続けられるサービスの充実 在宅生活が	保健福祉に関する情報提供や制度案内の充実	健康増進・維持のための相談や訪問指導などのサービスの充実	健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実	サービス利用者などを保護する権利擁護や苦情処理などの取り組み	福祉教育の充実	高齢者、障がい者の入所施設の整備	保育サービスや児童福祉施設の充実
総数	-	-	6.9%	39.9%	27.0%	39.6%	13.6%	11.2%	22.6%	3.7%	4.2%	32.9%	12.0%
	1,202	83	479	324	476	163	135	272	44	50	396	144	
男性	計	-	8.0%	39.9%	26.1%	38.1%	13.6%	12.1%	21.8%	4.1%	4.1%	34.5%	10.3%
		536	43	214	140	204	73	65	117	22	22	185	55
	20代	-	12.8%	29.8%	36.2%	21.3%	12.8%	4.3%	29.8%	6.4%	4.3%	14.9%	27.7%
		47	6	14	17	10	6	2	14	3	2	7	13
	30代	-	1.8%	32.7%	23.6%	29.1%	14.5%	9.1%	18.2%	5.5%	1.8%	23.6%	30.9%
		55	1	18	13	16	8	5	10	3	1	13	17
	40代	-	4.3%	38.6%	20.0%	41.4%	12.9%	11.4%	14.3%	2.9%	5.7%	37.1%	18.6%
		70	3	27	14	29	9	8	10	2	4	26	13
	50代	-	10.1%	38.5%	30.3%	41.3%	15.6%	15.6%	22.0%	2.8%	3.7%	33.9%	4.6%
		109	11	42	33	45	17	17	24	3	4	37	5
	60代	-	6.7%	42.2%	22.2%	38.5%	12.6%	7.4%	24.4%	6.7%	5.9%	41.5%	3.7%
		135	9	57	30	52	17	10	33	9	8	56	5
	70代以上	-	10.8%	46.7%	27.5%	43.3%	13.3%	19.2%	21.7%	1.7%	2.5%	38.3%	1.7%
		120	13	56	33	52	16	23	26	2	3	46	2
女性	計	-	6.0%	39.8%	27.6%	40.8%	13.5%	10.5%	23.3%	3.3%	4.2%	31.7%	13.4%
		666	40	265	184	272	90	70	155	22	28	211	89
	20代	-	7.8%	21.6%	17.6%	29.4%	13.7%	11.8%	39.2%	2.0%	2.0%	13.7%	37.3%
		51	4	11	9	15	7	6	20	1	1	7	19
	30代	-	7.6%	26.6%	30.4%	26.6%	13.9%	2.5%	17.7%	0.0%	7.6%	19.0%	41.8%
		79	6	21	24	21	11	2	14	0	6	15	33
	40代	-	6.3%	42.5%	30.0%	31.3%	23.8%	11.3%	26.3%	7.5%	8.8%	30.0%	12.5%
		80	5	34	24	25	19	9	21	6	7	24	10
	50代	-	6.8%	39.5%	23.8%	48.3%	16.3%	9.5%	26.5%	4.8%	4.1%	38.1%	14.3%
		147	10	58	35	71	24	14	39	7	6	56	21
60代	-	4.7%	45.0%	31.5%	42.3%	9.4%	14.1%	24.2%	2.7%	1.3%	33.6%	4.0%	
	149	7	67	47	63	14	21	36	4	2	50	6	
70代以上	-	5.0%	46.3%	28.1%	48.1%	9.4%	11.3%	15.6%	2.5%	3.8%	36.9%	0.0%	
	160	8	74	45	77	15	18	25	4	6	59	0	

属性	区分	サンプル数	12	13	14
			低所得者の自立支援	その他	わからない
総数	-	-	17.8%	1.2%	4.4%
		1,202	214	14	53
男性	計	-	19.4%	0.9%	4.9%
		536	104	5	26
	20代	-	21.3%	0.0%	10.6%
		47	10	0	5
	30代	-	18.2%	3.6%	5.5%
		55	10	2	3
	40代	-	20.0%	2.9%	8.6%
		70	14	2	6
	50代	-	21.1%	0.0%	3.7%
		109	23	0	4
	60代	-	17.0%	0.7%	3.0%
		135	23	1	4
	70代以上	-	20.0%	0.0%	3.3%
		120	24	0	4
女性	計	-	16.5%	1.4%	4.1%
		666	110	9	27
	20代	-	11.8%	2.0%	13.7%
		51	6	1	7
	30代	-	19.0%	3.8%	2.5%
		79	15	3	2
	40代	-	13.8%	1.3%	1.3%
		80	11	1	1
	50代	-	15.6%	0.7%	3.4%
		147	23	1	5
60代	-	21.5%	1.3%	4.0%	
	149	32	2	6	
70代以上	-	14.4%	0.6%	3.8%	
	160	23	1	6	

【問33】 あなたは志布志市社会福祉協議会をご存知ですか。（〇は1つだけ）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	無回答
			名前も活動内容も知っている	名前は聞いたことはあるが活動内容はよくわからない	名前も活動内容も知らない	
総数	-	100.0%	29.0%	55.7%	8.9%	6.4%
		1,202	349	669	107	77
男性	計	100.0%	30.8%	52.1%	10.8%	6.3%
		536	165	279	58	34
	20代	100.0%	10.6%	46.8%	38.3%	4.3%
		47	5	22	18	2
	30代	100.0%	18.2%	50.9%	27.3%	3.6%
		55	10	28	15	2
	40代	100.0%	30.0%	58.6%	10.0%	1.4%
		70	21	41	7	1
	50代	100.0%	22.9%	67.9%	4.6%	4.6%
		109	25	74	5	5
	60代	100.0%	39.3%	46.7%	4.4%	9.6%
		135	53	63	6	13
	70代以上	100.0%	42.5%	42.5%	5.8%	9.2%
		120	51	51	7	11
女性	計	100.0%	27.6%	58.6%	7.4%	6.5%
		666	184	390	49	43
	20代	100.0%	9.8%	60.8%	21.6%	7.8%
		51	5	31	11	4
	30代	100.0%	15.2%	69.6%	13.9%	1.3%
		79	12	55	11	1
	40代	100.0%	16.3%	72.5%	7.5%	3.8%
		80	13	58	6	3
	50代	100.0%	29.9%	61.9%	2.0%	6.1%
		147	44	91	3	9
	60代	100.0%	34.2%	55.7%	6.7%	3.4%
		149	51	83	10	5
	70代以上	100.0%	36.9%	45.0%	5.0%	13.1%
		160	59	72	8	21

問33で、「1 名前も活動内容も知っている」と答えた方にお聞きします。  
 【問33-①】あなたは、志布志市社会福祉協議会についてどう思われますか。（○は1つだけ）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	無回答
			よく活動している	ある程度は活動している	あまり活動していない	まったく活動していない	わからない	その他	
総数	-	100.0%	46.1%	40.1%	3.2%	2.0%	6.3%	1.1%	1.1%
		349	161	140	11	7	22	4	4
男性	計	100.0%	41.8%	45.5%	4.2%	1.8%	3.6%	1.8%	1.2%
		165	69	75	7	3	6	3	2
	20代	100.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
		5	2	1	1	0	1	0	0
	30代	100.0%	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%
		10	5	4	0	0	1	0	0
	40代	100.0%	47.6%	38.1%	4.8%	0.0%	4.8%	4.8%	0.0%
		21	10	8	1	0	1	1	0
	50代	100.0%	44.0%	48.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		25	11	12	1	1	0	0	0
	60代	100.0%	35.8%	50.9%	3.8%	0.0%	3.8%	3.8%	1.9%
		53	19	27	2	0	2	2	1
	70代以上	100.0%	43.1%	45.1%	3.9%	3.9%	2.0%	0.0%	2.0%
		51	22	23	2	2	1	0	1
女性	計	100.0%	50.0%	35.3%	2.2%	2.2%	8.7%	0.5%	1.1%
		184	92	65	4	4	16	1	2
	20代	100.0%	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		5	2	2	1	0	0	0	0
	30代	100.0%	50.0%	33.3%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%
		12	6	4	1	0	1	0	0
	40代	100.0%	30.8%	30.8%	0.0%	7.7%	23.1%	0.0%	7.7%
		13	4	4	0	1	3	0	1
	50代	100.0%	59.1%	31.8%	0.0%	0.0%	4.5%	2.3%	2.3%
		44	26	14	0	0	2	1	1
	60代	100.0%	47.1%	37.3%	2.0%	2.0%	11.8%	0.0%	0.0%
		51	24	19	1	1	6	0	0
	70代以上	100.0%	50.8%	37.3%	1.7%	3.4%	6.8%	0.0%	0.0%
		59	30	22	1	2	4	0	0

【問34】 住民の皆様から、一般会員として年1回会費を志布志市社会福祉協議会へ納めて  
 いただいていることをご存知ですか。（○は1つだけ）

属性	区分	サンプル数	1 知っている	2 知らない	無回答
総数	-	100.0%	39.2%	54.5%	6.3%
		1,202	471	655	76
男性	計	100.0%	41.4%	52.1%	6.5%
		536	222	279	35
	20代	100.0%	10.6%	87.2%	2.1%
		47	5	41	1
	30代	100.0%	14.5%	80.0%	5.5%
		55	8	44	3
	40代	100.0%	35.7%	62.9%	1.4%
		70	25	44	1
	50代	100.0%	45.0%	48.6%	6.4%
		109	49	53	7
	60代	100.0%	50.4%	42.2%	7.4%
		135	68	57	10
	70代以上	100.0%	55.8%	33.3%	10.8%
		120	67	40	13
女性	計	100.0%	37.4%	56.5%	6.2%
		666	249	376	41
	20代	100.0%	5.9%	94.1%	0.0%
		51	3	48	0
	30代	100.0%	20.3%	75.9%	3.8%
		79	16	60	3
	40代	100.0%	33.8%	63.8%	2.5%
		80	27	51	2
	50代	100.0%	45.6%	48.3%	6.1%
		147	67	71	9
60代	100.0%	48.3%	47.0%	4.7%	
	149	72	70	7	
70代以上	100.0%	40.0%	47.5%	12.5%	
	160	64	76	20	

問34で「1 知っている」と答えた方にお聞きします。  
**【問34-①】** あなたは、納めていただいた会費や寄付金がどのように活用されることを期待しますか。（○は3つまで）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8
			高齢者福祉の充実	障がい者福祉の充実	実 児童福祉（子育て）の充	ボランティア活動の推進	等）福祉啓発事業（講演会）の充実	還元 地域福祉活動の地区への	に 志布志市社会福祉協議会	その他
総数	-	-	74.1%	47.6%	40.8%	16.1%	5.9%	29.5%	17.2%	2.1%
		471	349	224	192	76	28	139	81	10
男性	計	-	73.9%	47.7%	36.5%	17.1%	7.7%	29.7%	16.7%	3.2%
		222	164	106	81	38	17	66	37	7
	20代	-	60.0%	60.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		5	3	3	4	1	0	0	0	0
	30代	-	62.5%	37.5%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%
		8	5	3	4	2	2	2	1	1
	40代	-	68.0%	64.0%	44.0%	20.0%	0.0%	32.0%	4.0%	4.0%
		25	17	16	11	5	0	8	1	1
	50代	-	79.6%	46.9%	32.7%	12.2%	4.1%	30.6%	12.2%	0.0%
		49	39	23	16	6	2	15	6	0
	60代	-	66.2%	39.7%	25.0%	17.6%	8.8%	38.2%	25.0%	5.9%
		68	45	27	17	12	6	26	17	4
	70代以上	-	82.1%	50.7%	43.3%	17.9%	10.4%	22.4%	17.9%	1.5%
		67	55	34	29	12	7	15	12	1
女性	計	-	74.3%	47.4%	44.6%	15.3%	4.4%	29.3%	17.7%	1.2%
		249	185	118	111	38	11	73	44	3
	20代	-	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
		3	2	1	0	1	1	2	0	0
	30代	-	62.5%	50.0%	87.5%	12.5%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%
		16	10	8	14	2	0	3	0	0
	40代	-	85.2%	59.3%	59.3%	0.0%	3.7%	22.2%	14.8%	3.7%
		27	23	16	16	0	1	6	4	1
	50代	-	76.1%	49.3%	38.8%	14.9%	3.0%	41.8%	10.4%	0.0%
		67	51	33	26	10	2	28	7	0
60代	-	75.0%	43.1%	45.8%	16.7%	5.6%	25.0%	26.4%	2.8%	
	72	54	31	33	12	4	18	19	2	
70代以上	-	70.3%	45.3%	34.4%	20.3%	4.7%	25.0%	21.9%	0.0%	
	64	45	29	22	13	3	16	14	0	

【問35】 志布志市社会福祉協議会では、下記の活動を行っています。あなたは各活動をご存知ですか。（知っているものをすべて○）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
			心配ごと相談所の設置	近隣福祉ネットワーク事業者などへの声かけ、安否確認（高齢者）	一人暮らし高齢者の集い支援	ボランティアセンター	志布志市ボランティアまつり	各種ボランティア育成講座	生活福祉資金貸付	法外援護資金（小口資金）貸し付け	志布志市社会福祉大会	金婚式の開催	高齢者ふれあいサロン（つどい）
総数	-	-	40.3%	17.1%	21.1%	13.7%	27.4%	10.1%	8.7%	3.5%	26.4%	44.8%	28.1%
	1,202	484	205	254	165	329	121	105	42	317	539	338	
男性	計	-	39.0%	16.8%	20.7%	14.4%	24.4%	9.9%	8.4%	5.0%	24.6%	39.9%	24.3%
		536	209	90	111	77	131	53	45	27	132	214	130
	20代	-	17.0%	6.4%	8.5%	8.5%	21.3%	4.3%	0.0%	0.0%	2.1%	8.5%	8.5%
		47	8	3	4	4	10	2	0	0	1	4	4
	30代	-	10.9%	3.6%	3.6%	12.7%	32.7%	7.3%	5.5%	5.5%	14.5%	14.5%	20.0%
		55	6	2	2	7	18	4	3	3	8	8	11
	40代	-	34.3%	11.4%	15.7%	24.3%	35.7%	15.7%	8.6%	5.7%	21.4%	41.4%	28.6%
		70	24	8	11	17	25	11	6	4	15	29	20
	50代	-	34.9%	12.8%	16.5%	10.1%	15.6%	3.7%	5.5%	3.7%	19.3%	41.3%	23.9%
		109	38	14	18	11	17	4	6	4	21	45	26
	60代	-	41.5%	21.5%	25.9%	11.9%	23.0%	10.4%	10.4%	8.1%	27.4%	38.5%	25.9%
		135	56	29	35	16	31	14	14	11	37	52	35
	70代以上	-	64.2%	28.3%	34.2%	18.3%	25.0%	15.0%	13.3%	4.2%	41.7%	63.3%	28.3%
		120	77	34	41	22	30	18	16	5	50	76	34
女性	計	-	41.3%	17.3%	21.5%	13.2%	29.7%	10.2%	9.0%	2.3%	27.8%	48.8%	31.2%
		666	275	115	143	88	198	68	60	15	185	325	208
	20代	-	21.6%	7.8%	5.9%	11.8%	29.4%	3.9%	2.0%	2.0%	7.8%	15.7%	15.7%
		51	11	4	3	6	15	2	1	1	4	8	8
	30代	-	17.7%	7.6%	6.3%	10.1%	35.4%	7.6%	2.5%	1.3%	12.7%	26.6%	21.5%
		79	14	6	5	8	28	6	2	1	10	21	17
	40代	-	33.8%	10.0%	12.5%	8.8%	43.8%	7.5%	8.8%	3.8%	31.3%	43.8%	30.0%
		80	27	8	10	7	35	6	7	3	25	35	24
	50代	-	42.9%	19.7%	25.2%	18.4%	32.0%	14.3%	12.2%	3.4%	29.3%	54.4%	38.1%
		147	63	29	37	27	47	21	18	5	43	80	56
60代	-	51.0%	22.1%	22.1%	9.4%	21.5%	8.7%	6.7%	0.0%	34.2%	59.7%	30.2%	
	149	76	33	33	14	32	13	10	0	51	89	45	
70代以上	-	52.5%	21.9%	34.4%	16.3%	25.6%	12.5%	13.8%	3.1%	32.5%	57.5%	36.3%	
	160	84	35	55	26	41	20	22	5	52	92	58	

属 性	区 分	サ ン プ ル 数	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
			子 育 て サ ロ ン	歳 末 年 越 し そ ば ・ 弁 当 の 宅 配	ボ ラ ン テ ィ ア 協 力 校 の 指 定	福 祉 作 文 、 絵 画 コ ン ク ー ル	ボ ラ ン テ ィ ア グ ル ー プ 活 動 助 成	日 本 赤 十 字 社 事 業 の 推 進	福 祉 体 験 学 習 事 業 （ 福 祉 出 前 講 座）	「 赤 い 羽 根 」 共 同 募 金 運 動	災 害 見 舞 金 、 救 援 物 資 の 配 布	共 同 募 金 チャ リ テ ィ ゴ ル フ 大 会	敬 老 訪 問 の 実 施
総 数	-	-	20.0%	26.0%	4.6%	26.0%	7.6%	35.3%	6.7%	66.1%	26.9%	11.3%	32.4%
		1,202	240	312	55	313	91	424	81	794	323	136	390
男 性	計	-	16.2%	20.3%	5.6%	24.1%	7.3%	33.4%	7.1%	62.9%	25.0%	11.0%	30.2%
		536	87	109	30	129	39	179	38	337	134	59	162
	20代	-	12.8%	2.1%	0.0%	12.8%	2.1%	6.4%	2.1%	53.2%	8.5%	0.0%	8.5%
		47	6	1	0	6	1	3	1	25	4	0	4
	30代	-	27.3%	5.5%	3.6%	18.2%	0.0%	16.4%	3.6%	49.1%	9.1%	3.6%	12.7%
		55	15	3	2	10	0	9	2	27	5	2	7
	40代	-	17.1%	14.3%	7.1%	24.3%	8.6%	28.6%	10.0%	64.3%	22.9%	12.9%	27.1%
		70	12	10	5	17	6	20	7	45	16	9	19
	50代	-	9.2%	14.7%	3.7%	22.0%	4.6%	36.7%	1.8%	61.5%	20.2%	10.1%	20.2%
		109	10	16	4	24	5	40	2	67	22	11	22
	60代	-	20.7%	24.4%	8.1%	26.7%	11.1%	40.7%	9.6%	64.4%	26.7%	13.3%	33.3%
		135	28	33	11	36	15	55	13	87	36	18	45
	70代以上	-	13.3%	38.3%	6.7%	30.0%	10.0%	43.3%	10.8%	71.7%	42.5%	15.8%	54.2%
		120	16	46	8	36	12	52	13	86	51	19	65
女 性	計	-	23.0%	30.5%	3.8%	27.6%	7.8%	36.8%	6.5%	68.6%	28.4%	11.6%	34.2%
		666	153	203	25	184	52	245	43	457	189	77	228
	20代	-	23.5%	5.9%	3.9%	17.6%	7.8%	11.8%	2.0%	58.8%	9.8%	9.8%	13.7%
		51	12	3	2	9	4	6	1	30	5	5	7
	30代	-	34.2%	7.6%	5.1%	21.5%	3.8%	15.2%	1.3%	50.6%	17.7%	3.8%	11.4%
		79	27	6	4	17	3	12	1	40	14	3	9
	40代	-	30.0%	23.8%	5.0%	35.0%	5.0%	33.8%	7.5%	71.3%	18.8%	8.8%	18.8%
		80	24	19	4	28	4	27	6	57	15	7	15
	50代	-	28.6%	40.1%	6.8%	34.7%	9.5%	45.6%	9.5%	78.2%	32.7%	16.3%	35.4%
		147	42	59	10	51	14	67	14	115	48	24	52
60代	-	17.4%	37.6%	1.3%	27.5%	6.7%	43.6%	3.4%	73.2%	33.6%	8.1%	46.3%	
	149	26	56	2	41	10	65	5	109	50	12	69	
70代以上	-	13.8%	37.5%	1.9%	23.8%	10.6%	42.5%	10.0%	66.3%	35.6%	16.3%	47.5%	
	160	22	60	3	38	17	68	16	106	57	26	76	

属性	区分	サンプル数	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
			寝具洗濯乾燥消毒サービス	介護者交流会	福祉機器（寝台・車椅子等）貸付	外出支援移送サービス事業	福祉サービス利用支援事業（金銭管理サービス）	宅配給食サービス事業	ささえあい事業（介護保険外サービス）	朗読ボランティアの支援（広報紙音声録音配布）	障がい者戸外一日ふれあい遠足	歌の宅配サービス事業の支援	居宅介護支援（ケアプラン作成）
総数	-	-	10.6%	8.0%	28.1%	8.7%	6.7%	40.9%	10.6%	5.4%	6.2%	4.0%	18.8%
	1,202	127	96	338	105	81	492	127	65	75	48	226	
男性	計	-	9.7%	8.0%	26.1%	8.8%	6.9%	36.6%	8.4%	4.3%	5.0%	3.5%	15.7%
		536	52	43	140	47	37	196	45	23	27	19	84
	20代	-	0.0%	4.3%	2.1%	4.3%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.4%
		47	0	2	1	2	2	2	0	0	0	0	3
	30代	-	5.5%	7.3%	10.9%	1.8%	7.3%	16.4%	3.6%	1.8%	0.0%	0.0%	10.9%
		55	3	4	6	1	4	9	2	1	0	0	6
	40代	-	11.4%	12.9%	22.9%	14.3%	7.1%	32.9%	7.1%	4.3%	7.1%	4.3%	12.9%
		70	8	9	16	10	5	23	5	3	5	3	9
	50代	-	6.4%	3.7%	22.0%	2.8%	3.7%	38.5%	8.3%	2.8%	2.8%	0.9%	12.8%
		109	7	4	24	3	4	42	9	3	3	1	14
	60代	-	9.6%	7.4%	28.9%	11.1%	6.7%	45.2%	11.1%	5.2%	5.2%	3.7%	18.5%
		135	13	10	39	15	9	61	15	7	7	5	25
	70代以上	-	17.5%	11.7%	45.0%	13.3%	10.8%	49.2%	11.7%	7.5%	10.0%	8.3%	22.5%
120		21	14	54	16	13	59	14	9	12	10	27	
女性	計	-	11.3%	8.0%	29.7%	8.7%	6.6%	44.4%	12.3%	6.3%	7.2%	4.4%	21.3%
		666	75	53	198	58	44	296	82	42	48	29	142
	20代	-	2.0%	3.9%	15.7%	3.9%	5.9%	13.7%	3.9%	5.9%	3.9%	2.0%	19.6%
		51	1	2	8	2	3	7	2	3	2	1	10
	30代	-	2.5%	1.3%	11.4%	2.5%	3.8%	25.3%	8.9%	3.8%	2.5%	0.0%	15.2%
		79	2	1	9	2	3	20	7	3	2	0	12
	40代	-	2.5%	6.3%	23.8%	5.0%	7.5%	37.5%	11.3%	3.8%	3.8%	1.3%	25.0%
		80	2	5	19	4	6	30	9	3	3	1	20
	50代	-	15.6%	10.2%	32.0%	10.9%	6.8%	49.7%	18.4%	6.1%	10.9%	4.1%	27.2%
		147	23	15	47	16	10	73	27	9	16	6	40
	60代	-	12.8%	4.7%	33.6%	8.7%	6.7%	53.0%	11.4%	7.4%	6.7%	6.7%	20.1%
		149	19	7	50	13	10	79	17	11	10	10	30
	70代以上	-	17.5%	14.4%	40.6%	13.1%	7.5%	54.4%	12.5%	8.1%	9.4%	6.9%	18.8%
160		28	23	65	21	12	87	20	13	15	11	30	

属性	区分	サンプル数	34	35	36	37	38	39
			訪問介護（ホームヘルパー派遣）	訪問入浴介護	通所介護（デイサービス）	身体障害者ホームヘルプサービス	社協だより「ささえあい」	社協ホームページ
総数	-	-	39.8%	35.4%	31.9%	12.6%	44.8%	8.6%
		1,202	478	426	383	152	538	103
男性	計	-	35.4%	32.1%	27.2%	11.2%	39.9%	8.4%
		536	190	172	146	60	214	45
	20代	-	17.0%	14.9%	10.6%	10.6%	21.3%	4.3%
		47	8	7	5	5	10	2
	30代	-	18.2%	16.4%	16.4%	5.5%	23.6%	10.9%
		55	10	9	9	3	13	6
	40代	-	32.9%	22.9%	25.7%	12.9%	38.6%	12.9%
		70	23	16	18	9	27	9
	50代	-	30.3%	27.5%	24.8%	6.4%	45.9%	7.3%
		109	33	30	27	7	50	8
	60代	-	44.4%	40.7%	34.8%	12.6%	45.9%	9.6%
		135	60	55	47	17	62	13
	70代以上	-	46.7%	45.8%	33.3%	15.8%	43.3%	5.8%
		120	56	55	40	19	52	7
女性	計	-	43.2%	38.1%	35.6%	13.8%	48.6%	8.7%
		666	288	254	237	92	324	58
	20代	-	31.4%	25.5%	19.6%	11.8%	21.6%	3.9%
		51	16	13	10	6	11	2
	30代	-	21.5%	19.0%	26.6%	5.1%	44.3%	7.6%
		79	17	15	21	4	35	6
	40代	-	45.0%	40.0%	32.5%	8.8%	55.0%	13.8%
		80	36	32	26	7	44	11
	50代	-	43.5%	42.9%	38.8%	16.3%	55.8%	10.2%
		147	64	63	57	24	82	15
60代	-	52.3%	40.9%	41.6%	14.1%	55.7%	7.4%	
	149	78	61	62	21	83	11	
70代以上	-	48.1%	43.8%	38.1%	18.8%	43.1%	8.1%	
	160	77	70	61	30	69	13	

【問36】 志布志市社会福祉協議会が住民に対して行う活動・支援として、今後、充実してほしいものはどれですか。（〇は3つまで）

属性	区分	サンプル数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			ボランティア活動への参加促進と支援	住民による身近なささえあい活動（地域福祉活動）への支援	誰もが安心して在宅で生活するための支援	介護サービスの提供体制・サービスの充実	身近なところで福祉の相談ができる窓口	児童・生徒・地域住民を対象とした福祉教育の推進	福祉サービスに関する情報発信（インターネット等を含む）	子育てに関する支援	援助を必要とする方々やそれらの団体への支援	その他
総数	-	-	12.9%	24.8%	60.7%	31.9%	30.5%	12.1%	8.1%	17.6%	23.1%	2.2%
		1,202	155	298	730	383	367	146	97	212	278	26
男性	計	-	15.5%	24.4%	58.2%	34.1%	27.1%	11.9%	8.6%	17.7%	22.8%	2.4%
		536	83	131	312	183	145	64	46	95	122	13
	20代	-	19.1%	6.4%	48.9%	17.0%	14.9%	12.8%	8.5%	44.7%	21.3%	2.1%
		47	9	3	23	8	7	6	4	21	10	1
	30代	-	10.9%	27.3%	30.9%	21.8%	21.8%	12.7%	7.3%	32.7%	23.6%	5.5%
		55	6	15	17	12	12	7	4	18	13	3
	40代	-	5.7%	15.7%	58.6%	34.3%	18.6%	12.9%	14.3%	24.3%	21.4%	5.7%
		70	4	11	41	24	13	9	10	17	15	4
	50代	-	16.5%	26.6%	58.7%	39.4%	30.3%	12.8%	10.1%	11.9%	24.8%	1.8%
		109	18	29	64	43	33	14	11	13	27	2
	60代	-	14.8%	24.4%	61.5%	35.6%	25.9%	11.9%	7.4%	11.9%	24.4%	2.2%
		135	20	33	83	48	35	16	10	16	33	3
	70代以上	-	21.7%	33.3%	70.0%	40.0%	37.5%	10.0%	5.8%	8.3%	20.0%	0.0%
		120	26	40	84	48	45	12	7	10	24	0
女性	計	-	10.8%	25.1%	62.8%	30.0%	33.3%	12.3%	7.7%	17.6%	23.4%	2.0%
		666	72	167	418	200	222	82	51	117	156	13
	20代	-	11.8%	11.8%	39.2%	19.6%	23.5%	21.6%	5.9%	39.2%	31.4%	3.9%
		51	6	6	20	10	12	11	3	20	16	2
	30代	-	3.8%	13.9%	45.6%	19.0%	17.7%	19.0%	6.3%	58.2%	29.1%	2.5%
		79	3	11	36	15	14	15	5	46	23	2
	40代	-	7.5%	23.8%	55.0%	36.3%	23.8%	22.5%	13.8%	26.3%	23.8%	3.8%
		80	6	19	44	29	19	18	11	21	19	3
	50代	-	12.9%	27.2%	66.7%	38.8%	38.1%	13.6%	11.6%	8.2%	29.3%	0.7%
		147	19	40	98	57	56	20	17	12	43	1
60代	-	11.4%	24.2%	76.5%	37.6%	40.3%	6.7%	6.7%	8.1%	17.4%	2.0%	
	149	17	36	114	56	60	10	10	12	26	3	
70代以上	-	13.1%	34.4%	66.3%	20.6%	38.1%	5.0%	3.1%	3.8%	18.1%	1.3%	
	160	21	55	106	33	61	8	5	6	29	2	



---

地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に関する市民意識調査  
【調査結果報告書】

平成25年3月

【編集・発行】

志布志市役所 【福祉課】

鹿児島県志布志市有明町野井倉1756番地  
TEL:099-474-1111

志布志市社会福祉協議会

鹿児島県志布志市志布志町志布志3222-1  
TEL:099-472-1800